

未定稿

西東京市子育て支援ニーズ調査 結果報告書

平成 26 年 1 月

西東京市

目 次

I 調査の概要

1. 調査の目的	2
2. 調査の方法	2
3. 回収状況	2
4. 調査項目	3
5. 報告書の見方	3

II 就学前児童調査結果

1. 「お子さん」とご家族の状況	6
2. 保護者の就労状況	13
3. 平日の定期的な教育・保育の事業の利用状況	22
4. 教育・保育の事業探しについて	38
5. 地域の子育て支援事業の利用状況	45
6. 土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育の事業の利用希望	54
7. 病気の際の対応	58
8. 不定期の教育・保育の事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について	64
9. 小学校就学後の放課後の過ごし方（5歳以上）	74
10. 子育て全般について	76

III 小学校児童調査結果

1. 「お子さん」とご家族の状況	86
2. 保護者の就労状況	93
3. 放課後の居場所について	102
4. 病気の際の対応	111
5. 不定期の教育・保育事業について	117
6. 児童館・児童センターの利用について	124
7. 「お子さん」やあなたの生活環境について	130
8. 子育て全般について	132

I 調査の概要

1. 調査の目的

本調査は、次代を担う子どもの健やかな成長と子育てを支える地域社会の形成をめざし進めてきた「西東京市子育て・子育てワイワイプラン」の次期の計画と、平成27年度からの新しい子ども・子育て支援制度による「子ども・子育て支援事業計画」の策定の資料とするため、市民の皆様の生活実態や、教育・保育・子育て支援に関する利用状況を把握することを目的に実施しました。

また、教育・保育・子育て支援の量の見込みの算出・設定の資料としても活用します。

2. 調査の方法

(1) 調査地域：西東京市全域

(2) 調査対象および実施方法

本調査においては、対象者別に次の2種類のアンケート調査を実施しました。

調査の種類	対象者	実施方法
就学前児童調査	市内在住の小学校就学前の児童（0～5歳）のいる保護者 1,500 名を対象に、住民基本台帳より無作為抽出	郵送による配布・回収
小学生調査	市内在住の小学生（1～6年生）のいる保護者 1,500 名を対象に、住民基本台帳より無作為抽出	郵送による配布・回収

3. 回収状況

調査の種類	発送数	回収数		回収率	有効回収率
		有効票	無効票		
就学前児童調査	1,500 件	777 件	0 件	51.8%	51.8%
小学生調査	1,500 件	704 件	0 件	46.9%	46.9%
合計	3,000 件	1,481 件	0 件	49.4%	49.4%

4. 調査項目

主な調査項目	調査の種類	
	就学前児童調査	小学生調査
「お子さん」とご家族の状況	○	○
保護者の就労状況	○	○
平日の定期的な教育・保育の事業の利用状況	○	
教育・保育の事業探しについて	○	
放課後の居場所について	○（5歳以上）	○
地域の子育て支援事業の利用状況	○	
土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育の事業の利用希望	○	
病気の際の対応	○	○
不定期の教育・保育事業について	○	○
児童館・児童センターの利用について		○
「お子さん」やあなたの生活環境について		○
子育て全般について	○	○

5. 報告書の見方

- 回答結果の割合「%」は有効サンプル数に対して、それぞれの回答数の割合を小数点以下第2位で四捨五入したものです。そのため、単数回答（複数の選択肢から1つの選択肢を選ぶ方式）であっても合計値が100.0%にならない場合があります。
- 図表中において「無回答」とあるものは、回答が示されていない、または回答の判別が困難なものです。
- 図表中の「n（number of case）」は、集計対象者総数（あるいは回答者限定設問の限定条件に該当する人）を表しています。
- 図表中、「SA」は単数回答、「MA」は複数回答を表しています。
- 本文、表、グラフは、表示の都合上、調査票の選択肢等の文言を一部省略している場合があります。
- 本文中の「前回調査（1）」は平成21年1月に実施した「西東京市次世代育成支援行動計画ニーズ調査」（この調査のうち、就学前児童または小学生のいる保護者3,000人に実施したもの。回収率46.1%）を、また、「前回調査（2）」は平成20年10月に実施した「西東京市子どもの権利に関する意識アンケート調査」（この調査のうち、18歳以上の男女3,000人に実施したもの。回収率29.2%）を指します。

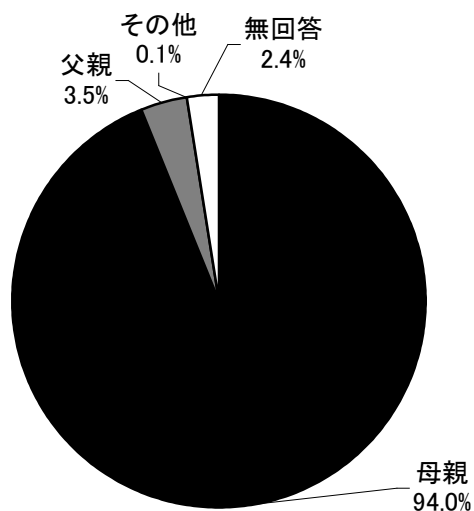
II 就学前児童調査結果

1. 「お子さん」とご家族の状況

問1 調査票の回答者（単数回答）

調査の回答者については、「母親」が94.0%で最も多く、次いで「父親」が3.5%となっている。

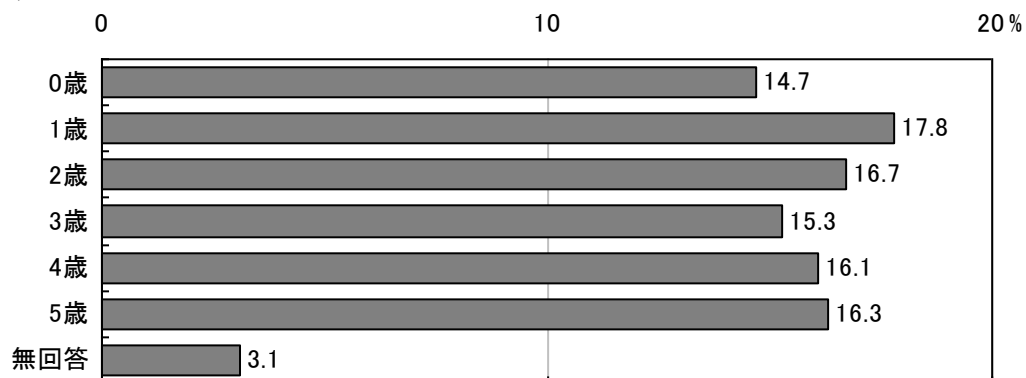
(SA) n=777



問2 「お子さん」の年齢（数量回答）

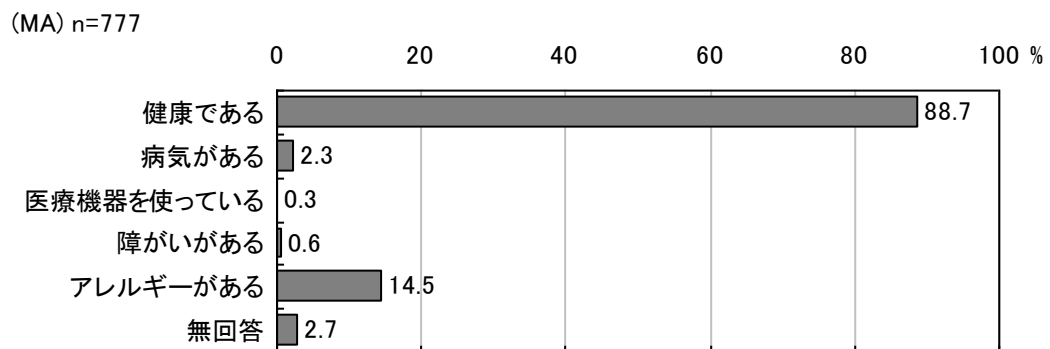
「お子さん」の年齢については、「1歳」が17.8%で最も多く、次いで「2歳」が16.7%、「5歳」が16.3%となっている。

(数量) n=777



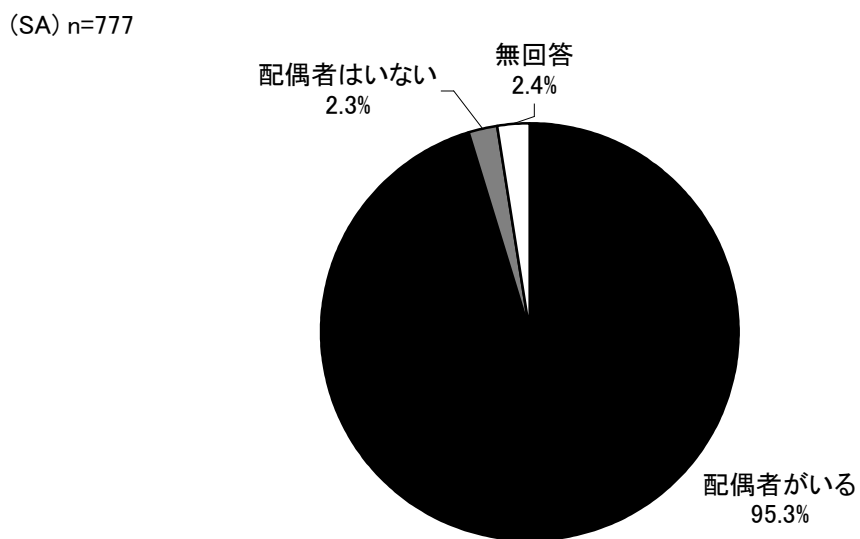
問3 「お子さん」の健康状況（複数回答）

子どもの健康状況については「健康である」が88.7%で最も多く、次いで「アレルギーがある」が14.5%となっている。



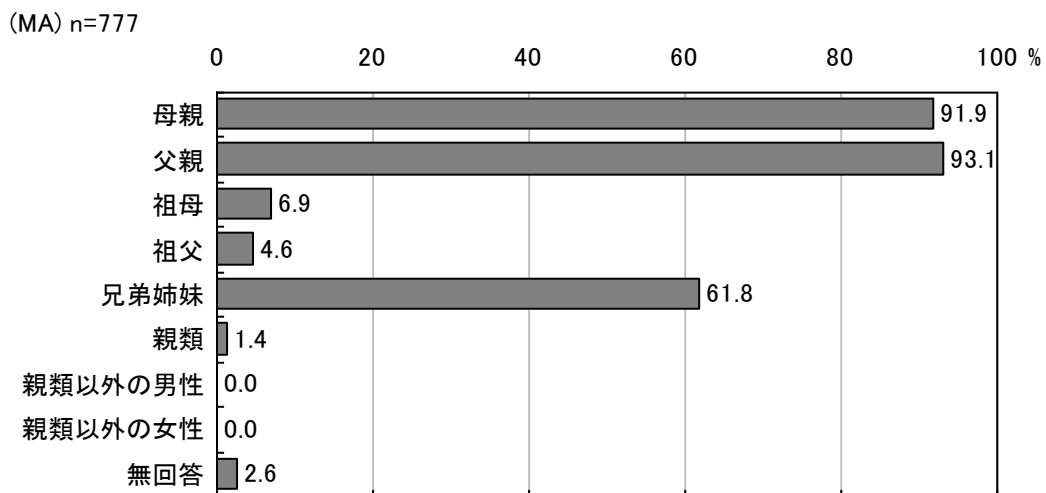
問4 調査回答者の配偶関係（単数回答）

調査回答者の配偶関係については、「配偶者がいる」が95.3%、「配偶者はいない」は2.3%となっている。



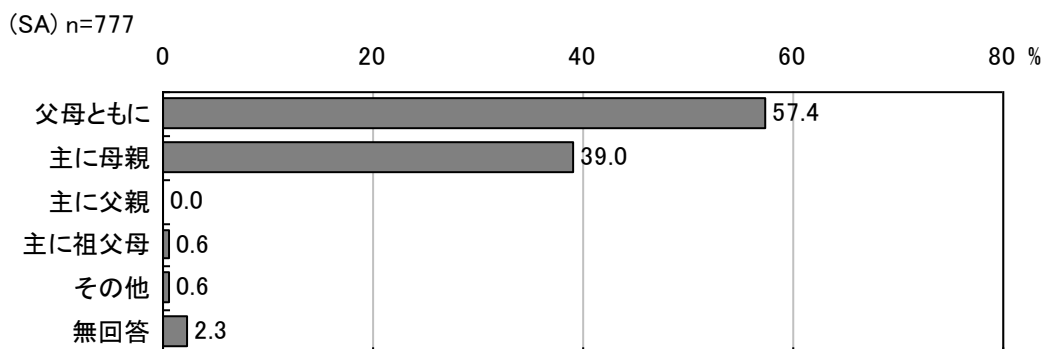
問5 「お子さん」の同居者（複数回答）

「お子さん」の同居者については、「父親」が93.1%、「母親」が91.9%で9割以上と多く、次いで「兄弟姉妹」が61.8%となっている。



問6 「お子さん」の子育て（教育を含む）を主に行っている方（単数回答）

「お子さん」の子育てを主に行っている方については、「父母ともに」が57.4%で最も多く、次いで「主に母親」が39.0%となっている。

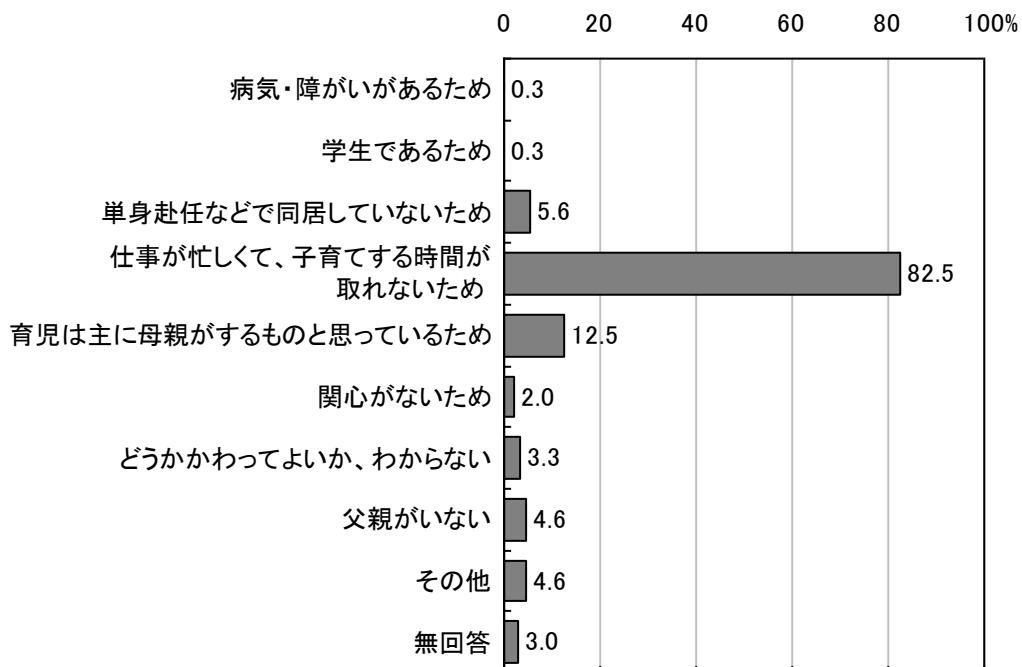


【問6で「2」（主に母親）に○をした方】

問6① 父親が子育てにかかわっていない場合の理由（複数回答）

父親が子育てにかかわっていない理由については、「仕事が忙しくて、子育てする時間が取れないため」が82.5%で最も多く、次いで「育児は主に母親がするものと思っているため」が12.5%となっている。

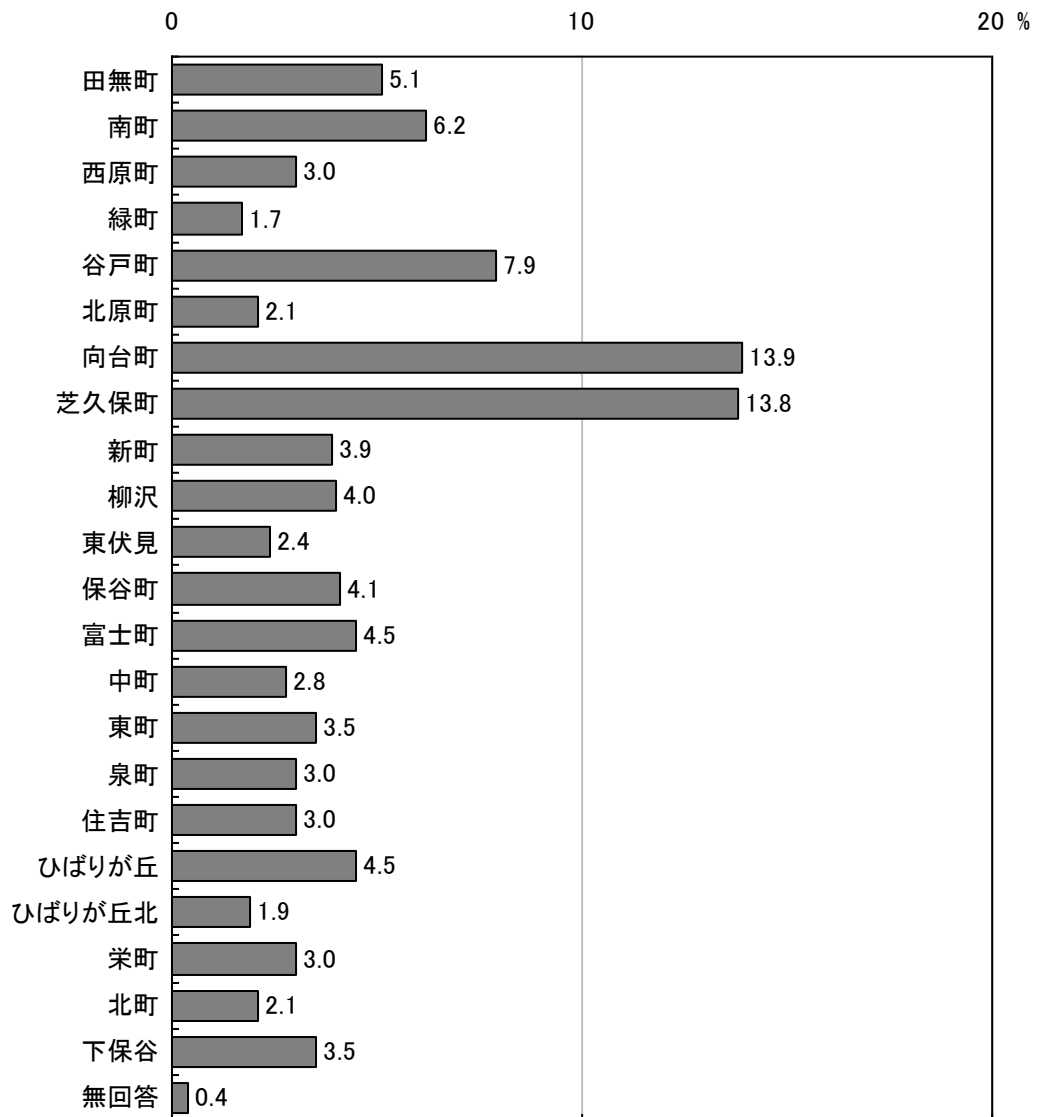
(MA) n=303



問7、8 お住まいのまち・丁目（単数回答・数量回答）

居住地区は、「向台町」が13.9%、「芝久保町」が13.8%とほぼ同じ割合で多く、次いで「谷戸町」が7.9%となっている。

(SA) n=777



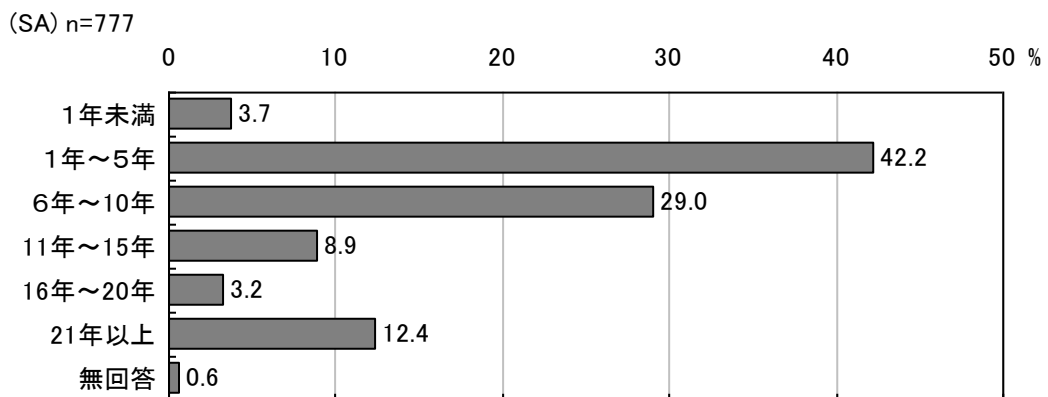
■地区別の丁目

地区別の丁目については以下のとおり。

上段:回答者数 下段:%	合計	1丁目	2丁目	3丁目	4丁目	5丁目	6丁目	7丁目	無回答
田無町	40 100.0	3 7.5	6 15.0	3 7.5	9 22.5	9 22.5	2 5.0	8 20.0	0 0.0
南町	48 100.0	7 14.6	10 20.8	6 12.5	4 8.3	7 14.6	14 29.2	0 0.0	0 0.0
西原町	23 100.0	2 8.7	3 13.0	7 30.4	6 26.1	4 17.4	0 0.0	0 0.0	1 4.3
緑町	13 100.0	2 15.4	5 38.5	5 38.5	0 0.0	1 7.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0
谷戸町	61 100.0	13 21.3	35 57.4	12 19.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 1.6
北原町	16 100.0	8 50.0	3 18.8	5 31.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
向台町	108 100.0	14 13.0	15 13.9	50 46.3	16 14.8	6 5.6	6 5.6	0 0.0	1 0.9
芝久保町	107 100.0	41 38.3	15 14.0	23 21.5	21 19.6	7 6.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0
新町	30 100.0	5 16.7	2 6.7	2 6.7	8 26.7	6 20.0	6 20.0	0 0.0	1 3.3
柳沢	31 100.0	5 16.1	7 22.6	4 12.9	0 0.0	12 38.7	3 9.7	0 0.0	0 0.0
東伏見	19 100.0	2 10.5	1 5.3	3 15.8	4 21.1	6 31.6	3 15.8	0 0.0	0 0.0
保谷町	32 100.0	7 21.9	1 3.1	5 15.6	1 3.1	6 18.8	11 34.4	0 0.0	1 3.1
富士町	35 100.0	17 48.6	5 14.3	1 2.9	7 20.0	3 8.6	1 2.9	0 0.0	1 2.9
中町	22 100.0	3 13.6	1 4.5	7 31.8	8 36.4	1 4.5	2 9.1	0 0.0	0 0.0
東町	27 100.0	2 7.4	2 7.4	5 18.5	6 22.2	2 7.4	10 37.0	0 0.0	0 0.0
泉町	23 100.0	6 26.1	3 13.0	2 8.7	2 8.7	5 21.7	5 21.7	0 0.0	0 0.0
住吉町	23 100.0	7 30.4	3 13.0	8 34.8	2 8.7	1 4.3	2 8.7	0 0.0	0 0.0
ひばりが丘	35 100.0	3 8.6	20 57.1	5 14.3	5 14.3	1 2.9	0 0.0	0 0.0	1 2.9
ひばりが丘北	15 100.0	6 40.0	5 33.3	1 6.7	2 13.3	0 0.0	1 6.7	0 0.0	0 0.0
栄町	23 100.0	8 34.8	8 34.8	6 26.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 4.3
北町	16 100.0	4 25.0	4 25.0	2 12.5	3 18.8	3 18.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0
下保谷	27 100.0	3 11.1	9 33.3	5 18.5	3 11.1	7 25.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0

問9 居住年数（単数回答）

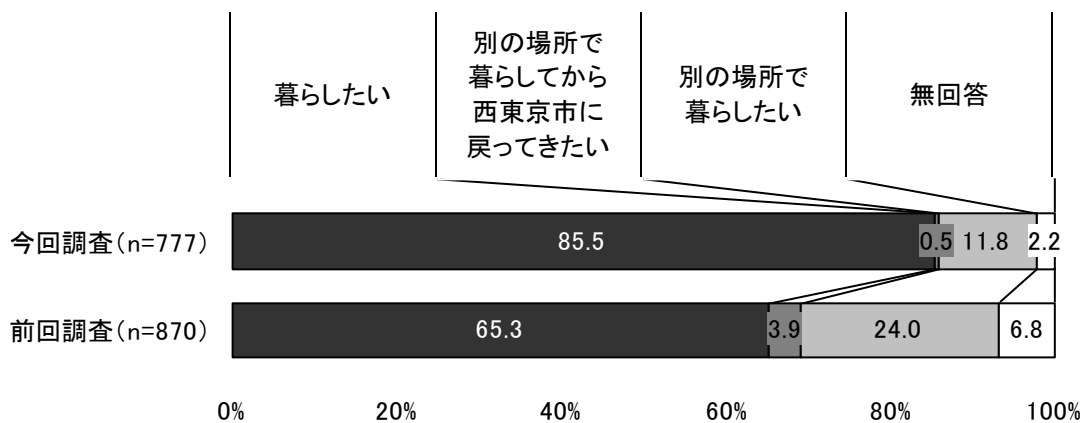
居住年数については、「1年～5年」が42.2%で最も多く、次いで「6年～10年」が29.0%、「21年以上」が12.4%となっている。



問10 今後の居留意向（単数回答）

今後の西東京市内での居留意向については、「暮らしたい」が85.5%で最も多く、次いで「別の場所で暮らしたい」が11.8%となっている。

前回調査（2）と比較すると、「暮らしたい」が20.2ポイント増加している。



2. 保護者の就労状況

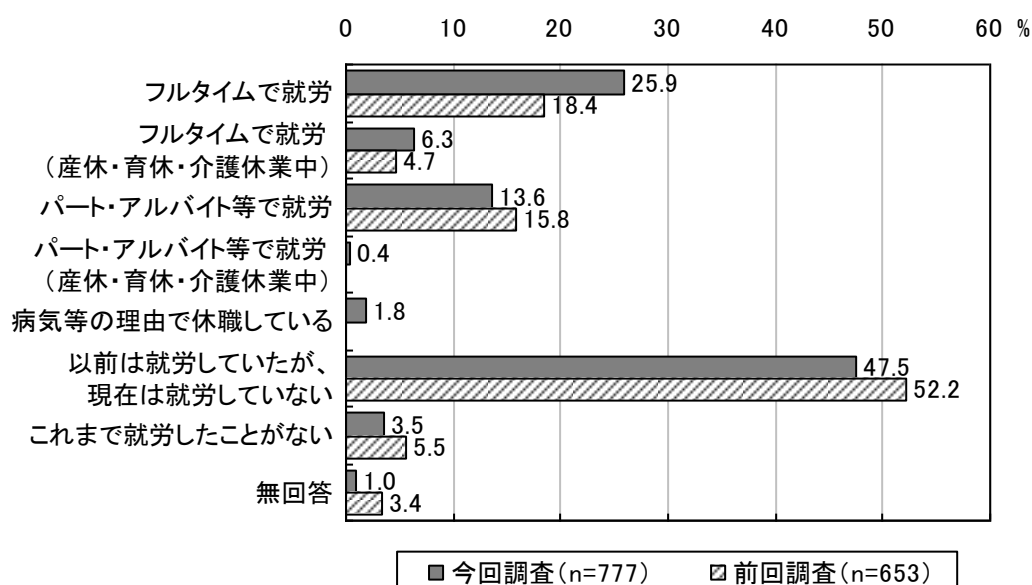
問 11 「お子さん」の保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）

①母親 ※父子家庭の場合、記入は不要

母親の就労状況については、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が47.5%で約半数を占めて最も多く、次いで「フルタイムで就労」が25.9%となっている。

週あたりの就労日数をみると、フルタイムで就労している人は「5日」、パート・アルバイト等で就労している人は3日～5日である場合が多くなっている。

前回調査（1）と比較すると、「フルタイムで就労」が7.5ポイント増加している。



【週あたりの就労日数】

日数	フルタイム n=201		フルタイム (産休等) n=49		パート・アルバイト n=106		パート・アルバイト (産休等) n=3	
	n	%	n	%	n	%	n	%
1日	0	0.0	0	0.0	9	8.5	0	0.0
2日	0	0.0	0	0.0	8	7.5	0	0.0
3日	2	1.0	0	0.0	27	25.5	0	0.0
4日	6	3.0	0	0.0	29	27.4	2	66.7
5日	178	88.6	42	85.7	28	26.4	1	33.3
6日	15	7.5	3	6.1	4	3.8	0	0.0
7日	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
無回答	0	0.0	4	8.2	1	0.9	0	0.0

【①で「1」～「4」（就労している）に○をした方】

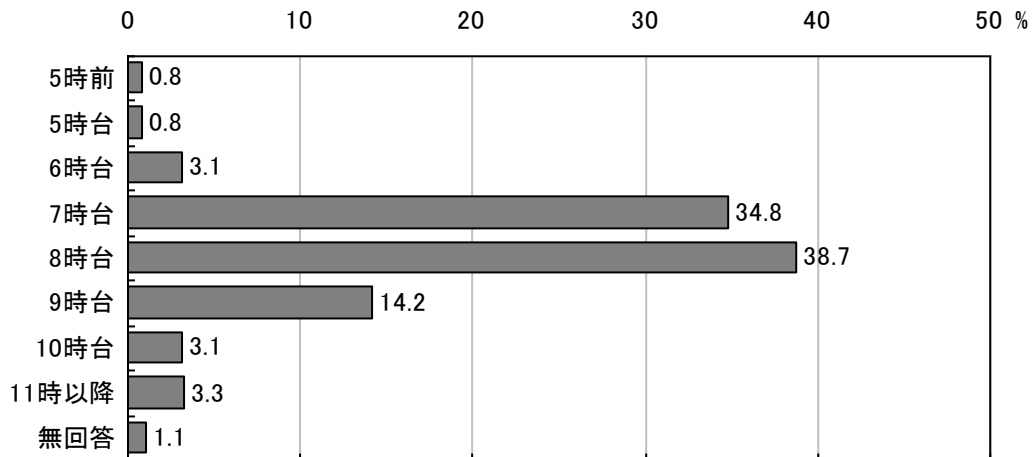
問 11①- 1 家を出る時間および帰宅時間（数量回答）

就労している母親の家を出る時間は、「8時台」が38.7%で最も多く、次いで「7時台」が34.8%、「9時台」が14.2%となっている。

帰宅時間は、「18時台」が42.1%で最も多く、次いで「19時台」が24.5%、「17時台」が12.3%となっている。

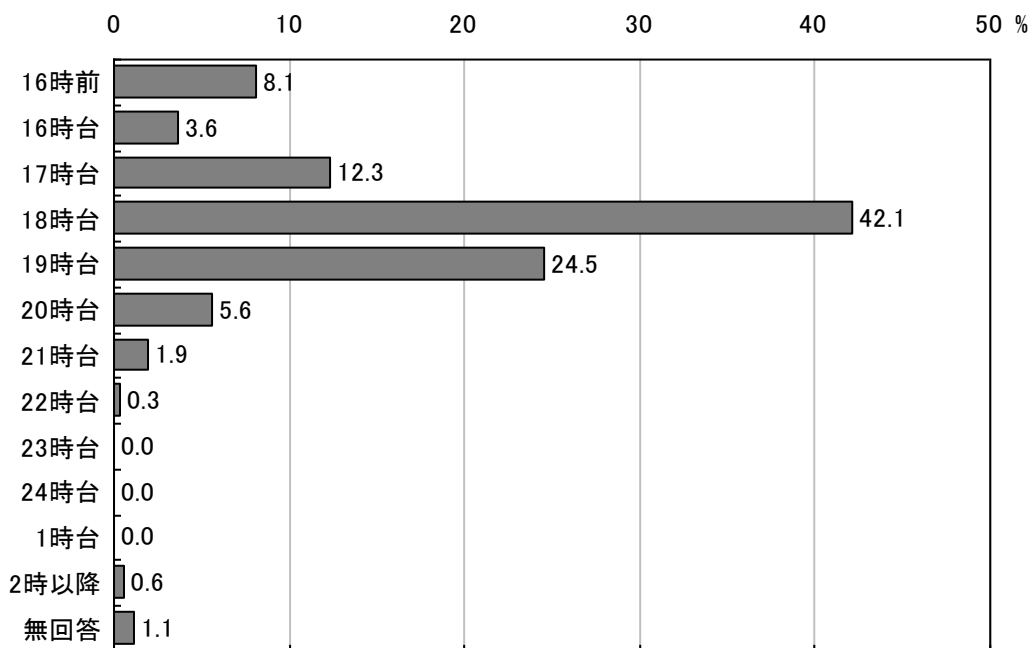
【家を出る時間】

(数量) n=359



【帰宅時間】

(数量) n=359

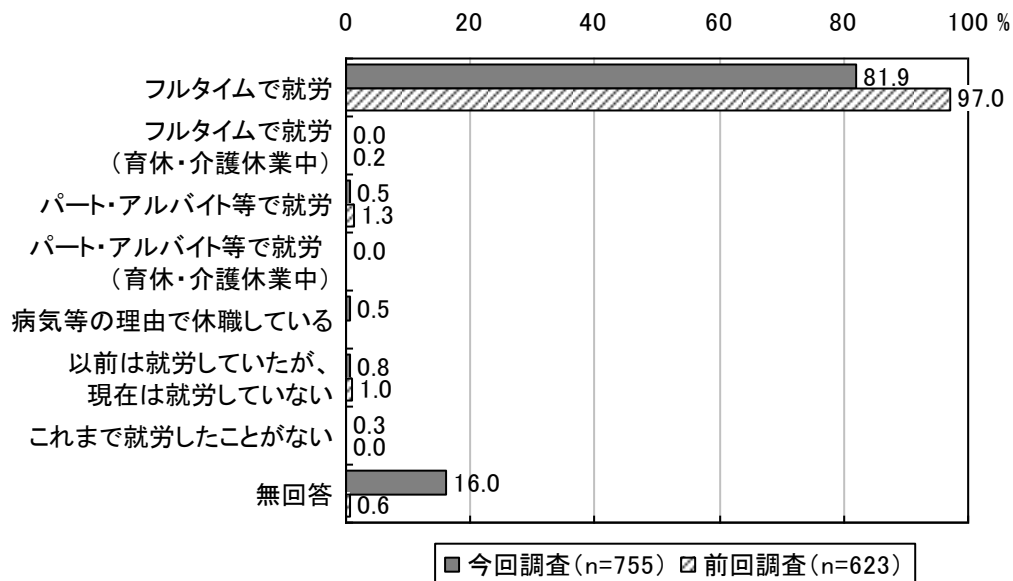


②父親 ※母子家庭の場合、記入不要

父親の就労状況については、「フルタイムで就労」が81.9%で約8割と最も多くなっている。

週あたりの就労日数をみると、フルタイムで就労している人の約7割は「5日」、2割強が「6日」となっている。また、パート・アルバイト等で就労している人は4人で、そのうち3人が「5日」となっている。

前回調査（1）と比較すると、「フルタイムで就労」が15.1ポイント減少している。



【週あたりの就労日数】

日数	フルタイム n=618		フルタイム (産休等) 該当なし		パート・アルバイト n=4		パート・アルバイト (産休等) 該当なし	
	n	%	n	%	n	%	n	%
1日	0	0.0	-	-	0	0.0	-	-
2日	2	0.3	-	-	0	0.0	-	-
3日	3	0.5	-	-	0	0.0	-	-
4日	5	0.8	-	-	0	0.0	-	-
5日	427	69.1	-	-	3	75.0	-	-
6日	140	22.7	-	-	0	0.0	-	-
7日	3	0.5	-	-	0	0.0	-	-
無回答	38	6.1	-	-	1	25.0	-	-

【②で「1」～「4」（就労している）に○をした方】

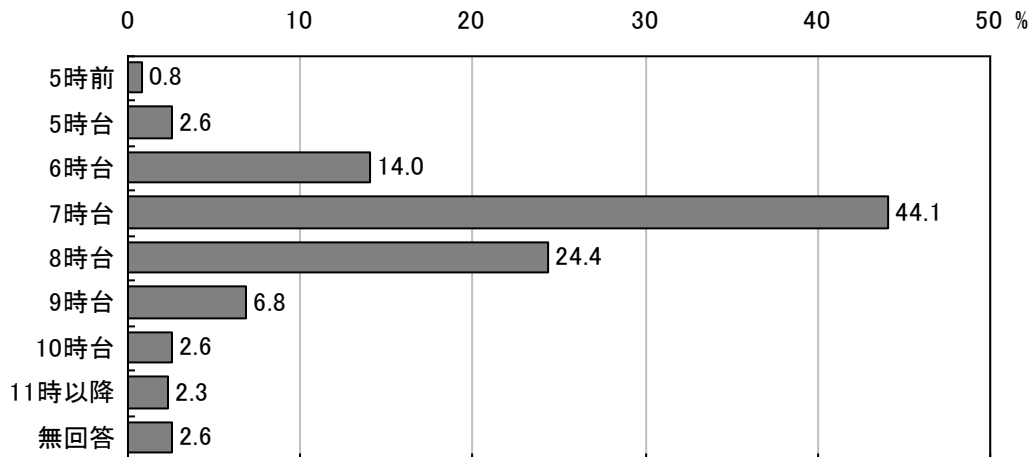
問 11②- 1 家を出る時間および帰宅時間（数量回答）

就労している父親の家を出る時間は、「7時台」が44.1%で最も多く、次いで「8時台」が24.4%、「6時台」が14.0%となっている。

帰宅時間は、「21時台」が19.0%で最も多く、次いで「22時台」が17.8%、「20時台」が16.9%となっている。

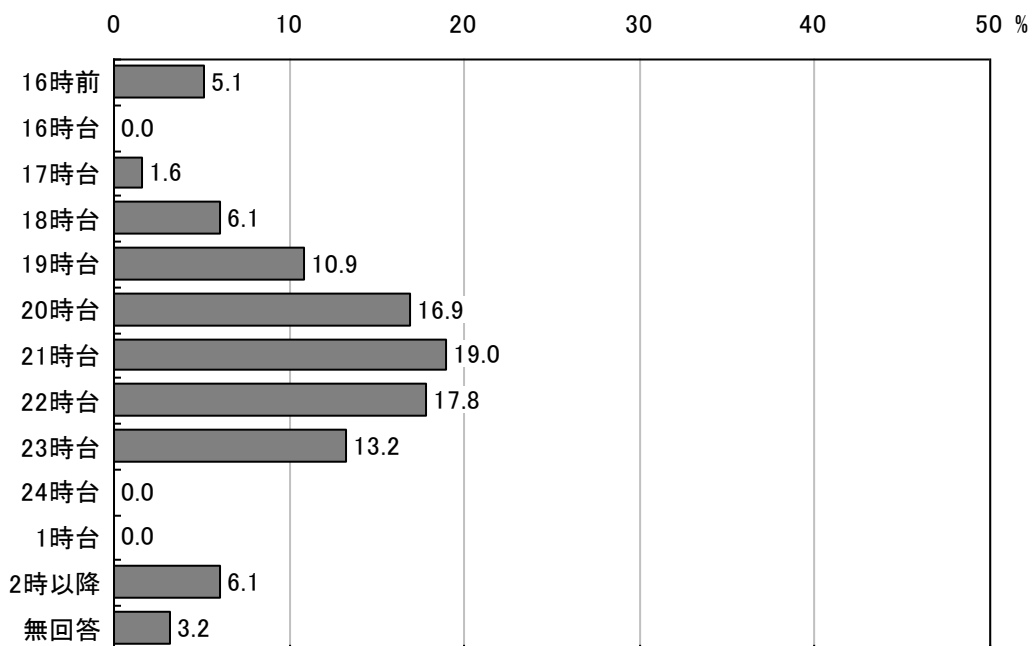
【家を出る時間】

(数量) n=622



【帰宅時間】

(数量) n=622

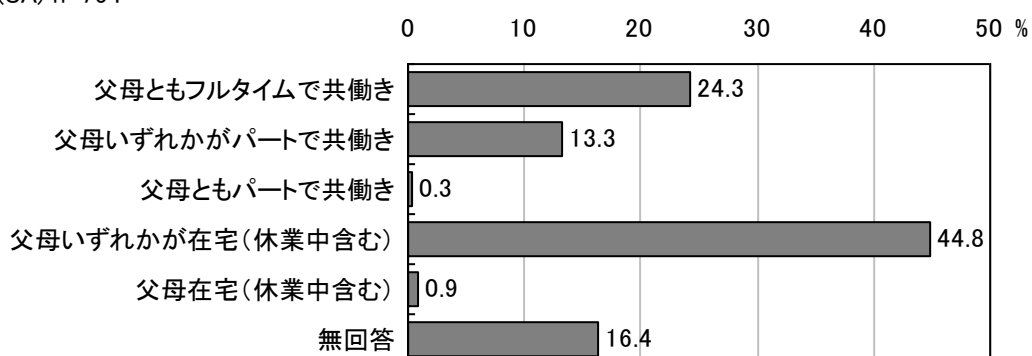


■共働きの状況 ※母子・父子家庭をのぞく

共働きの状況については、「父母いずれかが在宅（休業中含む）」が44.8%で最も多く、次いで「父母ともフルタイムで共働き」が24.3%となっている。就労形態にかかわらず共働きの世帯は4割弱で、「父母いずれかが在宅（休業中含む）」をやや下回っている。

年齢別の共働きの状況をみると、いずれの年齢でも「父母いずれかが在宅（休業中含む）」が多くなっており、0歳では半数を超えている。また、「父母ともフルタイムで共働き」の世帯が最も多いのは2歳、就労形態にかかわらず共働きの世帯が最も多いのは4歳となっている。

(SA) n=754



■「お子さん」の年齢別の共働きの状況

上段:回答者数 下段:%	合計	父母ともフルタイムで共働き	父母いずれかがパートで共働き	父母ともパートで共働き	父母いずれかが在宅(休業中含む)	父母在宅(休業中含む)	無回答
0歳	114 100.0	24 21.1	5 4.4	0 0.0	63 55.3	1 0.9	21 18.4
1歳	135 100.0	34 25.2	20 14.8	1 0.7	57 42.2	2 1.5	21 15.6
2歳	127 100.0	35 27.6	14 11.0	0 0.0	61 48.0	0 0.0	17 13.4
3歳	113 100.0	23 20.4	17 15.0	0 0.0	53 46.9	1 0.9	19 16.8
4歳	119 100.0	28 23.5	26 21.8	0 0.0	46 38.7	1 0.8	18 15.1
5歳	122 100.0	30 24.6	16 13.1	1 0.8	52 42.6	2 1.6	21 17.2

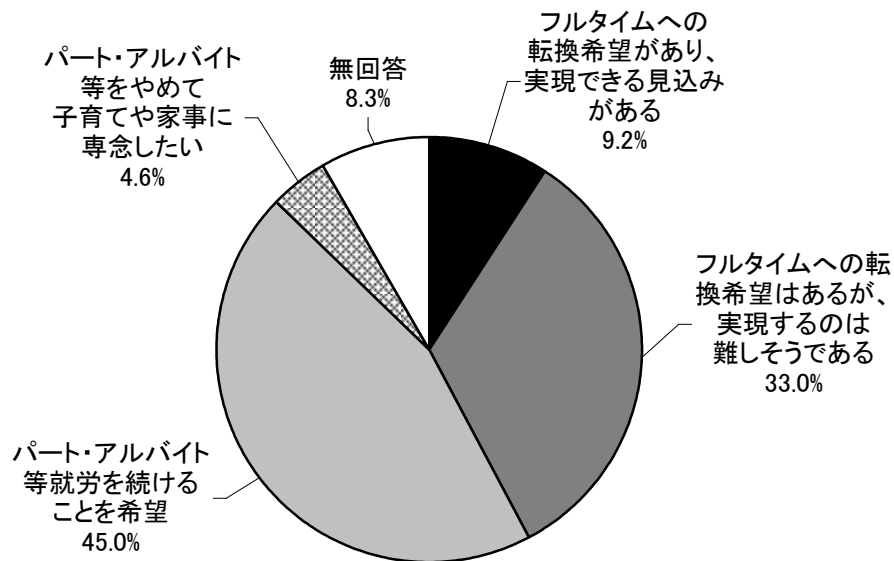
【問 11 の①または②で、「3」または「4」（パート・アルバイト等で就労）に○をした方】

問 11③ フルタイムへの転換希望はありますか。（単数回答）

③-1 母親

母親のフルタイムへの転換希望については、「パート・アルバイト等就労を続けることを希望」が 45.0%で最も多く、次いで「フルタイムへの転換希望はあるが、実現するのは難しそうである」が 33.0%となっており、「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」と合わせた『フルタイムへの転換希望がある』の割合は4割を超えている。

(SA) n=109



③-2 父親

父親のフルタイムへの転換希望については、パート・アルバイト等で就労している人は4人で、そのうち3人が「フルタイムへの転換希望はあるが、実現するのは難しそうである」、1人が「パート・アルバイト等就労を続けることを希望」となっている。（グラフ省略）

【問 11 の①または②で、「5」～「7」（就労していない）に○をした方】

問 11④ 就労希望の有無（単数回答および数量回答）

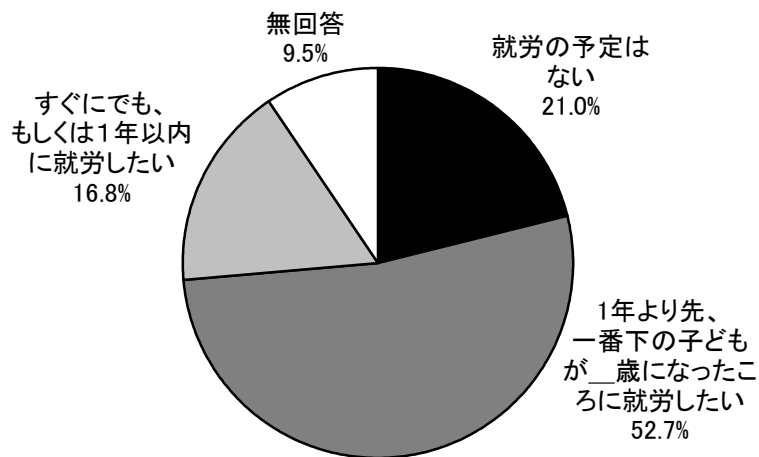
④-1 母親

現在未就労の母親の今後の就労希望については、「1年より先、一番下の子どもが__歳になったところに就労したい」が52.7%で半数以上を占め最も多く、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」を合わせた『就労したい』の割合は約7割となっている。

就労を希望する子ども年齢については、「7歳」が21.3%で最も多く、次いで「3歳」が19.4%、「4歳」が19.0%で、平均は5.62歳となっている。

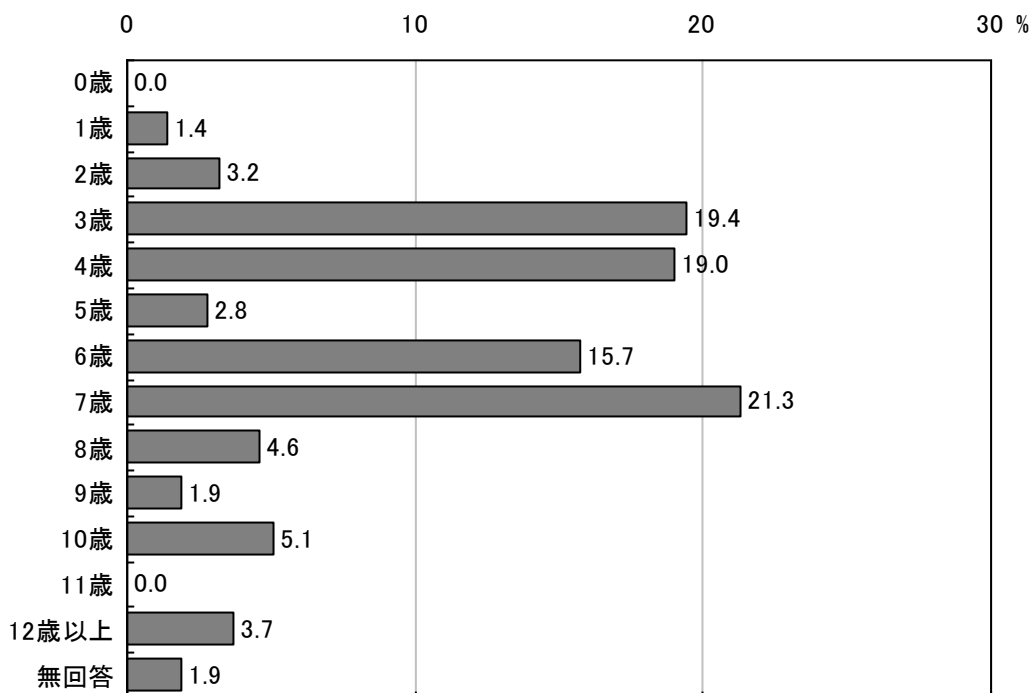
【就労希望の有無】

(SA) n=410



【就労希望する子どもの年齢】

(数量) n=216

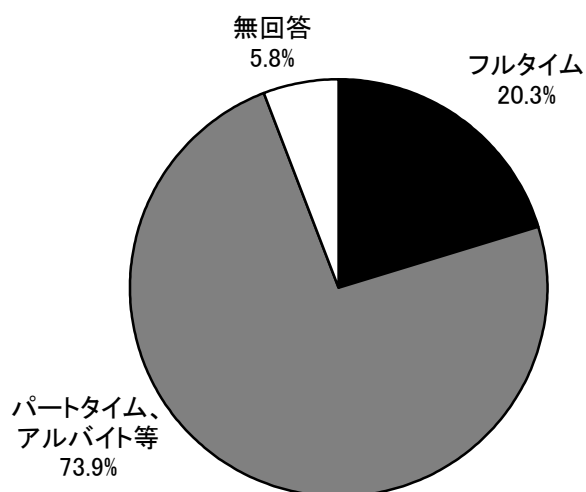


「すぐにでももしくは1年以内に就労したい」人の希望する就労形態については、「パートタイム・アルバイト等」が73.9%、「フルタイム」が20.3%となっている。

また、週あたりの希望就労日数および1日あたりの希望就労時間をみると、就労日数は「3日」が51.0%、就労時間は「4時間」が29.4%で最も多くなっている。

【希望する就労形態】

(SA) n=69



【希望する就労形態で、「パートタイム、アルバイト等」に○をした方】

【週あたりの希望就労日数】

日数	n=51	
	n	%
1日	1	2.0
2日	1	2.0
3日	26	51.0
4日	18	35.3
5日	5	9.8
6日	0	0.0
7日	0	0.0
無回答	0	0.0

【1日あたりの希望就労時間】

時間	n=51	
	n	%
1時間	0	0.0
2時間	0	0.0
3時間	4	7.8
4時間	15	29.4
5時間	14	27.5
6時間	12	23.5
7時間	0	0.0
8時間以上	5	9.8
無回答	1	2.0

④-2 父親

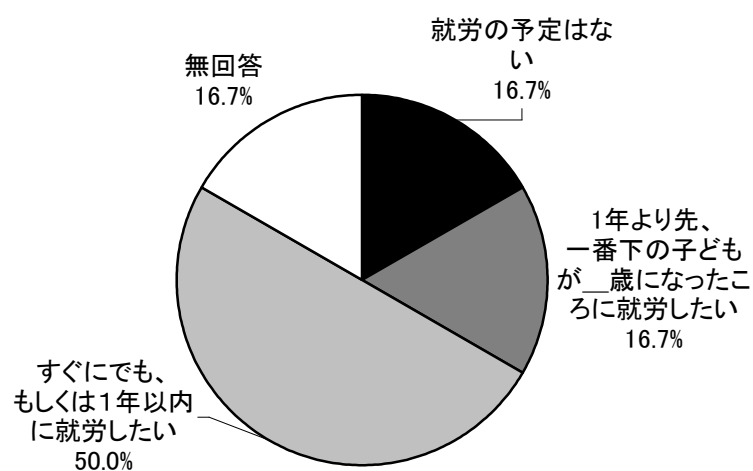
現在未就労の父親の今後の就労希望については、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が50.0%で半数を占め最も多くなっている。

就労を希望する子どもの年齢について、「1年より先、一番下の子どもが__歳になったところに就労したい」と回答した人は2人で、それぞれ「6歳」と「9歳」となっている。(グラフ省略)

「すぐにでももしくは1年以内に就労したい」人の希望する就労形態については、「フルタイム」が100%となっている。(グラフ省略)

【就労希望の有無】

(SA) n=12



【問11④-1または④-2で、「1」（就労の予定はない）に○をした方】

問11⑤ 就労の予定がない理由（単数回答）

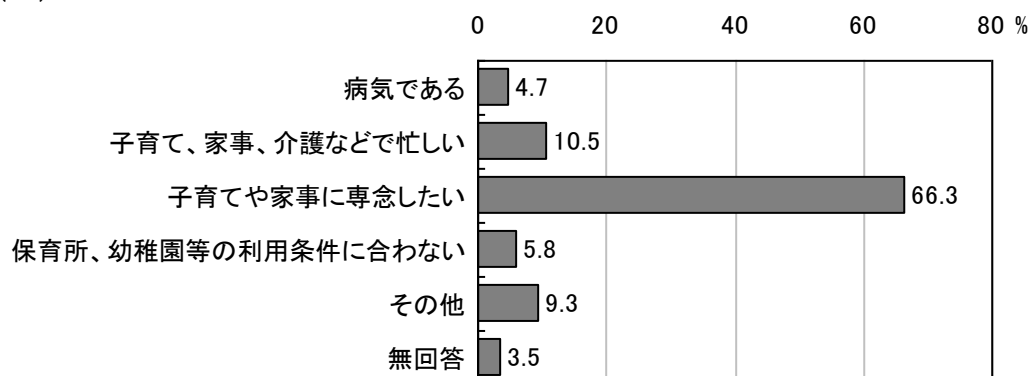
⑤-1 母親・⑤-2 父親

母親の就労の予定がない理由については、「子育てや家事に専念したい」が66.3%で最も多く、次いで「子育て、家事、介護などで忙しい」が10.5%となっている。

なお、父親で就労の予定がないと回答した人は2人で、「子育て、家事、介護などで忙しい」が1名、無回答が1名となっている。(グラフ省略)

【母親】

(SA) n=86



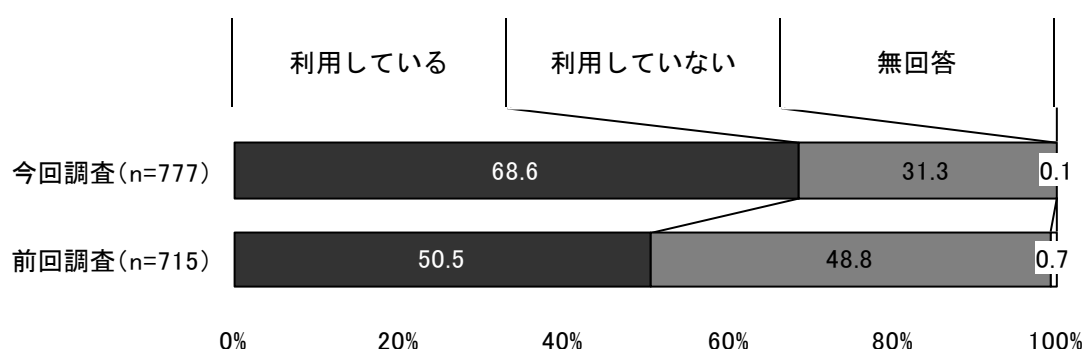
3. 平日の定期的な教育・保育の事業の利用状況

問 12 幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業」の利用状況（単数回答）

定期的な教育・保育事業の利用状況については、「利用している」が68.6%で約7割を占めている。

年齢別の利用状況を見ると、0歳では「利用していない」が7割以上であるのに対し、3歳を超えると「利用している」人が9割以上を占めている。共働きの状況別では、就労形態にかかわらず共働きの世帯では、「利用している」が8割から9割以上であるものの、父母のうちどちらかが在宅の場合は「利用している」が半数程度に止まっている。

前回調査（1）と比較すると、「利用している」が18.1ポイント増加している。



■ 「お子さん」の年齢別・共働きの状況別（一部抜粋）の利用状況

上段:回答者数 下段:%	合計	利用している	利用していない	無回答
0歳	114 100.0	30 26.3	84 73.7	0 0.0
1歳	138 100.0	56 40.6	82 59.4	0 0.0
2歳	130 100.0	66 50.8	64 49.2	0 0.0
3歳	119 100.0	116 97.5	3 2.5	0 0.0
4歳	125 100.0	122 97.6	3 2.4	0 0.0
5歳	127 100.0	126 99.2	1 0.8	0 0.0
父母ともフルタイムで共働き	183 100.0	181 98.9	2 1.1	0 0.0
父母いずれかがパートで共働き	100 100.0	84 84.0	16 16.0	0 0.0
父母いずれかが在宅(休業中含む)	338 100.0	172 50.9	166 49.1	0 0.0

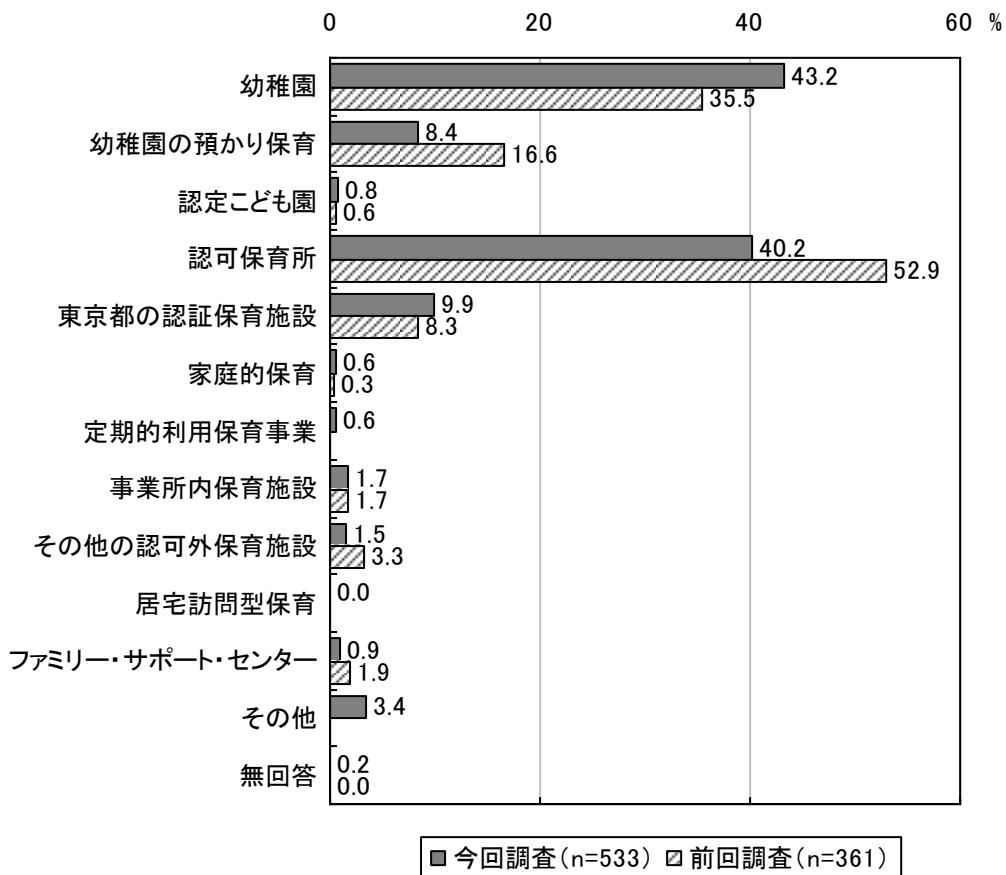
【問 12 で「1」に○をした方】

問 12① 定期的に利用している教育・保育の事業（複数回答）

定期的に利用している教育・保育事業については、「幼稚園」が43.2%、「認可保育所」が40.2%で多く、ともに4割を占めている。

年齢別の利用している教育・保育の事業をみると、「幼稚園」および「幼稚園の預かり保育」は年齢とともに利用が多くなっている。また、「認可保育所」についても年齢とともに利用が多くなっているものの、いずれの年齢においても一定の利用がみられている。

前回調査と比較してみると、「幼稚園」の利用が増え、「幼稚園の預かり保育」や「認可保育所」の利用が少なくなったことがわかる。



■ 「お子さん」の年齢別の利用している教育・保育事業（上位4事業）

上段:回答者数 下段:%	合計	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	無回答
幼稚園	230 100.0	2 0.9	2 0.9	6 2.6	68 29.6	72 31.3	74 32.2	6 2.6
幼稚園の預かり保育	45 100.0	0 0.0	0 0.0	2 4.4	10 22.2	13 28.9	18 40.0	2 4.4
認可保育所	214 100.0	17 7.9	29 13.6	34 15.9	38 17.8	43 20.1	45 21.0	8 3.7
東京都の認証保育施設	53 100.0	9 17.0	14 26.4	18 34.0	3 5.7	2 3.8	3 5.7	4 7.5

問 12② 平日に定期的に利用している教育・保育事業の利用状況（数量回答および単数回答）

《幼稚園または認定こども園》

幼稚園または認定こども園の利用状況をみると、週あたりの利用日数および利用希望日数はともに「5日」が最も多くなっている。1日あたりの利用時間は「5時間」が最も多くなっているものの、利用希望時間は「6時間」が多い。利用開始時刻および希望の利用開始時刻はともに「9時台」が最も多くなっている。一方、利用終了時刻は「14時台」が最も多いのに対し、希望の利用終了時刻は「15時台」が最も多い。

実施場所は「市内」が8割を超えて多く、送迎方法は「自転車」、送迎時間は「5分以内」がそれぞれ最も多くなっている。

【週あたりの利用日数】

日数	n=234	
	n	%
1日	3	1.3
2日	0	0.0
3日	0	0.0
4日	0	0.0
5日	224	95.7
6日	1	0.4
7日	0	0.0
無回答	6	2.6
平均	4.95日	

【週あたりの利用希望日数】

日数	n=234	
	n	%
1日	1	0.4
2日	0	0.0
3日	0	0.0
4日	0	0.0
5日	157	67.1
6日	7	3.0
7日	0	0.0
無回答	69	29.5
平均	5.02日	

【1日あたりの利用時間】

時間	n=234	
	n	%
2時間以下	2	0.9
3時間	2	0.9
4時間	23	9.8
5時間	167	71.4
6時間	24	10.3
7時間	2	0.9
8時間以上	5	2.1
無回答	9	3.8
平均	5.08時間	

【1日あたりの利用希望時間】

時間	n=234	
	n	%
2時間以下	0.0	0.0
3時間	0.9	0.9
4時間	0.4	0.4
5時間	16.2	16.2
6時間	29.5	29.5
7時間	10.7	10.7
8時間以上	10.7	10.7
無回答	31.6	31.6
平均	6.28時間	

【現在の利用開始時刻】

時間	n=234	
	n	%
6時前	0	0.0
6時台	0	0.0
7時台	1	0.4
8時台	15	6.4
9時台	200	85.5
10時台	7	3.0
11時以降	1	0.4
無回答	10	4.3

【希望の利用開始時刻】

時間	n=234	
	n	%
6時前	0	0.0
6時台	0	0.0
7時台	3	1.3
8時台	23	9.8
9時台	131	56.0
10時台	3	1.3
11時以降	0	0.0
無回答	74	31.6

【現在の利用終了時刻】

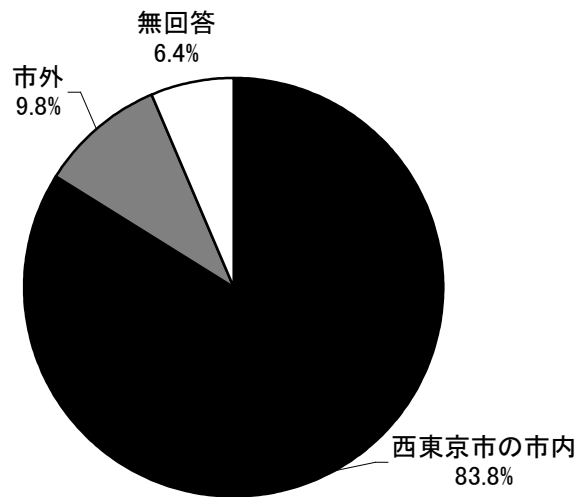
時間	n=234	
	n	%
12 時前	2	0.9
12 時台	1	0.4
13 時台	13	5.6
14 時台	186	79.5
15 時台	16	6.8
16 時台	1	0.4
17 時以降	5	2.1
無回答	10	4.3

【希望の利用終了時刻】

時間	n=234	
	n	%
12 時前	0.0	0.0
12 時台	0.4	0.4
13 時台	0.4	0.4
14 時台	16.7	16.7
15 時台	31.6	31.6
16 時台	11.5	11.5
17 時以降	7.7	7.7
無回答	31.6	31.6

【実施場所（現在ののみ）】

(SA) n=234



【送迎方法（現在ののみ）】

方法	n=234	
	n	%
徒歩	44	18.8
自転車	110	47.0
自家用車	8	3.4
園バス	61	26.1
公共交通機関	0	0.0
無回答	11	4.7

【送迎時間（現在ののみ）】

時間	n=234	
	n	%
5分以内	96	41.0
10分以内	65	27.8
15分以内	19	8.1
20分以内	17	7.3
25分以内	0	0.0
30分以内	12	5.1
31分以上	4	1.7
無回答	21	9.0
平均		10.77分

《幼稚園の預かり保育》

幼稚園の預かり保育の利用状況をみると、週あたりの利用日数は「1日」が最も多くなっているものの、利用希望日数は「3日」が最も多くなっている。1日あたりの利用時間は「3時間」が最も多く、利用希望時間も2時間～3時間が多い。利用開始時刻および希望の利用開始時刻はともに「14時台」が、利用終了時刻および希望の利用終了時刻はともに「17時台」が最も多い。

実施場所は「市内」がおおむね8割で多く、送迎方法は「自転車」、送迎時間は「15分以内」がそれぞれ最も多くなっている。

【週あたりの利用日数】

日数	n=45	
	n	%
1日	22	48.9
2日	3	6.7
3日	8	17.8
4日	2	4.4
5日	5	11.1
6日	0	0.0
7日	0	0.0
無回答	5	11.1
平均	2.08日	

【週あたりの利用希望日数】

日数	n=45	
	n	%
1日	7	15.6
2日	5	11.1
3日	8	17.8
4日	2	4.4
5日	7	15.6
6日	0	0.0
7日	0	0.0
無回答	16	35.6
平均	2.86日	

【1日あたりの利用時間】

時間	n=45	
	n	%
1時間	4	8.9
2時間	13	28.9
3時間	16	35.6
4時間	5	11.1
5時間	2	4.4
6時間以上	1	2.2
無回答	4	8.9
平均	2.83時間	

【1日あたりの利用希望時間】

時間	n=45	
	n	%
1時間	2	4.4
2時間	8	17.8
3時間	8	17.8
4時間	6	13.3
5時間	5	11.1
6時間以上	1	2.2
無回答	15	33.3
平均	3.23時間	

【現在の利用開始時刻】

時間	n=45	
	n	%
9時前	1	2.2
10時台	0	0.0
11時台	0	0.0
12時台	0	0.0
13時台	3	6.7
14時台	34	75.6
15時以降	3	6.7
無回答	4	8.9

【希望の利用開始時刻】

時間	n=45	
	n	%
9時前	0	0.0
10時台	0	0.0
11時台	0	0.0
12時台	0	0.0
13時台	4	8.9
14時台	22	48.9
15時以降	4	8.9
無回答	15	33.3

【現在の利用終了時刻】

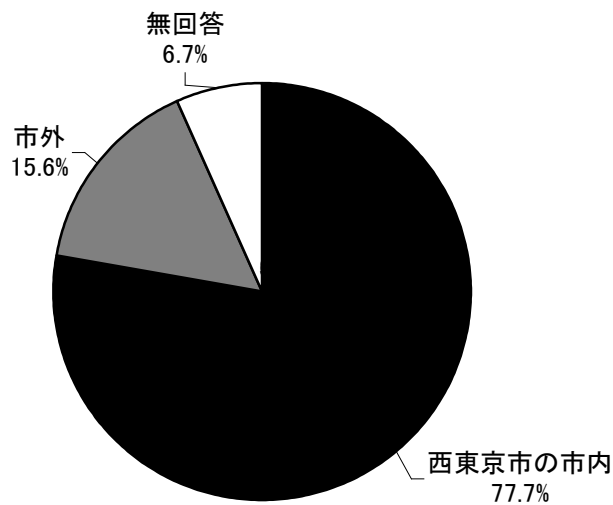
時間	n=45	
	n	%
15 時台	4	8.9
16 時台	11	24.4
17 時台	20	44.4
18 時台	5	11.1
19 時台	1	2.2
無回答	4	8.9

【希望の利用終了時刻】

時間	n=45	
	n	%
15 時台	1	2.2
16 時台	8	17.8
17 時台	10	22.2
18 時台	5	11.1
19 時台	6	13.3
無回答	15	33.3

【実施場所（現在ののみ）】

(SA) n=45



【送迎方法（現在ののみ）】

方法	n=45	
	n	%
徒歩	7	15.6
自転車	29	64.4
自家用車	4	8.9
園バス	0	0.0
公共交通機関	0	0.0
無回答	5	11.1

【送迎時間（現在ののみ）】

時間	n=45	
	n	%
5分以内	13	28.9
10分以内	12	26.7
15分以内	14	31.1
20分以内	1	2.2
25分以内	0	0.0
30分以内	0	0.0
31分以上	0	0.0
無回答	5	11.1
平均	10.15分	

《認可保育所、東京都の認証保育施設、家庭的保育、定期的利用保育事業、事業所内保育施設、その他の認可外保育施設または居宅訪問型保育》

認可保育所、東京都の認証保育施設、家庭的保育、定期的利用保育事業、事業所内保育施設、その他の認可外保育施設または居宅訪問型保育の利用状況をみると、週あたりの利用日数および利用希望日数はともに「5日」が最も多くなっている。また、1日あたりの利用時間および利用希望時間ともに「10時間」が最も多い。利用開始時刻および希望の利用開始時刻はともに「8時台」が、利用終了時刻および希望の利用終了時刻はともに「18時台」が最も多くなっている。

実施場所は「市内」が8割半ばを占め多く、送迎方法は「自転車」、送迎時間は「5分以内」がそれぞれ最も多くなっている。

【週あたりの利用日数】

日数	n=287	
	n	%
1日	6	2.1
2日	2	0.7
3日	5	1.7
4日	7	2.4
5日	237	82.6
6日	16	5.6
7日	0	0.0
無回答	14	4.9
平均	4.89日	

【週あたりの利用希望日数】

日数	n=287	
	n	%
1日	1	0.3
2日	1	0.3
3日	2	0.7
4日	4	1.4
5日	117	40.8
6日	11	3.8
7日	1	0.3
無回答	150	52.3
平均	4.99日	

【1日あたりの利用時間】

時間	n=287	
	n	%
7時間以下	14	4.9
8時間	49	17.1
9時間	58	20.2
10時間	97	33.8
11時間	42	14.6
12時間	11	3.8
13時間以上	1	0.3
無回答	15	5.2
平均	9.46時間	

【1日あたりの利用希望時間】

時間	n=287	
	n	%
7時間以下	7	2.4
8時間	22	7.7
9時間	21	7.3
10時間	41	14.3
11時間	20	7.0
12時間	17	5.9
13時間以上	9	3.1
無回答	150	52.3
平均	9.94時間	

【現在の利用開始時刻】

時間	n=287	
	n	%
6時台	0	0.0
7時台	58	20.2
8時台	116	40.4
9時台	94	32.8
10時台	1	0.3
11時以降	1	0.3
無回答	17	5.9

【希望の利用開始時刻】

時間	n=287	
	n	%
6時台	2	0.7
7時台	32	11.1
8時台	59	20.6
9時台	42	14.6
10時台	1	0.3
11時以降	0	0.0
無回答	151	52.6

【現在の利用終了時刻】

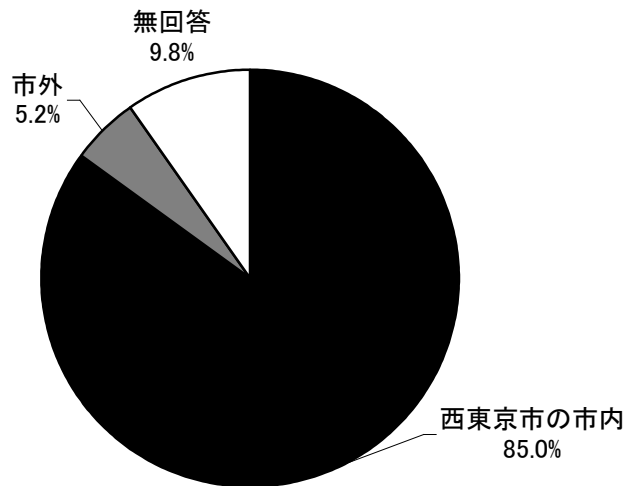
時間	n=287	
	n	%
16 時前	5	1.7
16 時台	12	4.2
17 時台	86	30.0
18 時台	135	47.0
19 時台	29	10.1
20 時台	3	1.0
21 時以降	0	0.0
無回答	17	5.9

【希望の利用終了時刻】

時間	n=287	
	n	%
16 時前	2	0.7
16 時台	7	2.4
17 時台	28	9.8
18 時台	56	19.5
19 時台	27	9.4
20 時台	14	4.9
21 時以降	2	0.7
無回答	151	52.6

【実施場所（現在ののみ）】

(SA) n=287



【送迎方法（現在ののみ）】

方法	n=287	
	n	%
徒歩	61	21.3
自転車	176	61.3
自家用車	23	8.0
園バス	0	0.0
公共交通機関	4	1.4
無回答	23	8.0

【送迎時間（現在ののみ）】

時間	n=287	
	n	%
5分以内	110	38.3
10分以内	75	26.1
15分以内	33	11.5
20分以内	21	7.3
25分以内	0	0.0
30分以内	6	2.1
31分以上	2	0.7
無回答	40	13.9
平均		10.09分

《ファミリー・サポート・センターまたはその他》

ファミリー・サポート・センターまたはその他の利用状況をみると、週あたりの利用日数および利用希望日数はともに「5日」が最も多くなっている。1日あたりの利用時間は「5時間」が最も多くなっているものの、利用希望時間は「3時間」と「7時間」が最も多い。利用開始時刻および希望の利用開始時刻はともに「9時台」が多く、利用終了時刻は「14時台」が最も多くなっているのに対し、希望の利用終了時刻は「15時台」が最も多い。

実施場所は「市内」が約6割、送迎方法は「自転車」、送迎時間は「5分以内」がそれぞれ最も多くなっている。

【週あたりの利用日数】

日数	n=23	
	n	%
1日	7	30.4
2日	0	0.0
3日	2	8.7
4日	0	0.0
5日	7	30.4
6日	0	0.0
7日	0	0.0
無回答	7	30.4
平均	3.00日	

【週あたりの利用希望日数】

日数	n=23	
	n	%
1日	1	4.3
2日	1	4.3
3日	2	8.7
4日	0	0.0
5日	3	13.0
6日	0	0.0
7日	0	0.0
無回答	16	69.6
平均	3.43日	

【1日あたりの利用時間】

時間	n=23	
	n	%
1時間	0	0.0
2時間	2	8.7
3時間	4	17.4
4時間	1	4.3
5時間	5	21.7
6時間	0	0.0
7時間	1	4.3
8時間	1	4.3
9時間	0	0.0
10時間以上	2	8.7
無回答	7	30.4
平均	5.06時間	

【1日あたりの利用希望時間】

時間	n=23	
	n	%
1時間	0	0.0
2時間	1	4.3
3時間	2	8.7
4時間	0	0.0
5時間	1	4.3
6時間	1	4.3
7時間	2	8.7
8時間	0	0.0
9時間	0	0.0
10時間以上	1	4.3
無回答	15	65.2
平均	5.50時間	

【現在の利用開始時刻】

時間	n=23	
	n	%
7時台	1	4.3
8時台	2	8.7
9時台	7	30.4
10時台	2	8.7
11時台	0	0.0
12時台	0	0.0
13時以降	4	17.4
無回答	7	30.4

【希望の利用開始時刻】

時間	n=23	
	n	%
7時台	0	0.0
8時台	1	4.3
9時台	4	17.4
10時台	2	8.7
11時台	0	0.0
12時台	0	0.0
13時以降	1	4.3
無回答	15	65.2

【現在の利用終了時刻】

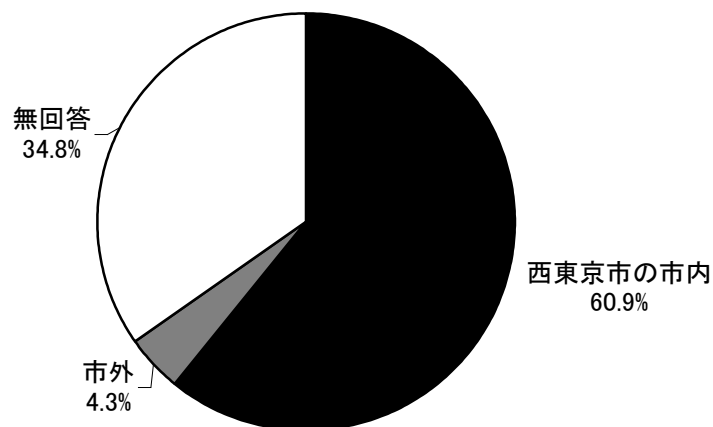
時間	n=23	
	n	%
12 時台	2	8.7
13 時台	1	4.3
14 時台	5	21.7
15 時台	0	0.0
16 時台	1	4.3
17 時台	4	17.4
18 時台	1	4.3
19 時台	1	4.3
20 時台	1	4.3
21 時以降	0	0.0
無回答	7	30.4

【希望の利用終了時刻】

時間	n=23	
	n	%
12 時台	2	8.7
13 時台	0	0.0
14 時台	0	0.0
15 時台	3	13.0
16 時台	1	4.3
17 時台	0	0.0
18 時台	1	4.3
19 時台	1	4.3
20 時台	0	0.0
21 時以降	0	0.0
無回答	15	65.2

【実施場所（現在ののみ）】

(SA) n=23



【送迎方法（現在ののみ）】

方法	n=23	
	n	%
徒歩	4	17.4
自転車	9	39.1
自家用車	0	0.0
園バス	0	0.0
公共交通機関	0	0.0
無回答	10	43.5

【送迎時間（現在ののみ）】

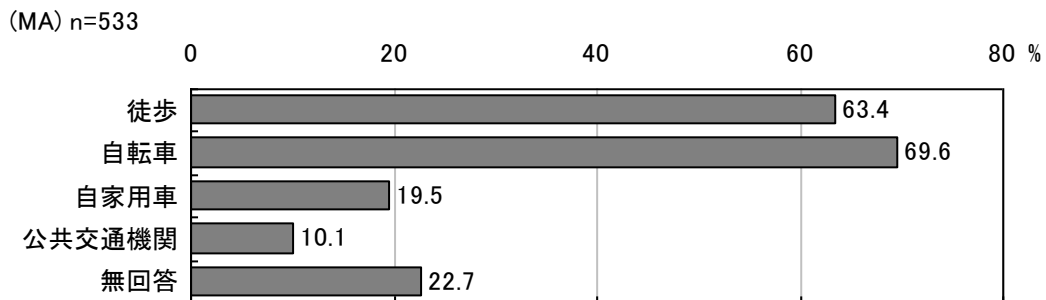
時間	n=23	
	n	%
5分以内	6	26.1
10分以内	4	17.4
15分以内	2	8.7
20分以内	1	4.3
25分以内	0	0.0
30分以内	0	0.0
31分以上	0	0.0
無回答	10	43.5
平均		9.23分

問 12③ 送迎可能な交通手段および送迎可能時間（複数回答および数量回答）

送迎が可能な交通手段については、「自転車」が69.6%で最も多く、次いで「徒歩」が63.4%となっている。

また、送迎可能時間をみると、「徒歩」、「自転車」、「自家用車」はいずれも「10分以内」が、公共交通機関は「15分以内」が最も多くなっている。

【送迎可能な交通手段】



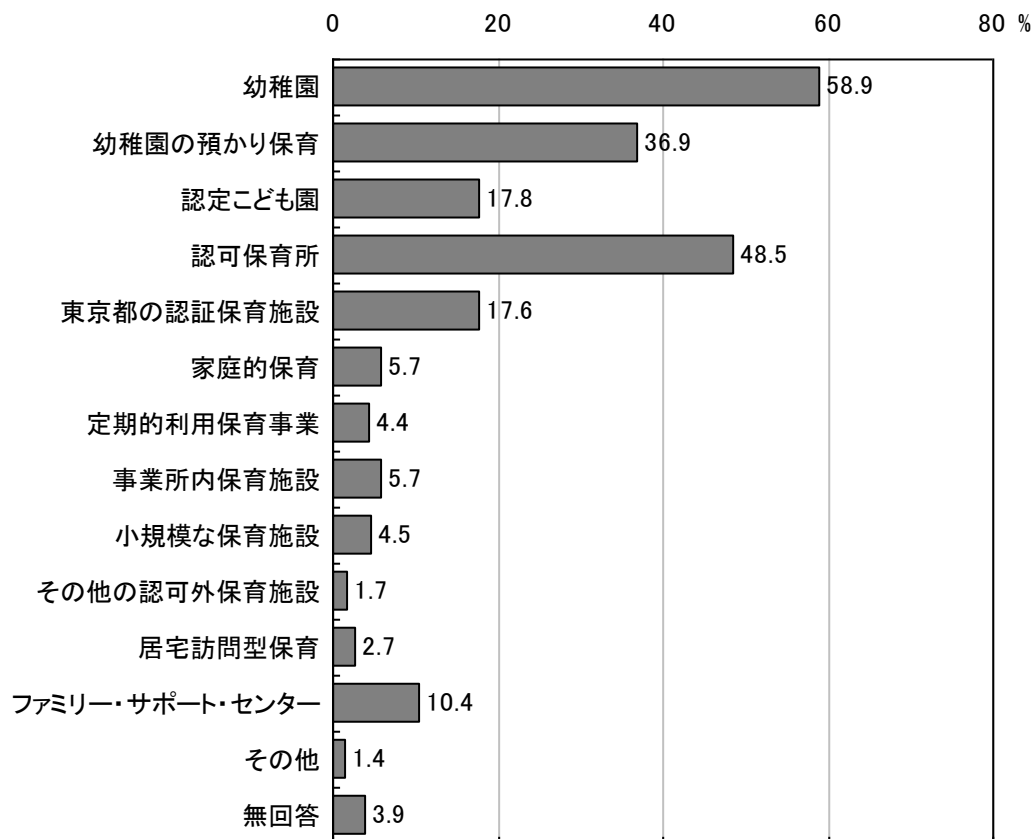
【所要時間】

時間	徒歩 n=338		自転車 n=371		自家用車 n=104		公共交通機関 n=54	
	n	%	n	%	n	%	n	%
5分以内	53	15.7	85	22.9	19	18.3	5	9.3
10分以内	178	52.7	176	47.4	48	46.2	17	31.5
15分以内	75	22.2	87	23.5	27	26.0	19	35.2
20分以内	18	5.3	18	4.9	7	6.7	6	11.1
25分以内	2	0.6	1	0.3	0	0.0	1	1.9
30分以内	9	2.7	4	1.1	3	2.9	5	9.3
31分以上	3	0.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0
無回答	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	1.9
平均	11.97分		10.80分		11.63分		14.62分	

問 13 現在、利用している、利用していないにかかわらず、「定期的に」利用したいと考える教育・保育の事業（複数回答）

現在、利用している、利用していないにかかわらず、平日に定期的に利用したい教育・保育事業については、「幼稚園」が58.9%で最も多く、次いで「認可保育所」が48.5%、「幼稚園の預かり保育」が36.9%となっている。

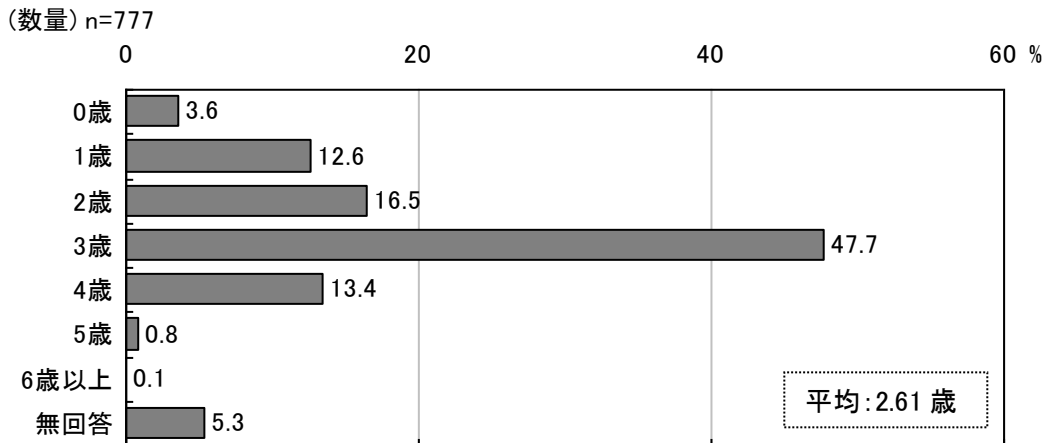
(MA) n=777



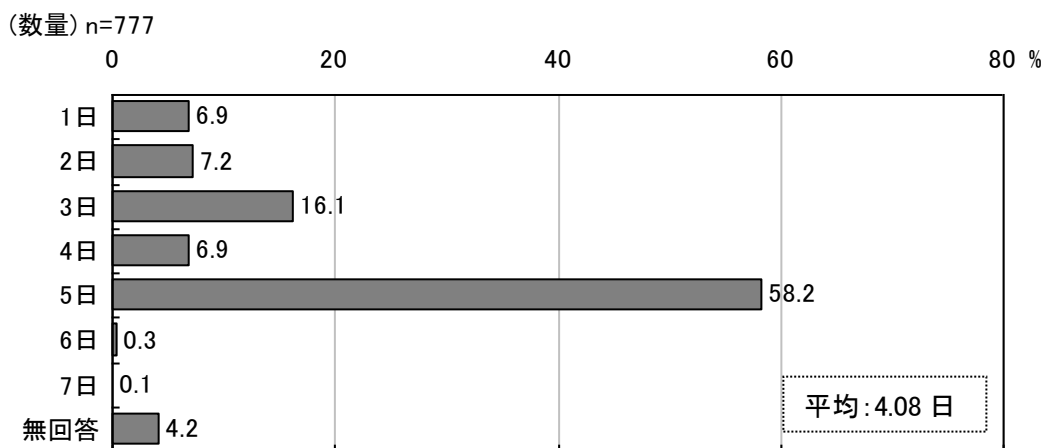
問 14 子どもの育ちのために必要な乳幼児期の集団での保育・教育にふさわしい年齢・週あたりの日数・1日あたりの時間（数量回答）

子どもの育ちのために必要な乳幼児期の集団での保育・教育にふさわしい年齢・週あたりの日数・1日あたりの時間については、年齢は「3歳」が最も多く平均は2.61歳、週あたりの日数は「5日」が最も多く平均は4.08日、1日あたりの時間は「5時間」が最も多く平均は4.96時間となっている。

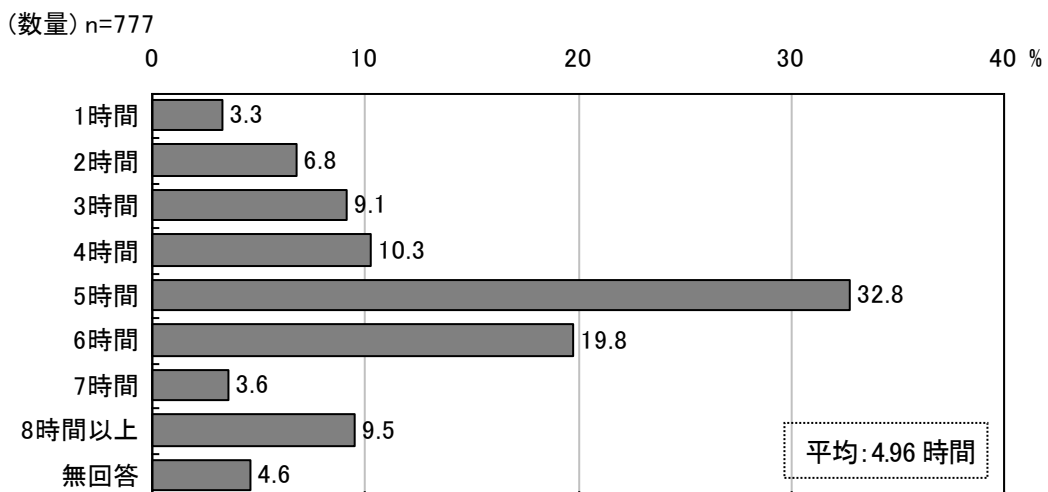
【年齢】



【週あたりの日数】



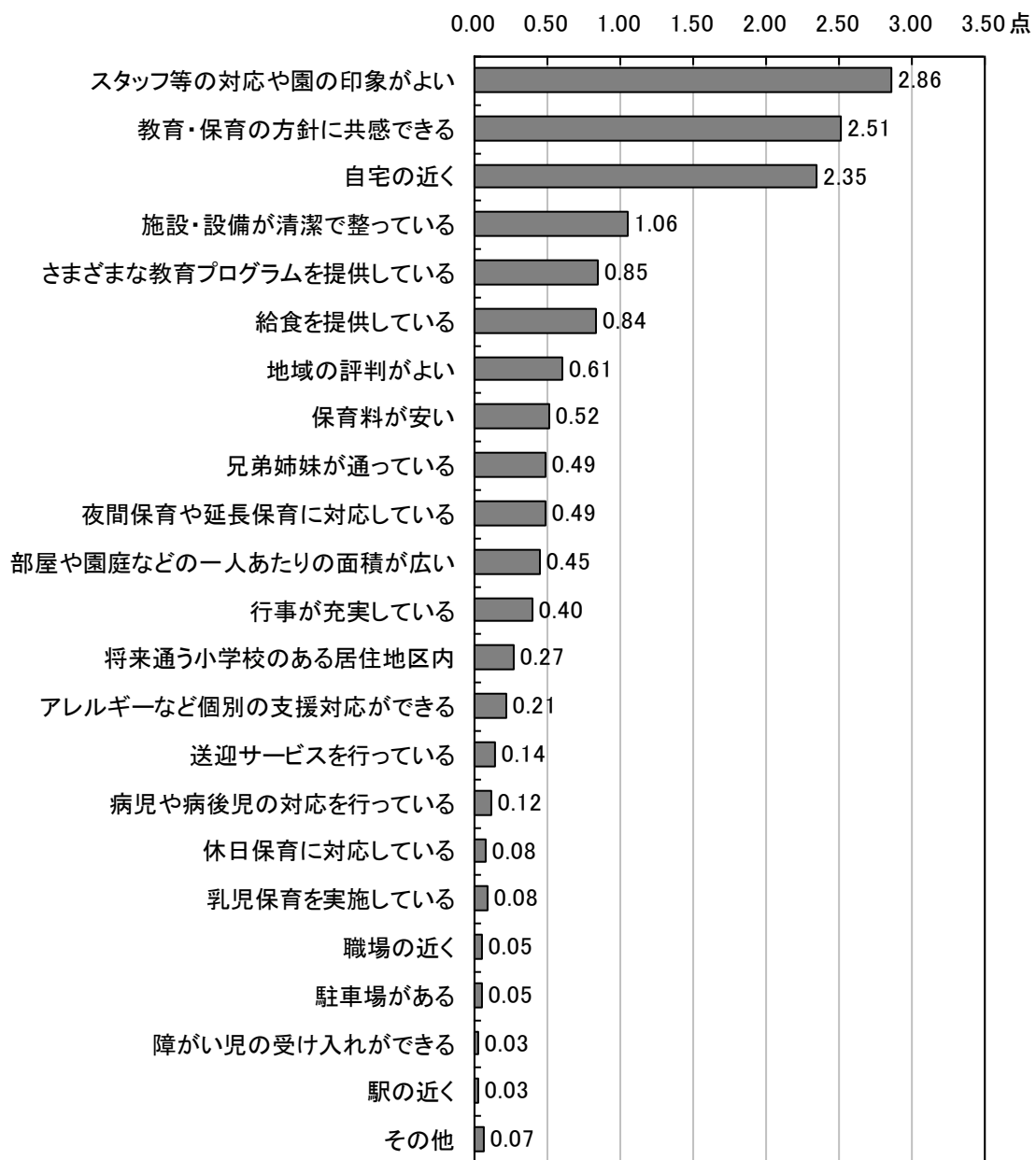
【1日あたりの時間】



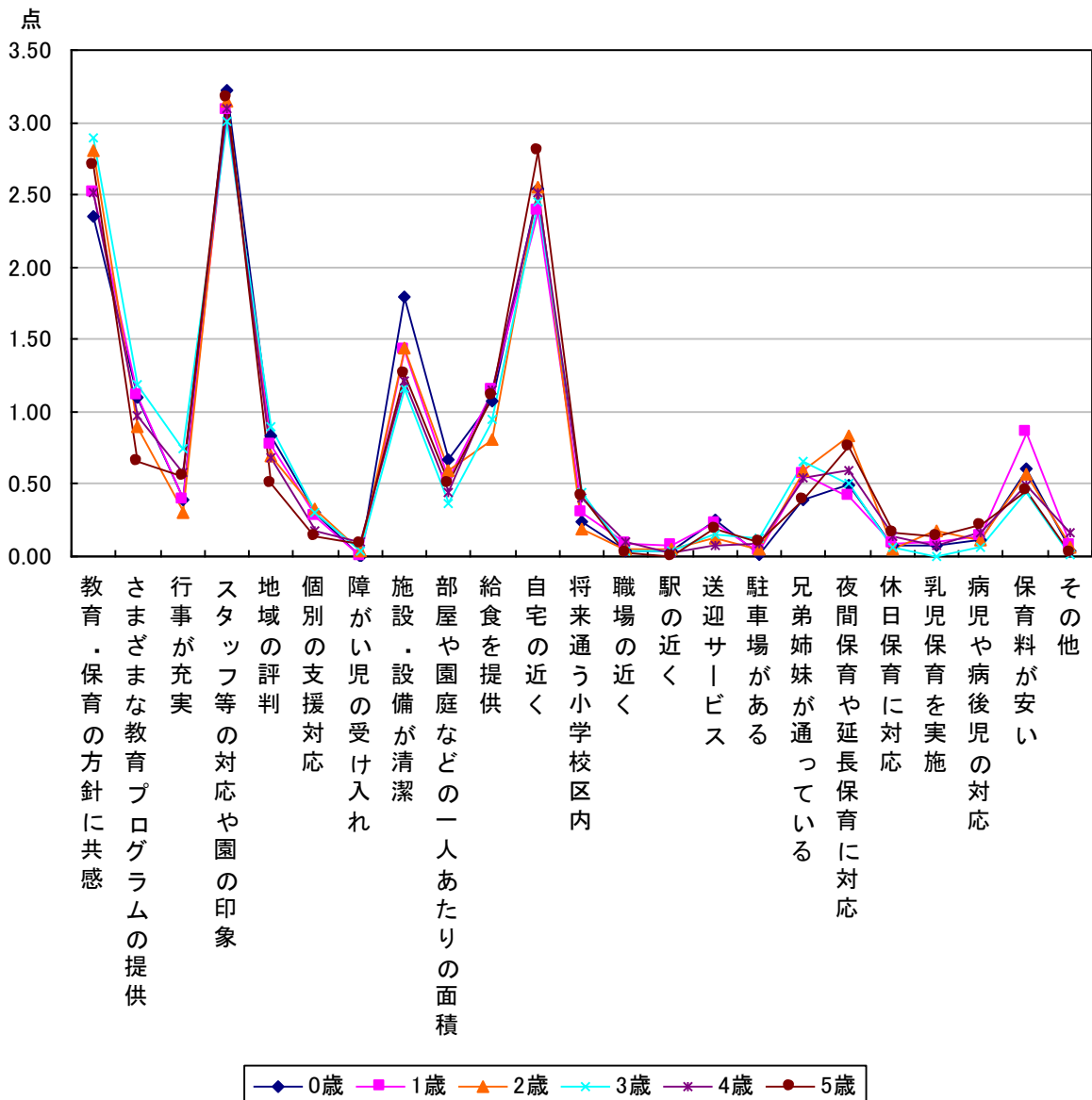
問 15 平日の教育・保育の事業を選ぶ際に、重視する点（1位～5位の単数回答）

事業を選ぶ際に重視する点については、1位から5位で選ばれた選択肢にそれぞれ5点から1点をつけ、回答者の人数で割り出した結果が以下のとおり。「スタッフ等の対応や園の印象がよい」、「教育・保育の方針に共感できる」、「自宅の近く」が2点以上で上位3位となっている。

年齢別の重視する点をみると、いずれの年齢においても同様の傾向がうかがえるものの、「施設・設備が清潔で整っている」では0歳、「自宅の近く」では5歳、「保育料が安い」では1歳の点数が他の年齢よりもやや高くなっている。



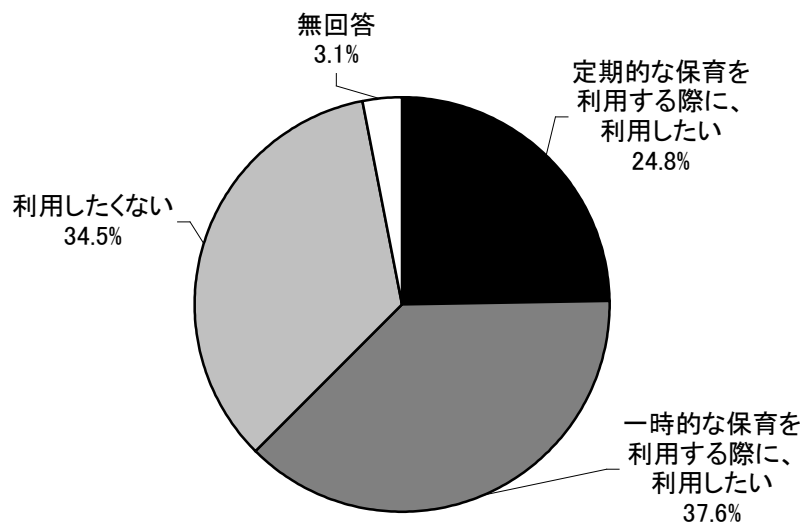
■「お子さん」の年齢別の重視する点



問 16 ご自宅から離れた市内の保育所でしか、平日の定期的な保育または一時預かりを利用できない場合の送迎保育ステーションの利用意向（単数回答）

ご自宅から離れた市内の保育所でしか、平日の定期的な保育または一時預かりを利用できない場合の送迎保育ステーションの利用意向については、「一時的な保育を利用する際に、利用したい」が37.6%で最も多く、次いで「利用したくない」34.5%となっている。「一時的な保育を利用する際に、利用したい」と「定期的な保育を利用する際に、利用したい」を合わせた『利用したい』が6割を超えている。

(SA) n=777



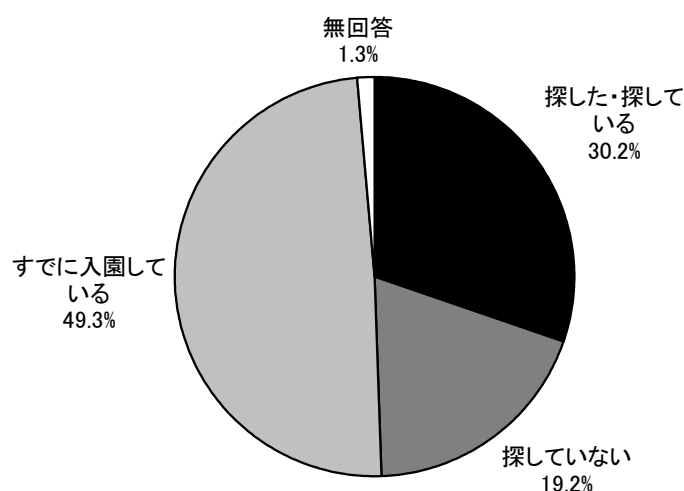
4. 教育・保育の事業探しについて

問 17 この1年間の教育・保育事業探しの経験の有無（単数回答）

この1年間の教育・保育事業探しの経験の有無については、「すでに入園している」が約半数を占め最も多く、次いで「探した・探している」が3割となっている。

年齢別のこの1年間の経験の有無をみると、「探した・探している」は2歳、「探していない」は0歳で最も多く半数程度となっており、3歳以降は「すでに入園している」が年齢とともに増加していることがわかる。

(SA) n=777



■ 「お子さん」の年齢別の教育・保育事業探しの経験の有無

上段:回答者数 下段:%	合計	探した・探している	探していない	すでに入園している	無回答
0歳	114	44	57	12	1
	100.0	38.6	50.0	10.5	0.9
1歳	138	52	51	34	1
	100.0	37.7	37.0	24.6	0.7
2歳	130	73	18	38	1
	100.0	56.2	13.8	29.2	0.8
3歳	119	35	5	77	2
	100.0	29.4	4.2	64.7	1.7
4歳	125	17	7	99	2
	100.0	13.6	5.6	79.2	1.6
5歳	127	8	7	110	2
	100.0	6.3	5.5	86.6	1.6

【問17で「1」（探した・探している）に○をした方】

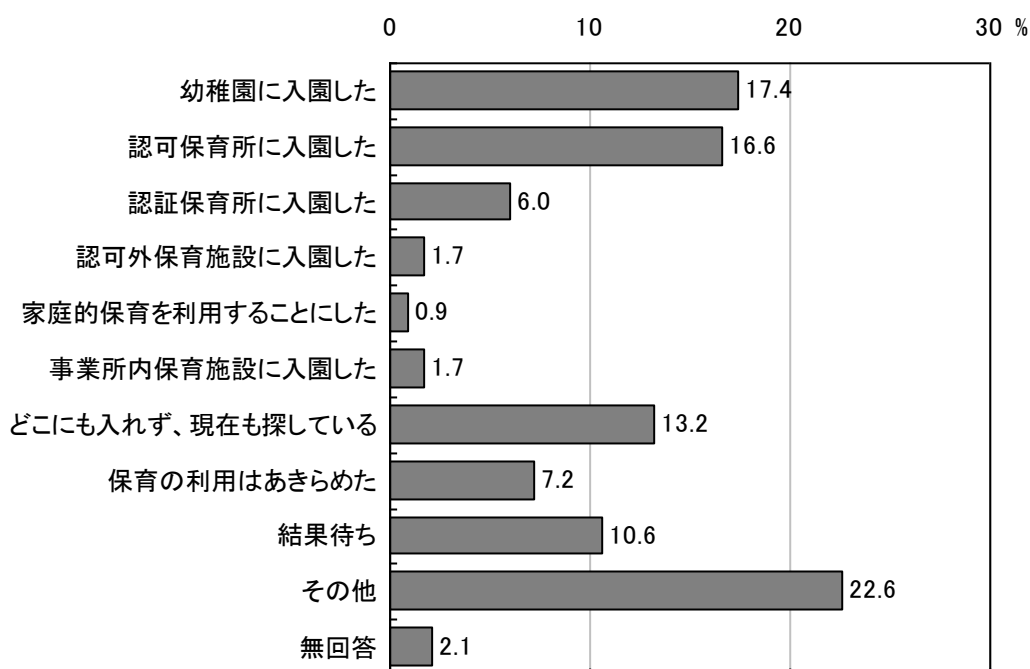
問17① 教育・保育事業探しの結果（単数回答）

教育・保育事業を探した・探していると答えた人のその結果については、「その他」が22.6%で最も多く、次いで「幼稚園に入園した」が17.4%、「認可保育所に入園した」が16.6%となっている。

また、「どこにも入れず、現在も探している」と「保育の利用はあきらめた」を合わせると、約2割が教育・保育の利用に至っていない。

年齢別の事業探しの結果をみると、探したまたは探している人が最も多い2歳では「その他」や「結果待ち」が多くなっている。また、3歳では「幼稚園」、4歳で「認可保育所」が多い。

(SA) n=235



■ 「お子さん」の年齢別の事業探しの結果

上段 回答者数 下段%	合計	幼稚園	認可保 育所	認証保 育所	認可外 保育施 設	家庭的 保育	事業所 内保育 施設	現在も 探して いる	保育の 利用は あきら めた	結果待 ち	その他	無回答
0歳	44 100.0	1 2.3	9 20.5	4 9.1	1 2.3	1 2.3	0 0.0	9 20.5	3 6.8	3 6.8	12 27.3	1 2.3
1歳	52 100.0	0 0.0	7 13.5	6 11.5	2 3.8	1 1.9	2 3.8	11 21.2	5 9.6	4 7.7	12 23.1	2 3.8
2歳	73 100.0	6 8.2	5 6.8	4 5.5	0 0.0	0 0.0	2 2.7	9 12.3	8 11.0	15 20.5	23 31.5	1 1.4
3歳	35 100.0	23 65.7	8 22.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 2.9	2 5.7	1 2.9
4歳	17 100.0	5 29.4	8 47.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 5.9	1 5.9	1 5.9	1 5.9	0 0.0
5歳	8 100.0	4 50.0	1 12.5	0 0.0	1 12.5	0 0.0	0 0.0	1 12.5	0 0.0	0 0.0	1 12.5	0 0.0

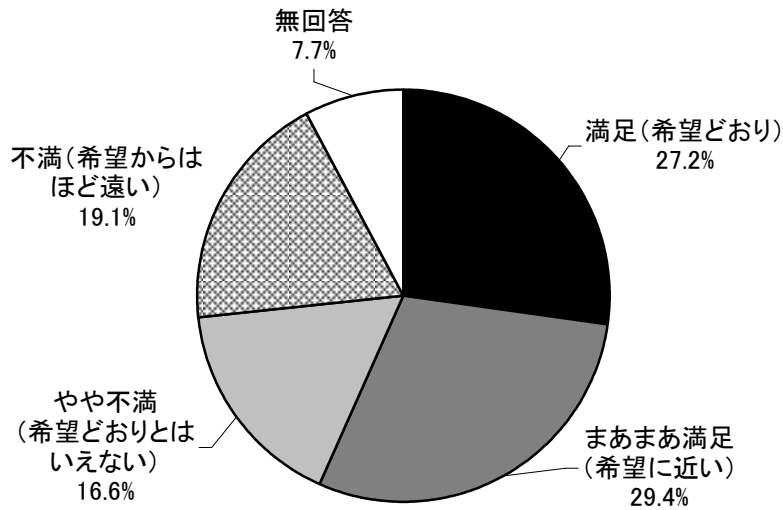
【問 17 で「1」（探した・探している）に○をした方】

問 17② 教育・保育事業探しの結果に対する満足感（単数回答）

教育・保育事業を探した・探していると答えた人の教育・保育事業を探した結果に対する満足感については、「まあまあ満足（希望に近い）」が 29.4%で最も多く、次いで「満足（希望どおり）」が 27.2%となっている。

事業探しの結果別の満足度をみると、幼稚園や認可保育所に入園した人の満足度は比較的高くなっているものの、教育・保育の利用に至っていない人は不満感が強い。

(SA) n=235



■事業探しの結果別の満足度

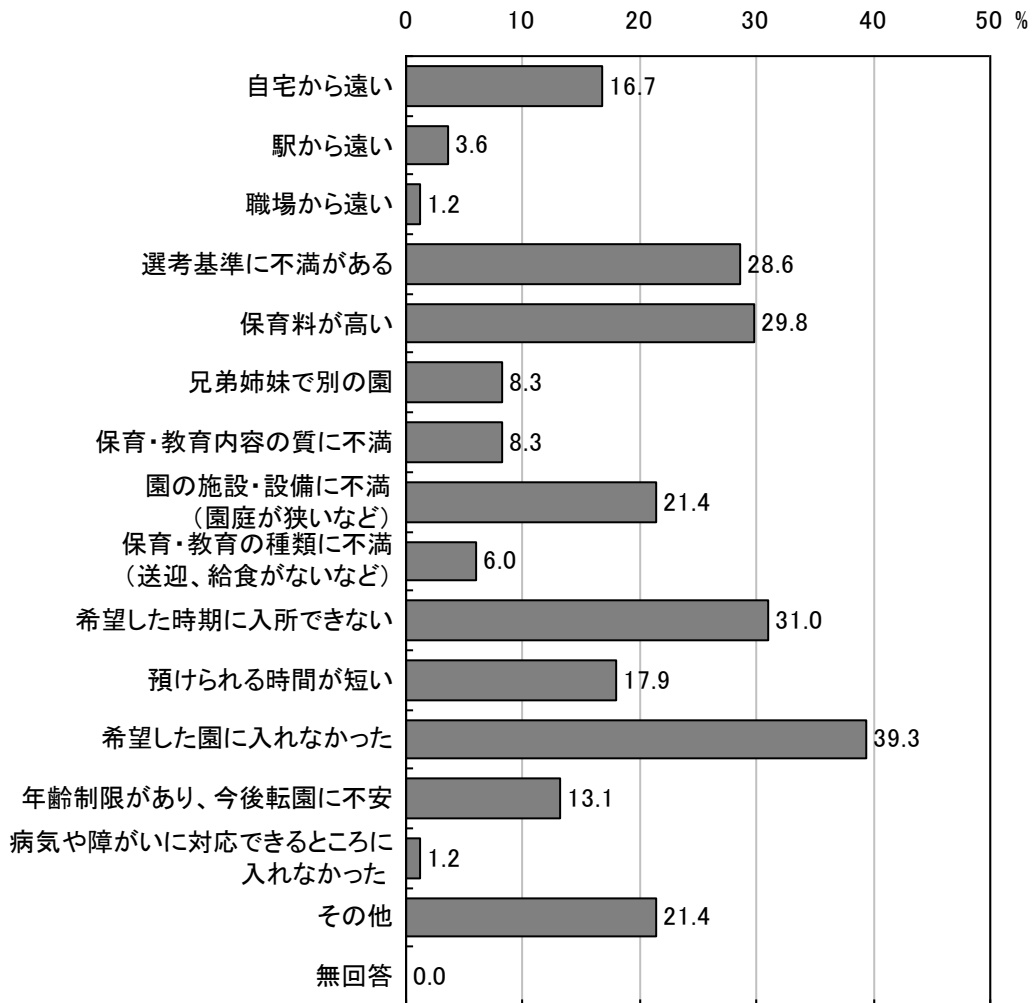
上段:回答者数 下段:%	合計	満足	まあまあ満足	やや不満	不満	無回答
幼稚園に入園	41 100.0	22 53.7	17 41.5	0 0.0	2 4.9	0 0.0
認可保育所に入園	39 100.0	23 59.0	12 30.8	3 7.7	1 2.6	0 0.0
認証保育所に入園	14 100.0	3 21.4	2 14.3	7 50.0	2 14.3	0 0.0
認可外保育施設に入園	4 100.0	2 50.0	1 25.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0
家庭的保育を利用	2 100.0	0 0.0	0 0.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0
事業所内保育施設に入園	4 100.0	0 0.0	1 25.0	1 25.0	2 50.0	0 0.0
現在も探している	31 100.0	1 3.2	2 6.5	8 25.8	17 54.8	3 9.7
保育の利用はあきらめた	17 100.0	0 0.0	0 0.0	5 29.4	10 58.8	2 11.8
結果待ち	25 100.0	6 24.0	8 32.0	1 4.0	7 28.0	3 12.0
その他	53 100.0	7 13.2	25 47.2	10 18.9	4 7.5	7 13.2

【問 17 の②で「3」または「4」（やや不満 または 不満）に○をした方】

問 17③ 不満である・希望どおりにならなかったと感じている理由（複数回答）

教育・保育事業を探した結果にやや不満または不満と答えた人の、不満・希望どおりにならなかったと感じている理由については、「希望した園に入れなかった」が39.3%で約4割と最も多く、次いで「希望した時期に入所できない」が31.0%、「保育料が高い」が29.8%、「選考基準に不満がある」が28.6%となっている。

(MA) n=84

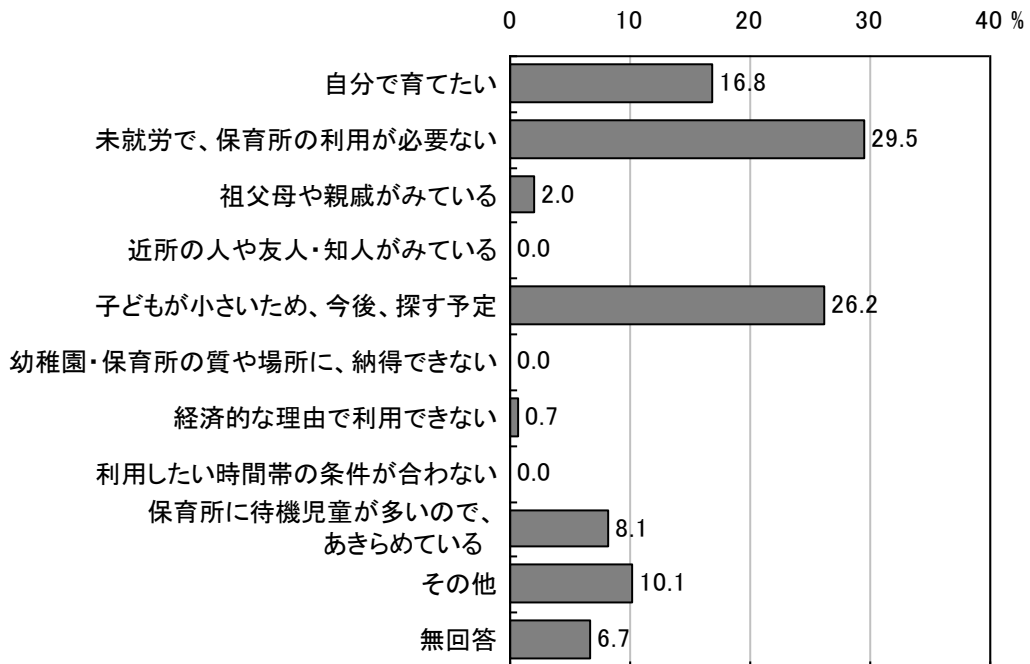


【問17で「2」（探していない）に○をした方】

問17④ 教育・保育の事業を探していない・探さなかった理由（単数回答）

教育・保育事業を探していないと答えた人の探していない・探さなかった理由については、「未就労で、保育所の利用が必要ない」が29.5%で最も多く、次いで「子どもが小さいため、今後、探す予定」が26.2%、「自分で育てたい」が16.8%となっている。

(SA) n=149



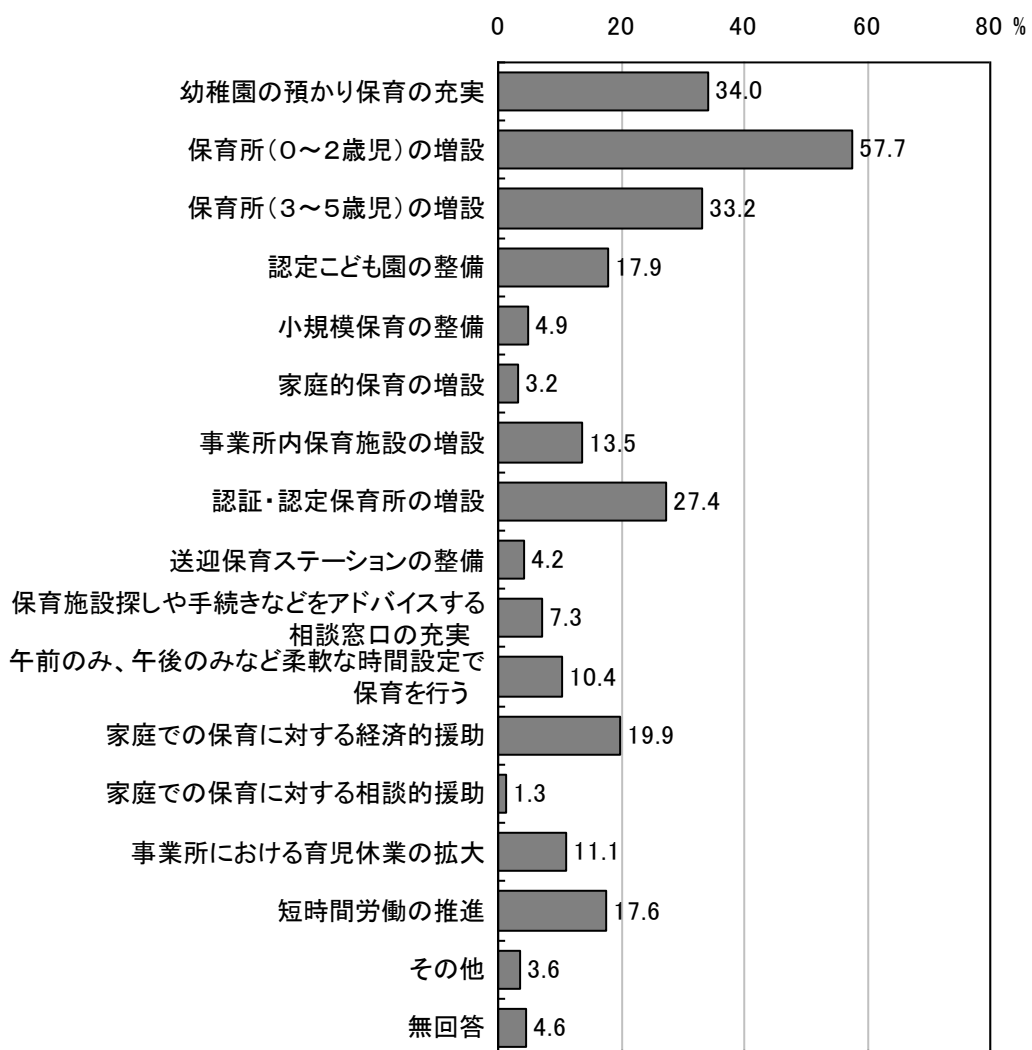
問 18 待機児童を減らすための効果的な取り組み（複数回答＝3つ）

待機児童を減らすための効果的な取り組みは何だかについては、「保育所（0～2歳児）の増設」が57.7%で最も多く、次いで「幼稚園の預かり保育の充実」が34.0%、「保育所（3～5歳児）の増設」が33.2%となっている。

教育・保育事業の利用状況別にみると、上位3項目は変わらないものの、利用していない人の4位として「家庭での保育に対する経済的援助」があげられている。

また、利用している教育・保育事業別では、幼稚園や幼稚園の預かり保育の利用者で「短時間労働の推進」、幼稚園の預かり保育や認可保育所、東京都の認証保育施設の利用者で「認定こども園の整備」が上位にあげられている。

(MA) n=777



■現在の教育・保育事業の利用状況別・現在利用している教育・保育事業別（上位4事業）の待機児童を減らすための効果的な取り組み（上位5項目）

	1位	2位	3位	4位	5位
利用している n=533	保育所(0～2歳児)の増設	幼稚園の預かり保育の充実	保育所(3～5歳児)の増設	認証・認定保育所の増設	認定こども園の整備
	58.0%	35.5%	34.7%	28.5%	20.5%
利用していない n=243	保育所(0～2歳児)の増設	幼稚園の預かり保育の充実	保育所(3～5歳児)の増設	家庭での保育に対する経済的援助	認証・認定保育所の増設
	57.2%	30.9%	30.0%	28.4%	25.1%
幼稚園 n=230	保育所(0～2歳児)の増設	幼稚園の預かり保育の充実	保育所(3～5歳児)の増設	家庭での保育に対する経済的援助	短時間労働の推進
	42.6%	42.2%	33.5%	22.6%	21.3%
幼稚園の預かり保育 n=45	幼稚園の預かり保育の充実	保育所(0～2歳児)の増設	保育所(3～5歳児)の増設	認定こども園の整備	短時間労働の推進
	51.1%	48.9%	35.6%	31.1%	20.0%
認可保育所 n=214	保育所(0～2歳児)の増設	認証・認定保育所の増設	保育所(3～5歳児)の増設	幼稚園の預かり保育の充実	認定こども園の整備
	73.8%	35.0%	34.1%	28.5%	19.6%
東京都の認証保育施設 n=53	保育所(0～2歳児)の増設	幼稚園の預かり保育の充実	保育所(3～5歳児)の増設	認証・認定保育所の増設	認定こども園の整備
	64.2%	43.4%	41.5%	37.7%	22.6%

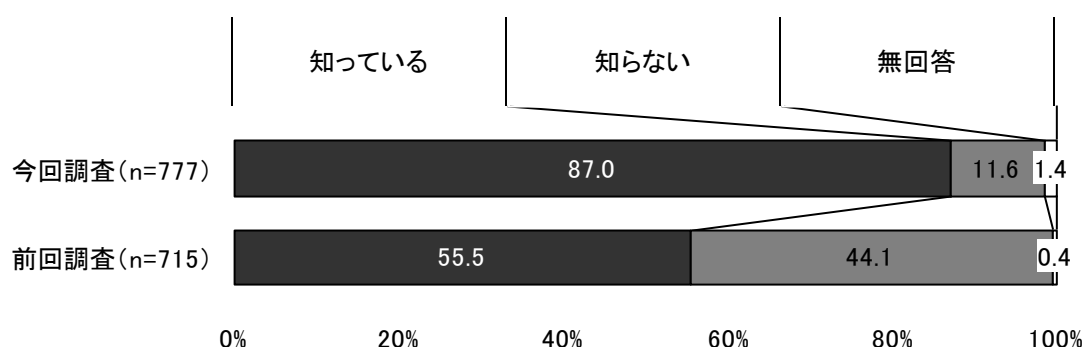
5. 地域の子育て支援事業の利用状況

問 19 地域子育て支援事業の認知（単数回答）

地域子育て支援事業の認知については、「知っている」が87.0%、「知らない」が11.6%となっている。

居住年数別の認知度をみると、居住1年未満では「知っている」人は半数程度となっている。また、「お子さん」の年齢別にみると、1歳では「知っている」が9割を超えて多くなっている。

前回調査（1）と比較すると、「知っている」が31.5ポイント増加している。



■居住年数別・「お子さん」の年齢別の地域子育て支援事業の認知

上段:回答者数 下段:%	合計	知っている	知らない	無回答
1年未満	29 100.0	15 51.7	14 48.3	0 0.0
1年～5年	328 100.0	276 84.1	46 14.0	6 1.8
6年～10年	225 100.0	212 94.2	9 4.0	4 1.8
11年～15年	69 100.0	61 88.4	8 11.6	0 0.0
16年～20年	25 100.0	22 88.0	3 12.0	0 0.0
21年以上	96 100.0	86 89.6	10 10.4	0 0.0
0歳	114 100.0	99 86.8	15 13.2	0 0.0
1歳	138 100.0	127 92.0	7 5.1	4 2.9
2歳	130 100.0	111 85.4	19 14.6	0 0.0
3歳	119 100.0	104 87.4	15 12.6	0 0.0
4歳	125 100.0	105 84.0	18 14.4	2 1.6
5歳	127 100.0	111 87.4	12 9.4	4 3.1

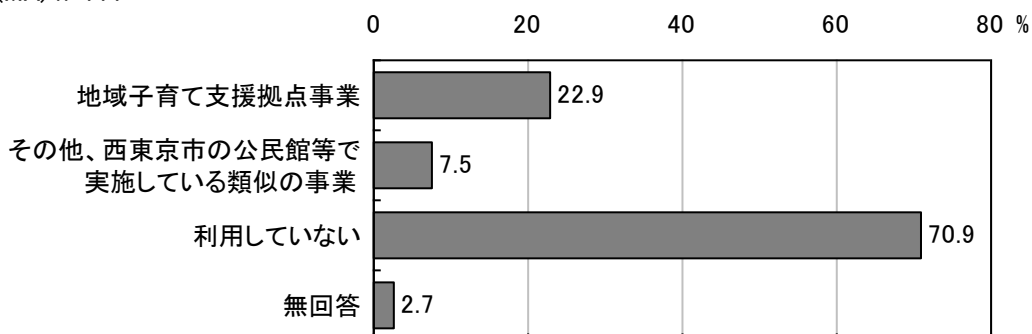
問 20 地域子育て支援事業の利用状況（複数回答および数量回答）

地域子育て支援事業の利用状況については、「利用していない」が70.9%で最も多く、「地域子育て支援拠点事業」を利用しているのは約2割となっている。

週あたりの利用日数をみると、「地域子育て支援拠点事業」および「公民館等で実施している類似の事業」ともに、「1日」が最も多くなっている。

また、1か月あたりの利用日数は、「地域子育て支援拠点事業」は「1日」、「公民館等で実施している類似の事業」は「2日」が最も多くなっている。

(MA) n=777



【週あたりの利用日数】

日数	地域子育て支援拠点事業 n=58		公民館等で実施している類似の事業 n=17	
	n	%	n	%
1日	32	55.2	14	82.4
2日	8	13.8	2	11.8
3日	11	19.0	1	5.9
4日	4	6.9	0	0.0
5日	1	1.7	0	0.0
6日	2	3.4	0	0.0
7日	0	0.0	0	0.0
平均		1.97日		1.24日

【1か月あたりの利用日数】

日数	地域子育て支援拠点事業 n=134		公民館等で実施している類似の事業 n=48	
	n	%	n	%
1日	60	44.8	15	31.3
2日	37	27.6	25	52.1
3日	21	15.7	4	8.3
4日	8	6.0	2	4.2
5日	3	2.2	1	2.1
6日	1	0.7	0	0.0
7日	0	0.0	0	0.0
8日	1	0.7	0	0.0
9日	0	0.0	0	0.0
10日以上	3	2.2	1	2.1
平均		2.20日		2.08日

■「お子さん」の年齢別・教育・保育事業の利用状況別の地域子育て支援事業の利用状況

「お子さん」の年齢別の利用状況をみると、おおむね0～2歳の利用が多くなっており、3歳以降の利用は1割を満たしていない。

教育・保育事業の利用状況別に地域子育て支援拠点事業の利用状況をみると、教育・保育事業を利用している人では地域子育て支援拠点事業の利用は1割程度となっているものの、教育・保育事業を利用していない人では、半数以上の人が地域子育て支援拠点事業または類似の事業を利用していることがわかる。

上段:回答者数 下段:%	合計	地域子育て 支援拠点事 業	その他、西東 京市の公民 館等で実施し ている類似の 事業	利用していな い	無回答
0歳	114	51	11	57	2
	100.0	44.7	9.6	50.0	1.8
1歳	138	55	20	72	4
	100.0	39.9	14.5	52.2	2.9
2歳	130	44	8	81	2
	100.0	33.8	6.2	62.3	1.5
3歳	119	10	8	101	3
	100.0	8.4	6.7	84.9	2.5
4歳	125	11	4	108	3
	100.0	8.8	3.2	86.4	2.4
5歳	127	5	6	113	4
	100.0	3.9	4.7	89.0	3.1
利用している	533	49	24	451	17
	100.0	9.2	4.5	84.6	3.2
利用していない	243	129	34	100	3
	100.0	53.1	14.0	41.2	1.2

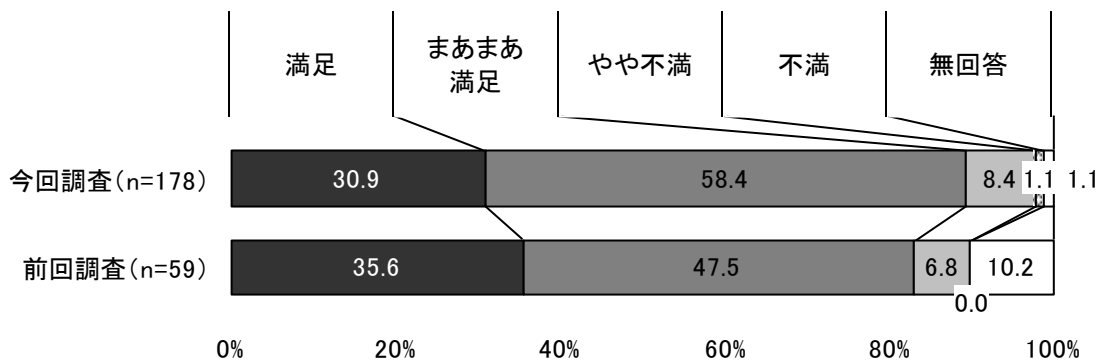
【問 20 で「1」に○をした方】

問 20① 地域子育て支援事業の利用の満足度（単数回答）

地域子育て支援拠点事業の利用の満足度については、「まあまあ満足」が58.4%で最も多く、次いで「満足」が30.9%となっている。

利用している地域子育て支援事業別の満足度をみると、地域子育て支援拠点事業では「満足」、類似の事業では「まあまあ満足」がやや多くなっている。

前回調査（1）と比較すると、「満足」は4.7ポイント減少しているものの、「まあまあ満足」は10.9ポイント増加している。



■居住地区別・地域子育て支援拠点事業の利用状況別の満足度

上段:回答者数 下段:%	合計	満足	まあまあ満足	やや不満	不満	無回答
地域子育て支援拠点事業	178	55	104	15	2	2
	100.0	30.9	58.4	8.4	1.1	1.1
その他、西東京市の公民館等 で実施している類似の事業	31	7	23	1	0	0
	100.0	22.6	74.2	3.2	0.0	0.0

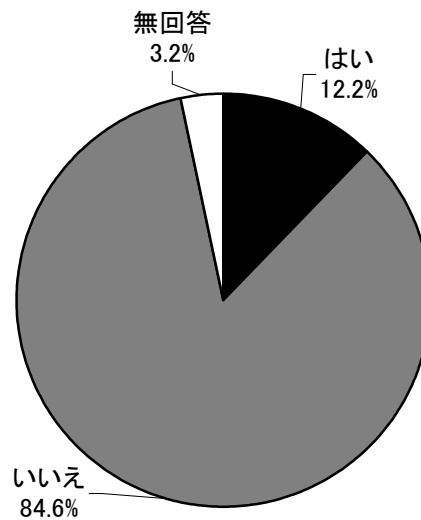
問 21 授乳やおむつ替えができるスペース「赤ちゃん・ふらっと」について（各項目は単数回答）

認知度については、「はい（知っている）」が 12.2%、「いいえ（知らない）」が 84.6%となっている。

「お子さん」の年齢別の認知度をみると、1～2歳で「はい（知っている）」がやや高くなっているものの、いずれの年齢もおおむね1割程度となっている。

【「赤ちゃん・ふらっと」認知度】

(SA) n=777



■ 「お子さん」の年齢別の認知度

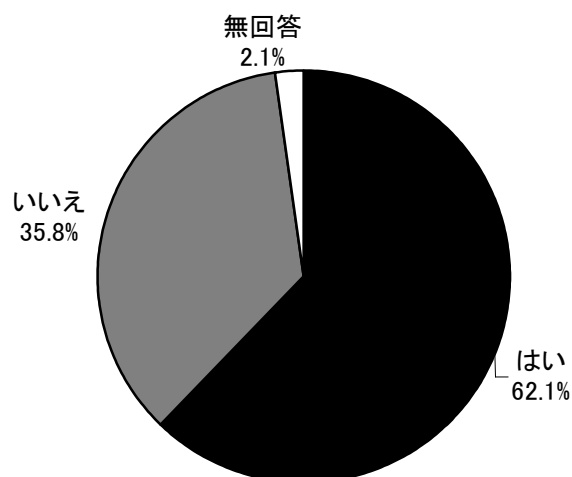
上段:回答者数 下段:%	合計	はい	いいえ	無回答
0歳	114 100.0	13 11.4	98 86.0	3 2.6
1歳	138 100.0	20 14.5	115 83.3	3 2.2
2歳	130 100.0	22 16.9	104 80.0	4 3.1
3歳	119 100.0	13 10.9	102 85.7	4 3.4
4歳	125 100.0	13 10.4	106 84.8	6 4.8
5歳	127 100.0	12 9.4	111 87.4	4 3.1

「赤ちゃん・ふらっと」を知っている人の利用経験については、「はい（利用したことがある）」が62.1%、「いいえ（利用したことがない）」が35.8%となっている。

「お子さん」の年齢別の利用経験をみると、1～2歳で「はい（利用したことがある）」が6割強から7割半ばとなっており、他の年代よりもやや多くなっている。

【「赤ちゃん・ふらっと」利用経験の有無】※「知っている」と回答した方のみ

(SA) n=95



■「お子さん」の年齢別の利用経験

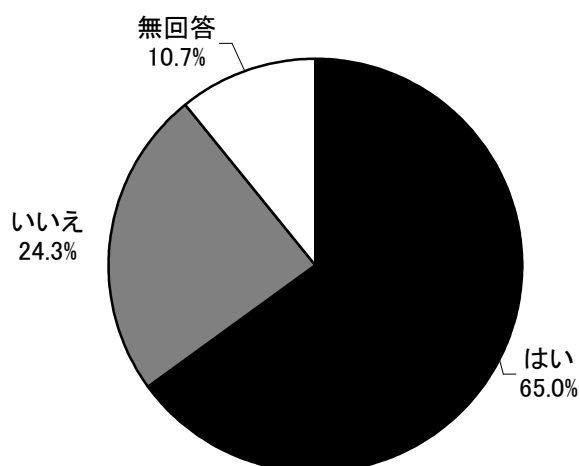
上段:回答者数 下段:%	合計	はい	いいえ	無回答
0歳	13 100.0	7 53.8	6 46.2	0 0.0
1歳	20 100.0	15 75.0	5 25.0	0 0.0
2歳	22 100.0	15 68.2	7 31.8	0 0.0
3歳	13 100.0	7 53.8	5 38.5	1 7.7
4歳	13 100.0	8 61.5	5 38.5	0 0.0
5歳	12 100.0	6 50.0	5 41.7	1 8.3

今後の利用意向については、「はい（利用したい）」が65.0%、「いいえ（利用しない）」が24.3%となっている。

「お子さん」の年齢別の今後の利用意向をみると、「はい（利用したい）」が0歳では8割、1～2歳では7割以上となっており、年齢とともに利用意向は低くなる傾向がうかがえる。

【「赤ちゃん・ふらっと」今後の利用意向】

(SA) n=777



■ 「お子さん」の年齢別の今後の利用意向

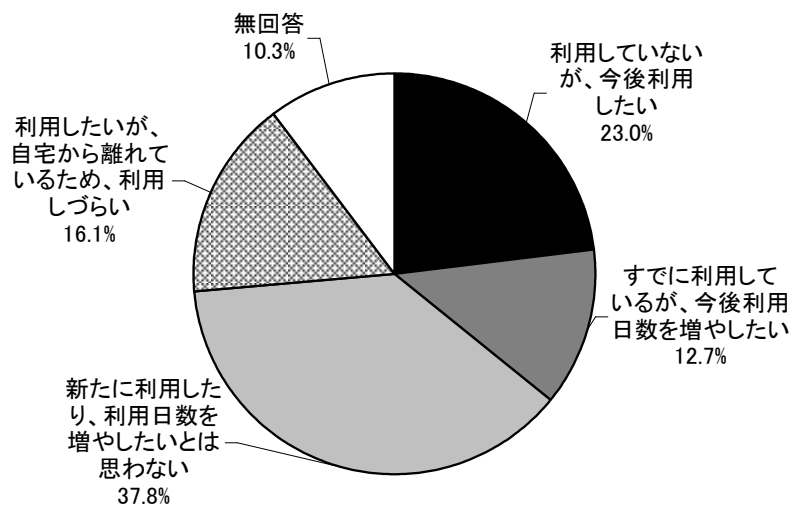
上段:回答者数 下段:%	合計	はい	いいえ	無回答
0歳	114	98	6	10
	100.0	86.0	5.3	8.8
1歳	138	108	17	13
	100.0	78.3	12.3	9.4
2歳	130	95	21	14
	100.0	73.1	16.2	10.8
3歳	119	70	33	16
	100.0	58.8	27.7	13.4
4歳	125	59	53	13
	100.0	47.2	42.4	10.4
5歳	127	61	53	13
	100.0	48.0	41.7	10.2

問 22 地域子育て支援事業の今後の利用意向（単数回答および数量回答）

地域子育て支援事業の今後の利用意向については、「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」が37.8%で最も多く、「利用していないが、今後利用したい」と「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」を合わせた『利用したい』の割合を上回っている。

週あたりの希望利用回数をみると、「利用していないが、今後利用したい」また「すでに利用しているが、利用を増やしたい」と回答した人はともに、「1回」が最も多くなっている。また、1か月あたりの追加利用希望回数は、「利用していないが、今後利用したい」と回答した人は「1回」、すでに利用しているが、利用を増やしたい」と回答した人は「2回」が最も多くなっている。

(SA) n=777



【週あたりの追加利用希望回数】

日数	利用していないが、今後利用したい n=72		すでに利用しているが、利用を増やしたい n=51	
	n	%	n	%
1回	53	73.6	33	64.7
2回	12	16.7	10	19.6
3回	5	6.9	4	7.8
4回	0	0.0	2	3.9
5回	2	2.8	1	2
6回	0	0.0	1	2
7回	0	0.0	0	0.0
平均	1.42回		1.65回	

【1か月あたりの追加利用希望回数】

日数	利用していないが、今後利用したい n=138		すでに利用しているが、利用を増やしたい n=65	
	n	%	n	%
1回	46	33.3	12	18.5
2回	45	32.6	20	30.8
3回	23	16.7	12	18.5
4回	14	10.1	9	13.8
5回	2	1.4	5	7.7
6回	2	1.4	2	3.1
7回	0	0.0	0	0.0
8回	2	1.4	1	1.5
9回	0	0.0	0	0.0
10回以上	4	2.9	4	6.2
平均	2.49日		3.29日	

■ 「お子さん」の年齢別の地域子育て支援事業の利用意向

「お子さん」の年齢別の利用意向をみると、『利用したい』が0歳では半数以上、1歳で4割半ばとなっており、年齢とともに利用意向は低くなる傾向がうかがえる。

上段:回答者数 下段:%	合計	利用していないが、今後利用したい	すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい	新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない	利用したいが、自宅から離れているため、利用しづらい	無回答
0歳	114	31	30	28	17	8
	100.0	27.2	26.3	24.6	14.9	7.0
1歳	138	30	34	52	14	8
	100.0	21.7	24.6	37.7	10.1	5.8
2歳	130	25	14	53	21	17
	100.0	19.2	10.8	40.8	16.2	13.1
3歳	119	31	8	46	18	16
	100.0	26.1	6.7	38.7	15.1	13.4
4歳	125	32	7	51	24	11
	100.0	25.6	5.6	40.8	19.2	8.8
5歳	127	23	5	58	27	14
	100.0	18.1	3.9	45.7	21.3	11.0

6. 土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育の事業の利用希望

問 23 土曜日と日曜日・祝日における定期的な教育・保育の事業の利用希望の有無（単数回答および数量回答）

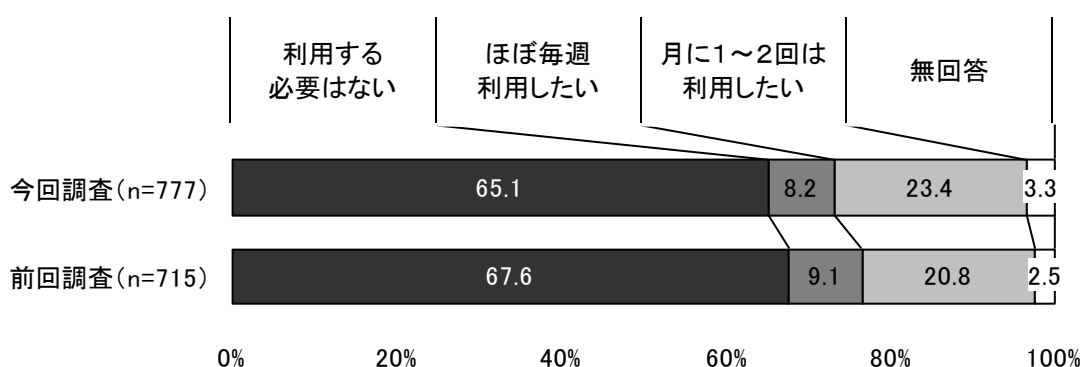
①土曜日

土曜日における定期的な教育・保育の事業の利用希望については、「利用する必要はない」が65.1%で最も多く、次いで「月に1～2回は利用したい」が23.4%となっている。また、「ほぼ毎週利用したい」と「月に1～2回は利用したい」を合わせると、おおむね3人に1人に利用希望がある。

利用したい時間帯については、希望利用開始時刻は「9時台」が40.2%で最も多く、次いで「8時台」が29.7%、希望利用終了時刻は「19時台」が26.8%で最も多く、次いで「17時台」が22.4%となっている。

前回調査（1）と比較すると、「月に1～2回は利用したい」がやや増加している。

【土曜日に定期的に利用したいか】



【希望の利用開始時刻】

時間	n=246	
	n	%
5時前	0	0.0
5時台	0	0.0
6時台	0	0.0
7時台	33	13.4
8時台	73	29.7
9時台	99	40.2
10時台	21	8.5
11時以降	2	0.8
無回答	18	7.3

【希望の利用終了時刻】

時間	n=246	
	n	%
12時台	0	0.0
13時台	11	4.5
14時台	4	1.6
15時台	11	4.5
16時台	26	10.6
17時台	20	8.1
18時台	55	22.4
19時台	66	26.8
20時台	27	11.0
21時以降	6	2.4
無回答	2	0.8

■「お子さん」の年齢別の土曜日の定期的な保育の利用意向

「お子さん」の年齢別の土曜日の定期的な保育の利用意向をみると、「ほぼ毎週利用したい」が3歳で1割以上、「月に1～2回は利用したい」が4歳で約3割、1～3歳で2割強となっており、1～4歳での需要が高いことがうかがえる。

また、需要の高い年齢における利用意向のある時間帯をみると、1～2歳では9時台から18時台、3～4歳では9時台から17時台の割合が高くなっている。（表省略）

上段:回答者数 下段:%	合計	利用する必要はない	ほぼ毎週利用したい	月に1～2回は利用したい	無回答
0歳	114	82	8	21	3
	100.0	71.9	7.0	18.4	2.6
1歳	138	87	10	34	7
	100.0	63.0	7.2	24.6	5.1
2歳	130	88	10	30	2
	100.0	67.7	7.7	23.1	1.5
3歳	119	72	14	31	2
	100.0	60.5	11.8	26.1	1.7
4歳	125	76	9	35	5
	100.0	60.8	7.2	28.0	4.0
5歳	127	88	11	23	5
	100.0	69.3	8.7	18.1	3.9

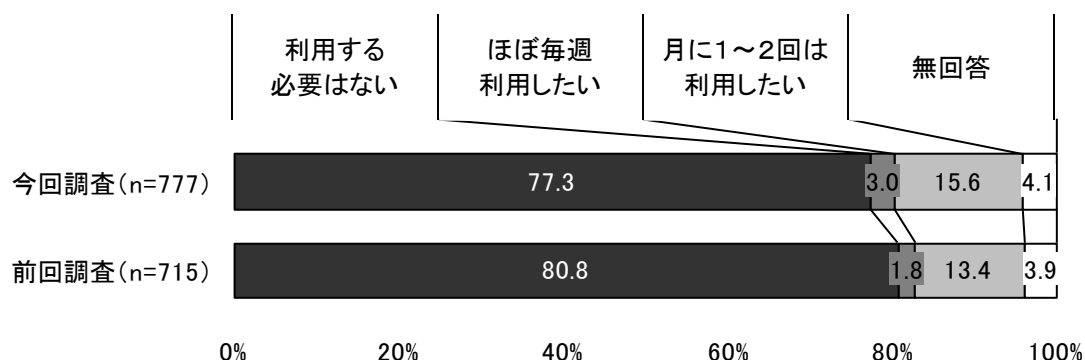
②日曜・祝日

日曜・祝日における定期的な教育・保育の事業の利用希望については、「利用する必要はない」が77.3%で最も多く、次いで「月に1～2回は利用したい」が15.6%となっている。また、「ほぼ毎週利用したい」と「月に1～2回は利用したい」を合わせると、おおむね5人に1人に利用希望がある。

利用したい時間帯については、希望利用開始時刻は「9時台」が43.1%で最も多く、次いで「8時台」が26.4%、希望利用終了時刻は「19時台」が28.5%で最も多く、次いで「18時台」が21.5%となっている。

前回調査（1）と比較すると、「ほぼ毎週利用したい」と「月に1～2回は利用したい」ともに、やや増加している。

【日曜・祝日に定期的にご利用したいか】



【希望の利用開始時刻】

時間	n=144	
	n	%
5時前	0	0.0
5時台	0	0.0
6時台	0	0.0
7時台	18	12.5
8時台	38	26.4
9時台	62	43.1
10時台	15	10.4
11時以降	3	2.1
無回答	8	5.6

【希望の利用終了時刻】

時間	n=144	
	n	%
12時台	0	0.0
13時台	3	2.1
14時台	1	0.7
15時台	6	4.2
16時台	18	12.5
17時台	11	7.6
18時台	31	21.5
19時台	41	28.5
20時台	17	11.8
21時以降	6	4.2
無回答	2	1.4

■ 「お子さん」の年齢別の日曜・祝日の定期的な保育の利用意向

「お子さん」の年齢別の日曜・祝日の定期的な保育の利用意向をみると、「月に1～2回は利用したい」が2歳で約2割と、他の年齢よりもやや多くなっている。

また、利用意向のある時間帯をみると、いずれの年齢においても開始は8時台または9時台で、終了は17時台または18時台が多い。(表省略)

上段:回答者数 下段:%	合計	利用する必要 はない	ほぼ毎週利用 したい	月に1～2回 は利用したい	無回答
0歳	114	97	2	13	2
	100.0	85.1	1.8	11.4	1.8
1歳	138	106	6	18	8
	100.0	76.8	4.3	13.0	5.8
2歳	130	98	2	27	3
	100.0	75.4	1.5	20.8	2.3
3歳	119	90	6	19	4
	100.0	75.6	5.0	16.0	3.4
4歳	125	97	1	22	5
	100.0	77.6	0.8	17.6	4.0
5歳	127	97	4	19	7
	100.0	76.4	3.1	15.0	5.5

【幼稚園を利用されている方】

問 24 夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用意向（単数回答および数量回答）

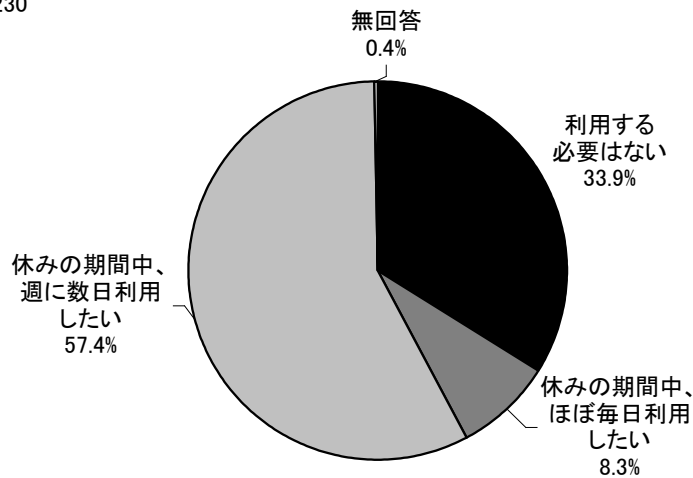
幼稚園を利用している人の長期休暇期間中の教育・保育事業の利用希望については、「休みの期間中、週に数日利用したい」が57.4%で最も多く、次いで「利用する必要はない」が33.9%となっている。

利用したい時間帯については、希望利用開始時刻は「9時台」が73.5%で最も多く、次いで「8時台」が14.6%、希望利用終了時刻は「16時台」が27.8%で最も多く、次いで「18時台」が21.2%となっている。

「お子さん」の年齢別の長期休暇中の保育の利用意向をみると、3～4歳で週に数日利用したい人が多く、開始は9時台、終了は15～16時台を希望する人が多くなっている。

【長期休暇期間中に利用したい】

(SA) n=230



【希望の利用開始時刻】

時間	n=151	
	n	%
5時前	0	0.0
5時台	0	0.0
6時台	0	0.0
7時台	1	0.7
8時台	22	14.6
9時台	111	73.5
10時台	13	8.6
11時以降	0	0.0
無回答	4	2.6

【希望の利用終了時刻】

時間	n=151	
	n	%
13時台	5	3.3
14時台	1	0.7
15時台	25	16.6
16時台	42	27.8
17時台	27	17.9
18時台	32	21.2
19時台	13	8.6
20時以降	2	1.3
無回答	0	0.0

■ 「お子さん」の年齢別の長期休暇中の保育の利用意向（0～2歳は省略）

上段:回答者数 下段:%	合計	利用する必要はない	休みの期間中、ほぼ毎日利用したい	休みの期間中、週に数日利用したい	無回答
3歳	68	19	5	44	0
	100.0	27.9	7.4	64.7	0.0
4歳	72	21	7	44	0
	100.0	29.2	9.7	61.1	0.0
5歳	74	33	6	34	1
	100.0	44.6	8.1	45.9	1.4

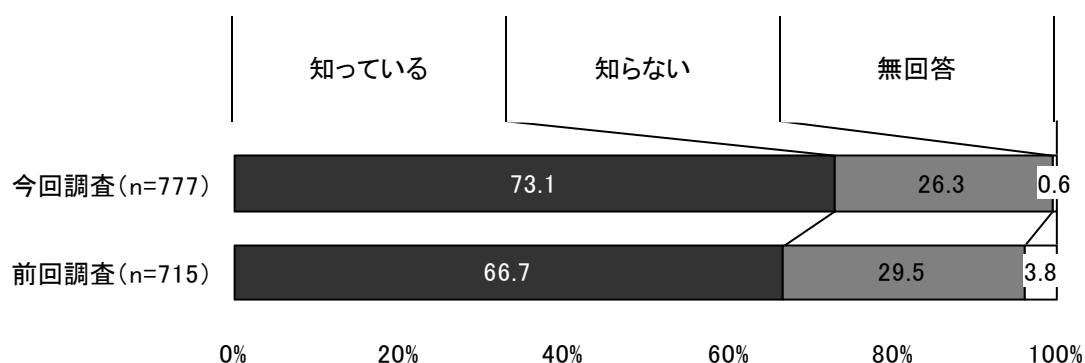
7. 病気の際の対応

問 25 病児・病後児保育室の認知（単数回答）

病児・病後児保育室の認知については、「知っている」が73.1%、「知らない」が26.3%となっている。

「お子さん」の年齢別の病児・病後児保育室の認知をみると、0～1歳で「知っている」が6割台となっており、他の年齢よりもやや低くなっている。

前回調査（1）と比較すると、「知っている」が6.4ポイント増加している。



■ 「お子さん」の年齢別の病児・病後児保育室の認知

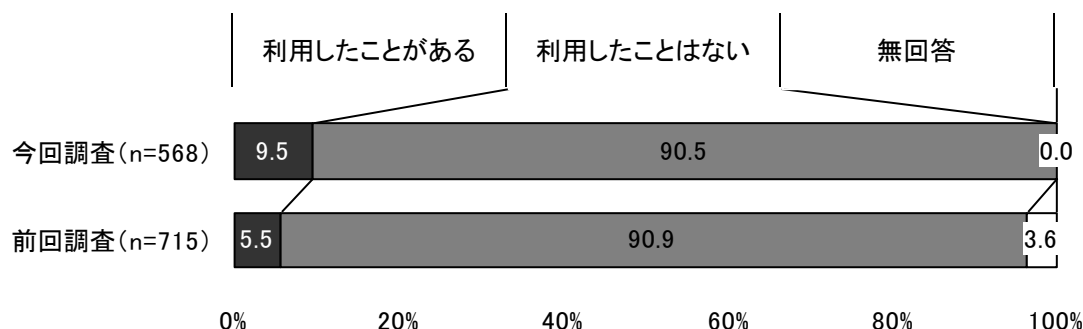
上段:回答者数 下段:%	合計	知っている	知らない	無回答
0歳	114	78	36	0
	100.0	68.4	31.6	0.0
1歳	138	95	41	2
	100.0	68.8	29.7	1.4
2歳	130	97	33	0
	100.0	74.6	25.4	0.0
3歳	119	87	31	1
	100.0	73.1	26.1	0.8
4歳	125	99	26	0
	100.0	79.2	20.8	0.0
5歳	127	97	29	1
	100.0	76.4	22.8	0.8

問 26 病児・病後児保育室の利用経験の有無（単数回答）※「知っている」と回答した方のみ

病児・病後児保育室の利用経験の有無については、「利用したことがある」が9.5%となっている。

「お子さん」の年齢別の病児・病後児保育室の利用経験の有無をみると、「利用したことがある」と回答した人が年齢とともに増えていることがわかる。

前回調査（1）と比較すると、「利用したことがある」が4.0ポイント増加している。



■ 「お子さん」の年齢別の病児・病後児保育室の利用経験の有無

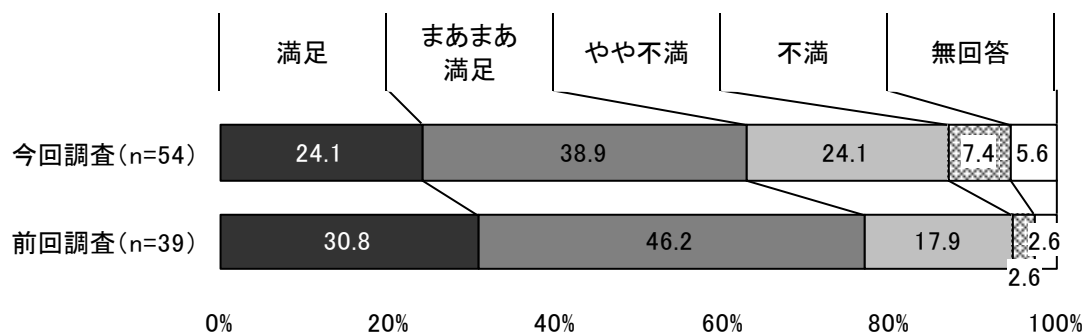
上段:回答者数 下段:%	合計	利用したことがある	利用したことはない	無回答
0歳	78 100.0	4 5.1	74 94.9	0 0.0
1歳	95 100.0	7 7.4	88 92.6	0 0.0
2歳	97 100.0	12 12.4	85 87.6	0 0.0
3歳	87 100.0	8 9.2	79 90.8	0 0.0
4歳	99 100.0	10 10.1	89 89.9	0 0.0
5歳	97 100.0	10 10.3	87 89.7	0 0.0

【問 26 で「1」（利用したことがある）に○をした方】

問 26① 病児・病後児保育室の利用の満足度（単数回答）

病児・病後児保育室を利用したことがある人の満足度については、「まあまあ満足」が38.9%で最も多く、次いで「満足」と「やや不満」がともに24.1%となっている。

前回調査（1）と比較すると、「満足」は6.7ポイント、「まあまあ満足」は7.3ポイント減少しているのに対し、「やや不満」は6.2ポイント、「不満」は4.8ポイント増加している。

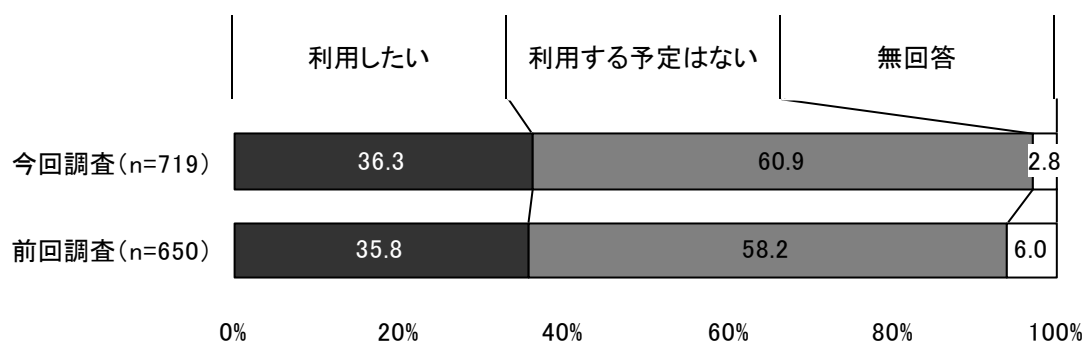


【問 26 で「2」（利用したことはない）に○をした方】

問 26② 今後の利用意向（単数回答）

病児・病後児保育室を利用したことがない人の今後の利用意向は、「利用する予定はない」が60.9%、「利用したい」が36.3%となっている。

前回調査（1）と比較すると、おおむね傾向は変わっていないものの、「お子さん」の年齢別の今後の利用意向をみると、子どもの年齢が小さいほど利用意向は高い。



■ 「お子さん」の年齢別の今後の利用意向

上段:回答者数 下段:%	合計	利用したい	利用する予定は ない	無回答
0歳	110 100.0	50 45.5	58 52.7	2 1.8
1歳	129 100.0	48 37.2	78 60.5	3 2.3
2歳	117 100.0	42 35.9	72 61.5	3 2.6
3歳	111 100.0	41 36.9	67 60.4	3 2.7
4歳	115 100.0	36 31.3	74 64.3	5 4.3
5歳	117 100.0	35 29.9	78 66.7	4 3.4

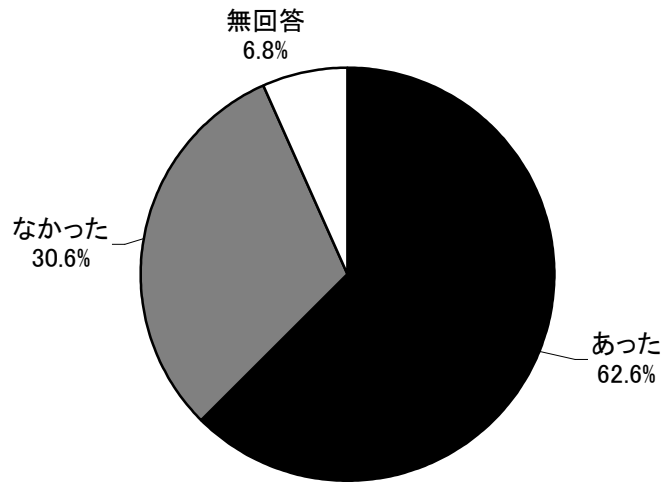
【平日の定期的な教育・保育の事業を利用している方】

問 27 この1年間に、「お子さん」が病気やケガで通常の事業が利用できなかった経験の有無（単数回答）

この1年間に、「お子さん」が病気やケガで通常の事業が利用できなかった経験の有無については、「あった」が62.6%、「なかった」が30.6%となっている。

「お子さん」の年齢別の病気やケガで通常の事業が利用できなかった経験の有無をみると、0～1歳では「あった」が8割以上、2歳で7割強、3歳以降は5割台となっており、年齢とともに事業が利用できなかった経験のある人は少なくなっています。

(SA) n=533



■ 「お子さん」の年齢別の病気やケガで通常の事業が利用できなかった経験の有無

上段:回答者数 下段:%	合計	あった	なかった	無回答
0歳	30	26	3	1
	100.0	86.7	10.0	3.3
1歳	56	45	7	4
	100.0	80.4	12.5	7.1
2歳	66	49	13	4
	100.0	74.2	19.7	6.1
3歳	116	68	39	9
	100.0	58.6	33.6	7.8
4歳	122	73	45	4
	100.0	59.8	36.9	3.3
5歳	126	67	50	9
	100.0	53.2	39.7	7.1

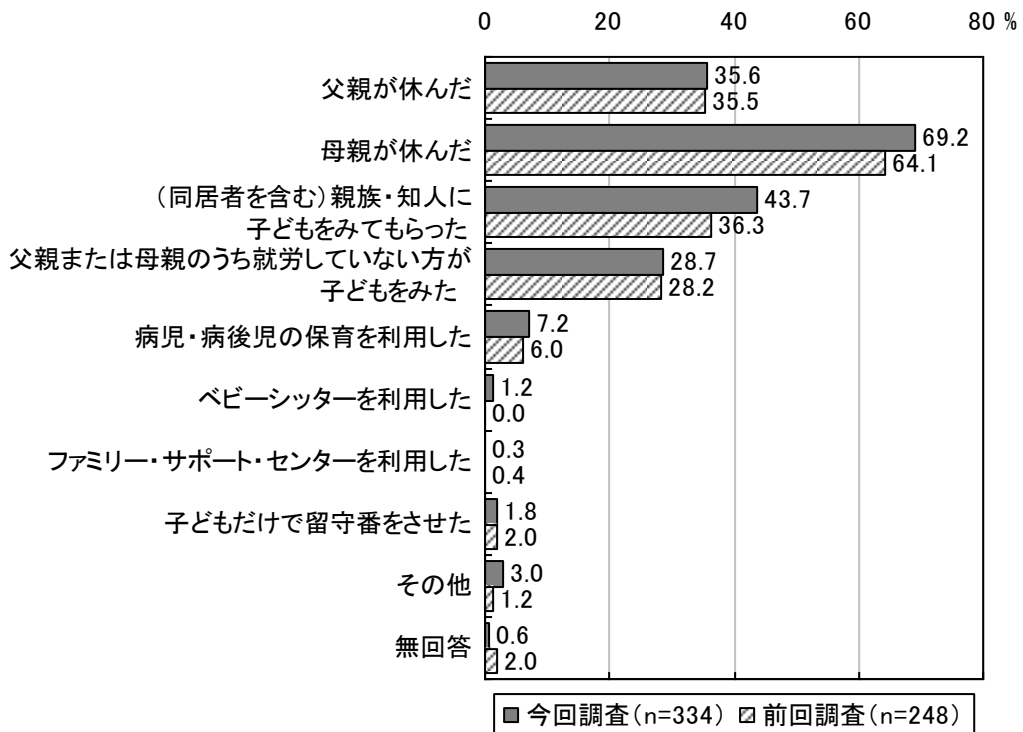
【問 27 で「1」(あった) に○をした方】

問 27① 「お子さん」が病気やケガで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合のこの1年間に行った対処方法(複数回答および数量回答)

病気やケガで教育・保育の事業が利用できなかった場合の対処方法は、「母親が休んだ」が69.2%で最も多く、次いで「(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった」が43.7%、「父親が休んだ」35.6%となっている。

また、対処方法別の1年間の平均日数については、対処方法で最も回答が多かった「母親が休んだ」は平均6.65日、2番目に回答が多かった「(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった」は平均5.74日となっている。

前回調査(1)と比較すると、「母親が休んだ」が5.1ポイント、「(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった」が7.4ポイント増加している。



【対処法別の1年間の平均日数】

対処法	n	平均日数
父親が休んだ	119	2.86日
母親が休んだ	231	6.65日
(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった	146	5.74日
父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた	96	7.30日
病児・病後児の保育を利用した	24	6.74日
ベビーシッターを利用した	4	16.00日
ファミリー・サポート・センターを利用した	1	1.00日
子どもだけで留守番をさせた	6	2.33日
その他	10	8.63日

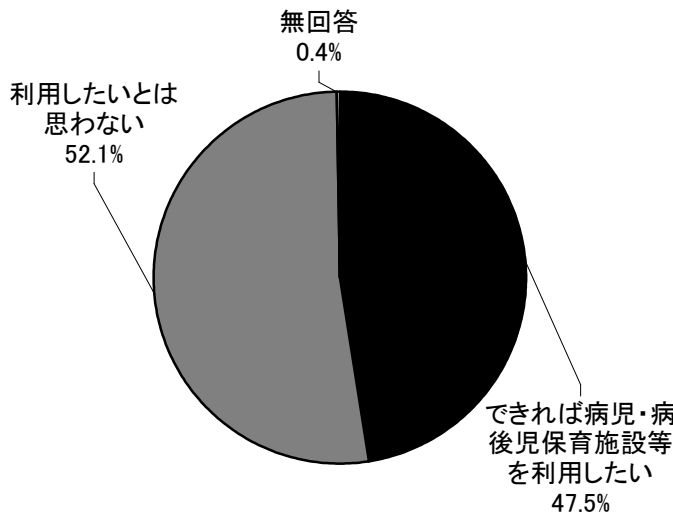
【問 27 の①で「ア」または「イ」（父親または母親が休んだ）に○をした方】

問 27② 父親または母親が休んだ際の病児・病後児のための保育施設等の利用意向（単数回答および数量回答）

父親または母親が休んだ際の病児・病後児のための保育施設等の利用意向については、「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」が 47.5%となっている。

また、病児・病後児保育施設等の利用希望日数は、「5日」が 28.3%で最も多くなっている。

(SA) n=238



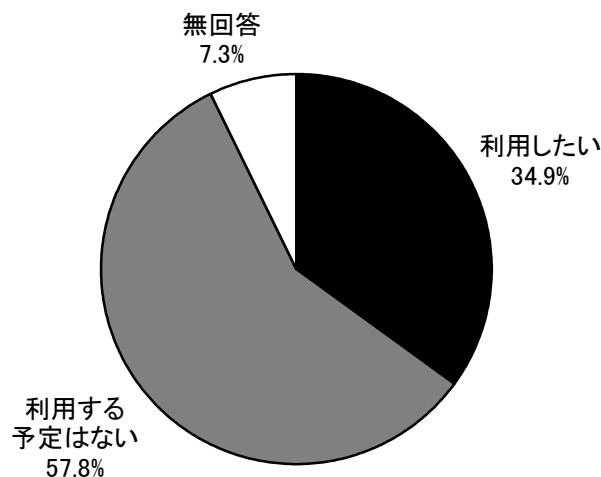
【利用希望日数】

日数	n=113	
	n	%
1日	10	8.8
2日	17	15.0
3日	16	14.2
4日	2	1.8
5日	32	28.3
6日	4	3.5
7日	6	5.3
8日	0	0.0
9日	0	0.0
10日以上	15	13.3
無回答	11	9.7
平均		4.85日

問 28 病気やケガのときに、自宅で保育が受けられる訪問型の有料サービスが利用できる場合の利用意向（単数回答）

病気やケガのときに、自宅で保育が受けられる訪問型の有料サービスが利用できる場合の利用意向については、「利用したい」が 34.9%、「利用する予定はない」は 57.8%となっている。

(SA) n=777



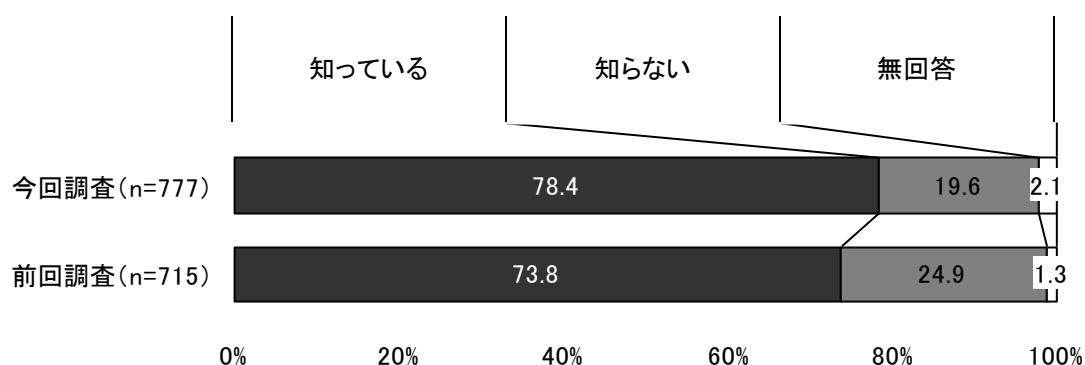
8. 不定期の教育・保育の事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について

問 29 一時預かり（一時保育事業）の認知（単数回答）

一時預かり（一時保育事業）の認知については、「知っている」が78.3%、「知らない」が19.6%となっている。

「お子さん」の年齢別の一時預かり事業（一時保育）の認知をみると、「知っている」が1～2歳および5歳で8割を超えて、他の年齢よりもやや多くなっている。

前回調査（1）と比較すると、「知っている」が4.6ポイント増加している。



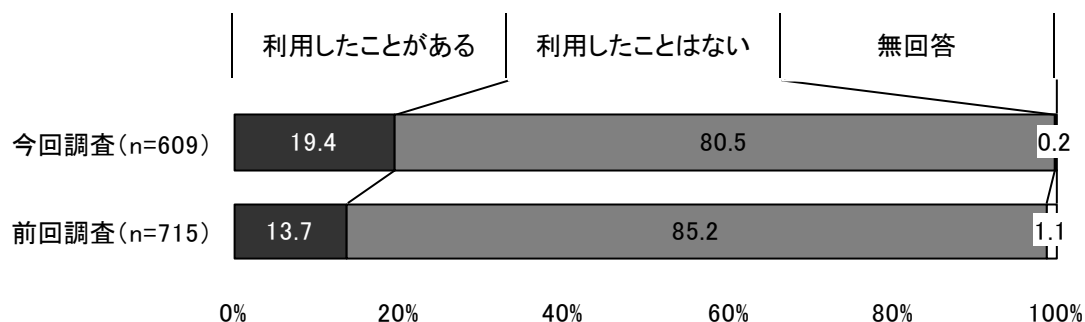
■ 「お子さん」の年齢別の一時預かり（一時保育事業）の認知

上段:回答者数 下段:%	合計	知っている	知らない	無回答
0歳	114	84	29	1
	100.0	73.7	25.4	0.9
1歳	138	112	23	3
	100.0	81.2	16.7	2.2
2歳	130	106	23	1
	100.0	81.5	17.7	0.8
3歳	119	91	26	2
	100.0	76.5	21.8	1.7
4歳	125	98	25	2
	100.0	78.4	20.0	1.6
5歳	127	102	20	5
	100.0	80.3	15.7	3.9

問 30 一時預かり（一時保育）の利用経験の有無（単数回答）※「知っている」と回答した方のみ

一時預かり（一時保育）の利用経験の有無については、「利用したことがある」が19.4%となっている。

「お子さん」の年齢別の一時預かり（一時保育事業）の利用経験の有無をみると、「利用したことがある」が3～4歳で3割弱、5歳で約2割となっており、3歳以降で事業利用の経験のある人が多くなっている。



■「お子さん」の年齢別の一時預かり（一時保育事業）の利用経験の有無

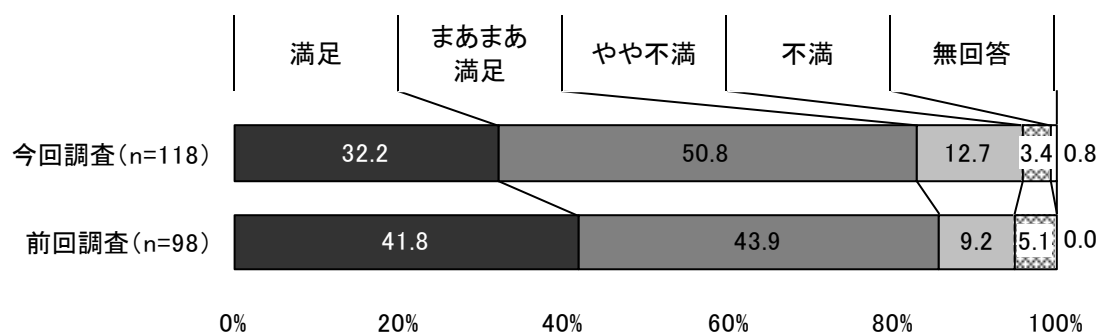
上段:回答者数 下段:%	合計	利用したことがある	利用したことはない	無回答
0歳	84	4	80	0
	100.0	4.8	95.2	0.0
1歳	112	19	92	1
	100.0	17.0	82.1	0.9
2歳	106	19	87	0
	100.0	17.9	82.1	0.0
3歳	91	25	66	0
	100.0	27.5	72.5	0.0
4歳	98	26	72	0
	100.0	26.5	73.5	0.0
5歳	102	22	80	0
	100.0	21.6	78.4	0.0

【問 30 で「1」（利用したことがある）に○をした方】

問 30① 一時預かり（一時保育）の利用の満足度（単数回答）

一時預かり（一時保育）を利用したことがある人の満足度は、「まあまあ満足」が50.8%で最も多く、次いで「満足」が32.2%となっている。

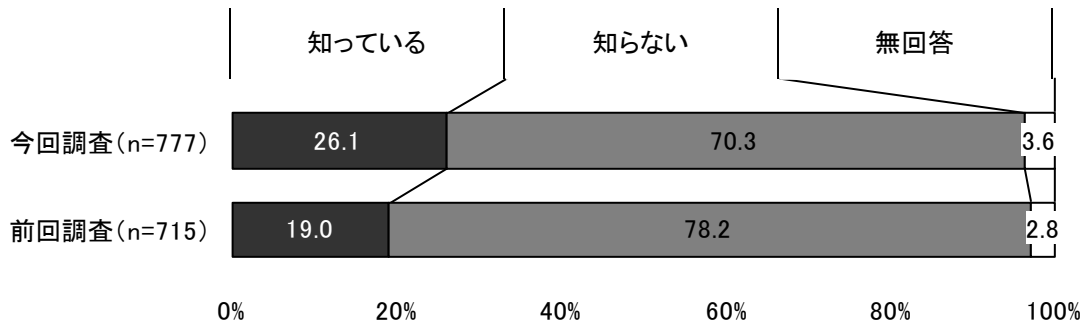
前回調査（1）と比較すると、「満足」は9.6ポイント減少しているものの、「まあまあ満足」は6.9ポイント増加している。



問 31 宿泊を伴う子どもの一時預かり（ショートステイ事業）の認知（単数回答）

宿泊を伴う子どもの一時預かり（ショートステイ事業）の認知については、「知っている」が26.1%、「知らない」が70.3%となっている。

「お子さん」の年齢別の認知をみると、「知っている」が4～5歳では約3割となっている。前回調査（1）と比較すると、「知っている」が7.1ポイント増加している。



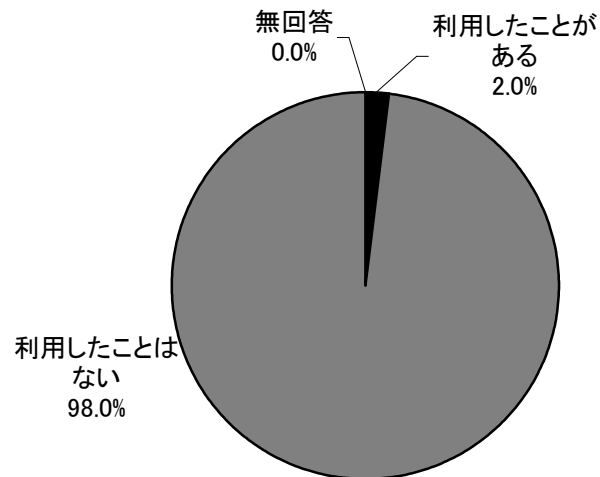
■ 「お子さん」の年齢別の宿泊を伴う子どもの一時預かり（ショートステイ事業）の認知

上段:回答者数 下段:%	合計	知っている	知らない	無回答
0歳	114	30	81	3
	100.0	26.3	71.1	2.6
1歳	138	29	106	3
	100.0	21.0	76.8	2.2
2歳	130	36	90	4
	100.0	27.7	69.2	3.1
3歳	119	31	85	3
	100.0	26.1	71.4	2.5
4歳	125	35	87	3
	100.0	28.0	69.6	2.4
5歳	127	38	80	9
	100.0	29.9	63.0	7.1

問 32 宿泊を伴う子どもの一時預かりサービス（ショートステイ事業）の利用経験の有無（単数回答）※「知っている」と回答した方のみ

宿泊を伴う子どもの一時預かりサービス（ショートステイ事業）の利用経験の有無については、「利用したことがある」が2.0%、「利用したことはない」が98.0%と大半を占めている。

(SA) n=203



【問 32 で「1」（利用したことがある）に○をした方】

問 32① 宿泊を伴う子どもの一時預かりサービス（ショートステイ事業）の利用の満足度（単数回答）

宿泊を伴う子どもの一時預かりサービス（ショートステイ事業）を利用したことがある人は4人で、「満足」が2人、「まあまあ満足」が1人、「不満」が1人となっている。（グラフ省略）

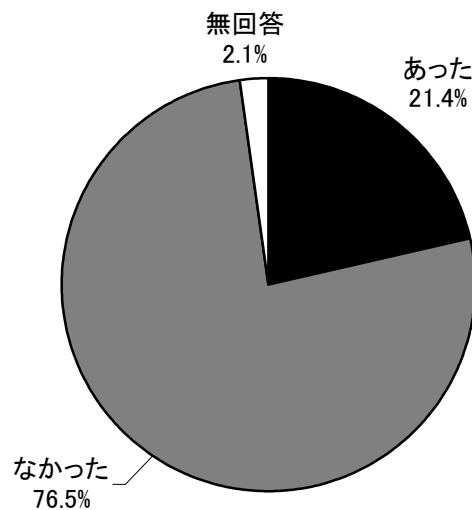
問 33 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、「お子さん」を泊りがけで家族以外にみてもらわなければならなかった経験の有無およびその対処方法（複数回答および数量回答）

この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、「お子さん」を泊りがけで家族以外にみてもらわなければならなかった経験の有無については、「あった」が21.4%となっている。

年齢別の経験の有無をみると、「あった」が2歳で約3割、3歳で2割半ば、1歳と4歳で約2割を占めている。

また、その場合の対処方法については、「（同居者を含む）親族・知人にみてもらった」が81.9%で最も多く、次いで「子どもを同行させた」が22.3%で、それぞれ1年間の平均泊数は「6.97泊」と「3.88泊」となっている。

(SA) n=777

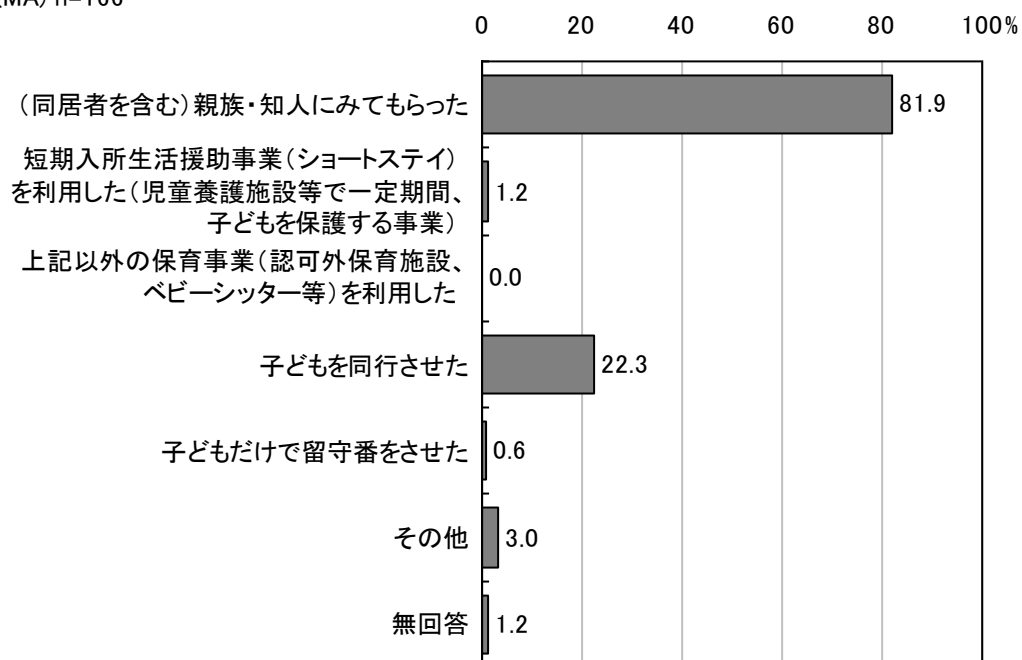


■ 「お子さん」の年齢別の泊りがけで家族以外にみてもらわなければならなかった経験の有無

上段:回答者数 下段:%	合計	あった	なかった	無回答
0歳	114	16	94	4
	100.0	14.0	82.5	3.5
1歳	138	27	110	1
	100.0	19.6	79.7	0.7
2歳	130	38	90	2
	100.0	29.2	69.2	1.5
3歳	119	30	87	2
	100.0	25.2	73.1	1.7
4歳	125	26	96	3
	100.0	20.8	76.8	2.4
5歳	127	24	101	2
	100.0	18.9	79.5	1.6

【対処方法】

(MA) n=166



【対処方法別の1年間の平均泊数】

対処法	n	平均泊数
(同居者を含む)親族・知人にみてもらった	136	6.97 泊
短期入所生活援助事業(ショートステイ)を利用した(児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業)	2	23.00 泊
上記以外の保育事業(認可外保育施設、ベビーシッター等)を利用した	0	-
子どもを同行させた	37	3.88 泊
子どもだけで留守番をさせた	1	10.00 泊
その他	5	4.33 泊

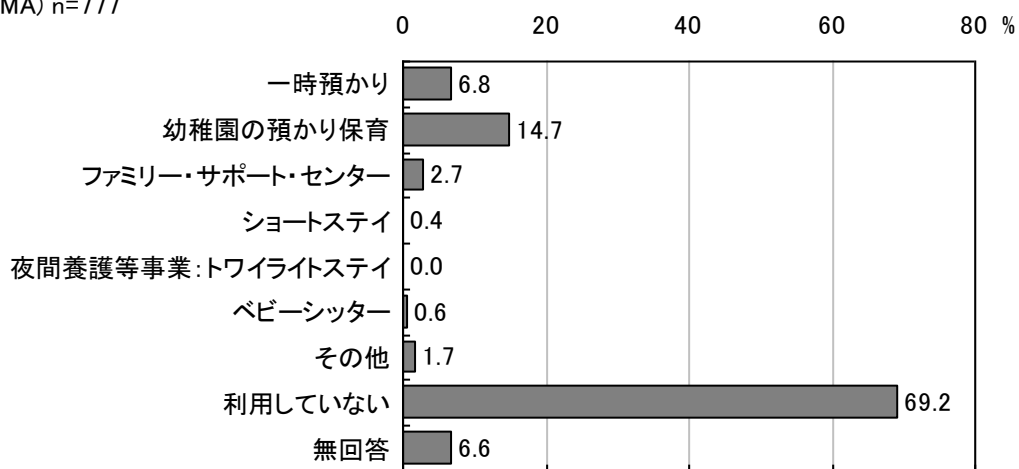
問 34 日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業の利用状況（複数回答および数量回答）

日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業の利用状況については、「利用していない」が69.2%で最も多く、次いで「幼稚園の預かり保育」が14.7%、「一時預かり」が6.8%となっている。

また、利用している事業別の1年間の平均利用日数は、最も回答の多かった「幼稚園の預かり保育」は「15.91日」、2番目に回答の多かった「一時預かり」は「15.32日」となっている。

年齢別の利用状況をみると、2歳で「一時預かり」、3歳以降で「幼稚園の預かり保育」が多くなっている。

(MA) n=777



【利用している事業別の1年間の平均利用日数】

不定期に利用している事業	n	平均日数
一時預かり	53	15.32日
幼稚園の預かり保育	114	15.91日
ファミリー・サポート・センター	21	13.80日
ショートステイ	3	7.00日
夜間養護等事業:トワイライトステイ	0	-
ベビーシッター	5	31.00日
その他	13	11.58日

■ 「お子さん」の年齢別の不定期に利用している事業の利用状況（「利用していない」は省略）

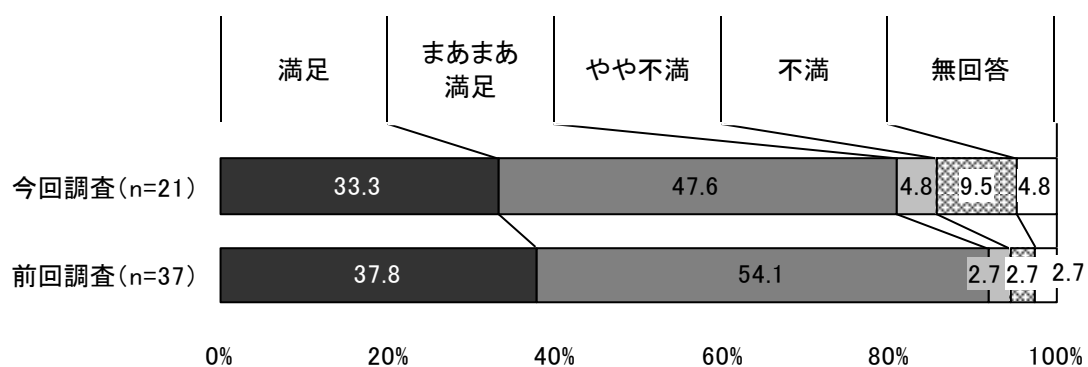
上段: 回答者数 下段:%	合計	一時預 かり	幼稚園 の預か り保育	ファミリー・ サポート・ センター	ショート ステイ	夜間養護等 事業:トワイ ライトステイ	ベビー シッター	その他	無回答
0歳	114	5	1	5	1	0	0	2	10
	100.0	4.4	0.9	4.4	0.9	0.0	0.0	1.8	8.8
1歳	138	11	1	2	0	0	1	5	4
	100.0	8.0	0.7	1.4	0.0	0.0	0.7	3.6	2.9
2歳	130	16	3	2	0	0	2	2	10
	100.0	12.3	2.3	1.5	0.0	0.0	1.5	1.5	7.7
3歳	119	10	27	2	1	0	0	1	12
	100.0	8.4	22.7	1.7	0.8	0.0	0.0	0.8	10.1
4歳	125	7	37	3	1	0	0	2	6
	100.0	5.6	29.6	2.4	0.8	0.0	0.0	1.6	4.8
5歳	127	3	42	6	0	0	2	1	6
	100.0	2.4	33.1	4.7	0.0	0.0	1.6	0.8	4.7

【問34で「3」（ファミリー・サポート・センター）に○をした方】

問34① ファミリー・サポート・センターの利用の満足度（単数回答）

ファミリー・サポート・センターの利用の満足度については、「まあまあ満足」が47.6%で最も多く、次いで「満足」が33.3%となっている。

前回調査（1）と比較すると、「満足」が4.5ポイント、「まあまあ満足」が6.5ポイント減少しているのに対し、「やや不満」は2.1ポイント、「不満」は6.8ポイント増加している。



問 35 私用、親の通院、不定期の就労等の目的での利用意向および利用希望日数（複数回答
および数量回答）

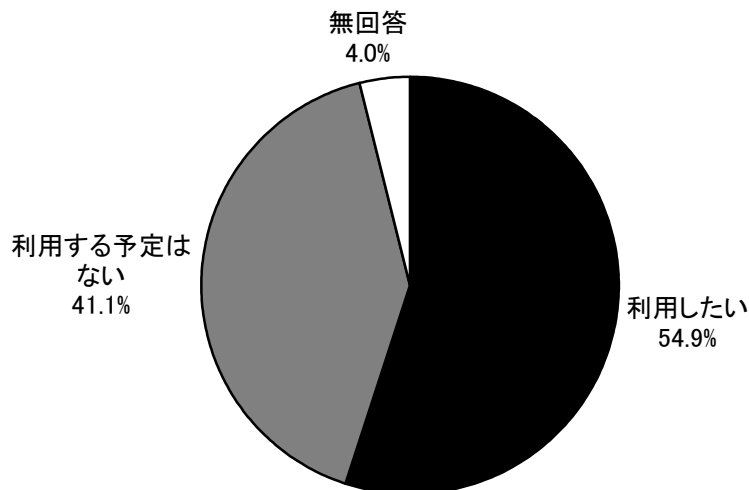
私用、親の通院、不定期の就労等の目的での事業の利用意向については、「利用したい」が54.9%で過半数を占めている。

年齢別の利用意向をみると、「利用したい」が3歳と4歳で6割程度と他の年齢よりもやや多くなっている。

事業を利用する目的をみると、「私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的」が71.4%で最も多く、次いで「冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等」が64.6%となっている。

また、目的別の1年間の平均利用希望日数は、全体は「23.21日」、最も回答の多かった「私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的」は「12.56日」となっている。

(SA) n=777

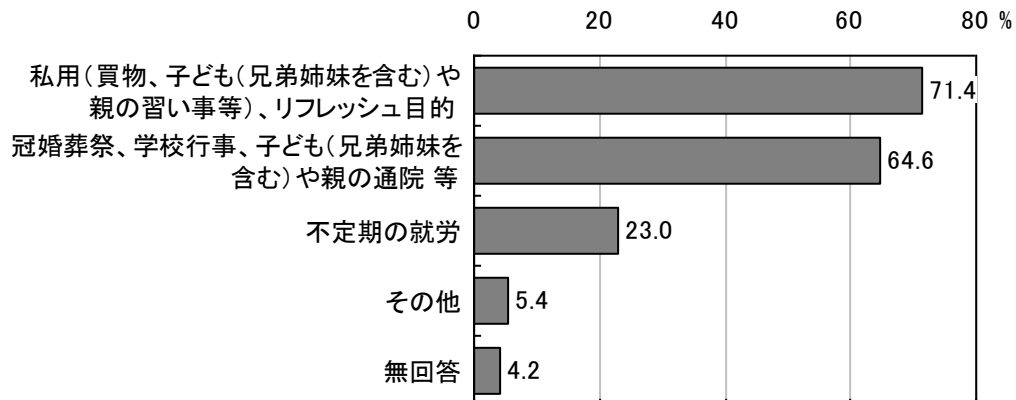


■ 「お子さん」の年齢別の私用、親の通院、不定期の就労等の目的での利用意向

上段:回答者数 下段:%	合計	利用したい	利用する予定は ない	無回答
0歳	114	59	52	3
	100.0	51.8	45.6	2.6
1歳	138	77	58	3
	100.0	55.8	42.0	2.2
2歳	130	68	58	4
	100.0	52.3	44.6	3.1
3歳	119	70	44	5
	100.0	58.8	37.0	4.2
4歳	125	78	41	6
	100.0	62.4	32.8	4.8
5歳	127	63	56	8
	100.0	49.6	44.1	6.3

【事業を利用する目的】

(MA) n=427



【目的別の1年間の平均利用希望日数】

不定期に利用している事業	n	平均日数
全体	427	23.21 日
私用(買物、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の習い事等)、リフレッシュ目的	305	12.56 日
冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の通院等	276	7.26 日
不定期の就労	98	32.80 日
その他	23	17.00 日

9. 小学校就学後の放課後の過ごし方（5歳以上）

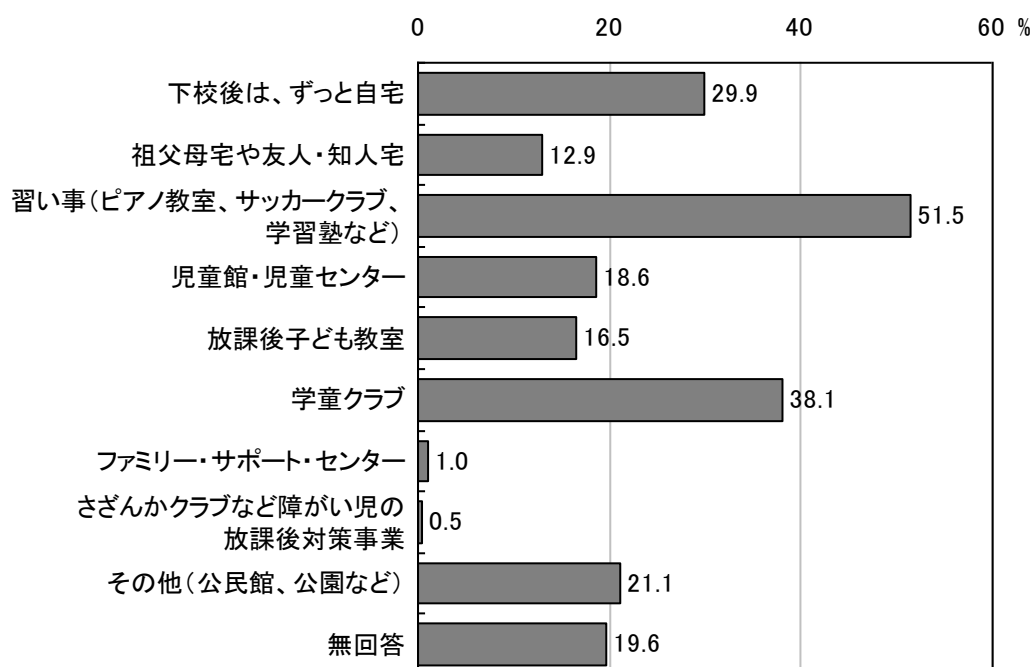
問 36 低学年と高学年でそれぞれ、平日の小学校終了後の放課後の時間に過ごさせたい（場所（複数回答および数量回答）※調査時点で5歳以上の児童を対象とした

①低学年

放課後に過ごさせたい場所については、「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が51.5%最も多く、次いで「学童クラブ」が38.1%、「下校後は、ずっと自宅」が29.9%となっている。

また、場所別の週あたりの平均利用希望日数をみると、最も回答の多かった「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」は「1.99日」2番目に回答が多かった「学童クラブ」は「4.47日」となっている。学童クラブを選択した場合の退去時間については、「18時」が36.5%で最も多い。

(MA) n=194



【場所別の週あたりの平均利用希望日数】

過ごさせたい場所	n	平均日数
下校後は、ずっと自宅	58	2.50日
祖父母宅や友人・知人宅	25	1.63日
習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	100	1.99日
児童館・児童センター	36	1.94日
放課後子ども教室	32	1.75日
学童クラブ	74	4.47日
ファミリー・サポート・センター	2	3.50日
さざんかクラブなど障がい児の放課後対策事業	1	5.00日
その他(公民館、公園など)	41	2.33日

【学童クラブ退去時間】

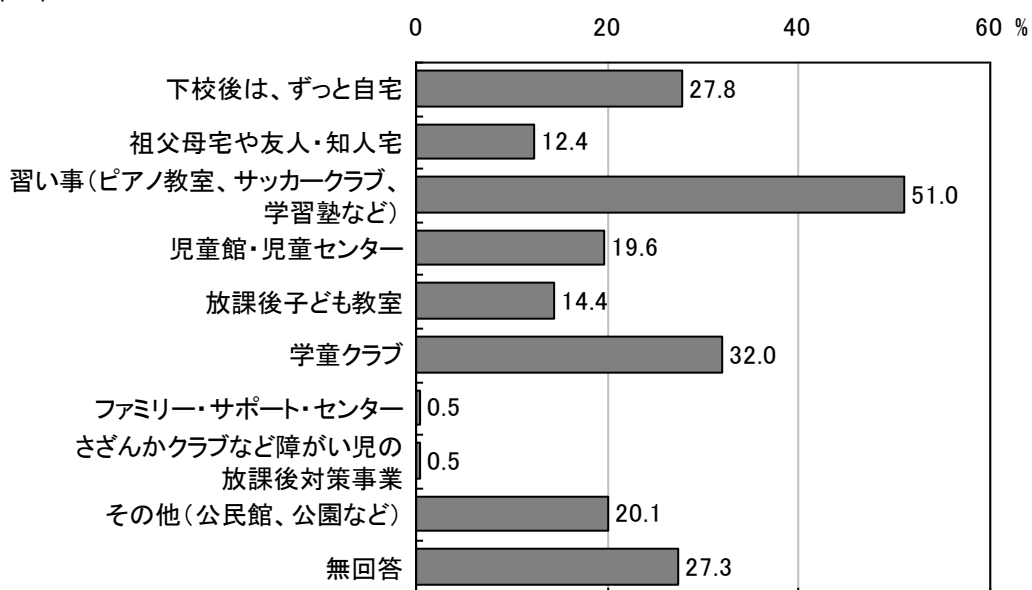
時間	n=74	
	n	%
16時	4	5.4
17時	22	29.7
18時	27	36.5
19時	13	17.6
20時以降	4	5.4
無回答	4	5.4

②高学年

放課後に過ごさせたい場所については、「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が51.0%最も多く、次いで「学童クラブ」が32.0%、「下校後は、ずっと自宅」が27.8%となっている。

また、場所別の週あたりの平均利用希望日数をみると、最も回答の多かった「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」は「2.57日」2番目に回答が多かった「学童クラブ」は「3.92日」となっている。学童クラブを選択した場合の退去時間については、「18時」が35.5%で最も多い。

(MA) n=194



【場所別の週あたりの平均利用希望日数】

過ごさせたい場所	n	平均日数
下校後は、ずっと自宅	54	2.07日
祖父母宅や友人・知人宅	24	1.61日
習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	99	2.57日
児童館・児童センター	38	1.89日
放課後子ども教室	28	1.71日
学童クラブ	62	3.92日
ファミリー・サポート・センター	1	1.00日
さざんかクラブなど障がい児の放課後対策事業	1	5.00日
その他(公民館、公園など)	39	2.32日

【学童クラブ退去時間】

時間	n=62	
	n	%
16時	4	6.5
17時	21	33.9
18時	22	35.5
19時	10	16.1
20時以降	5	8.1
無回答	0	0.0

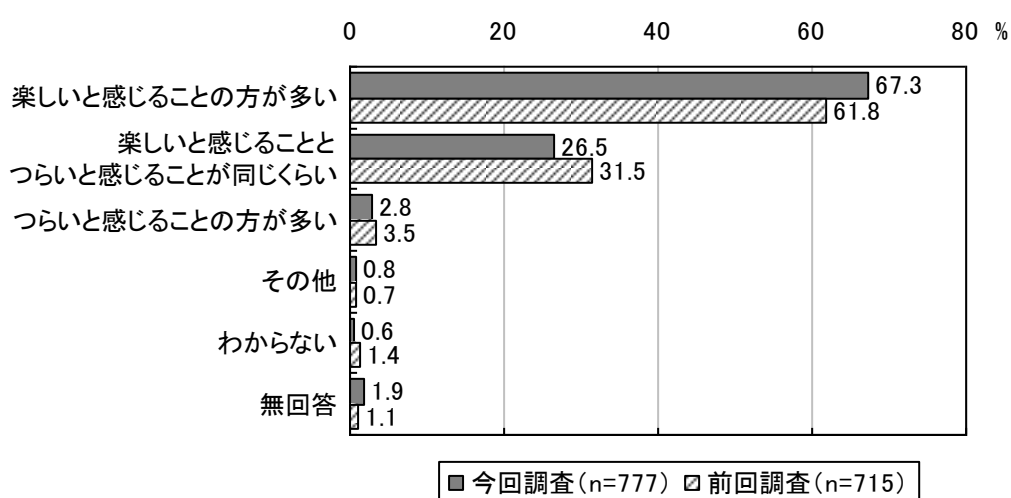
10. 子育て全般について

問 37 子育てを楽しんでいることが多いか、つらいと感じていることが多いか（単数回答）

子育てを楽しんでいると感じることが多いか、つらいと感じることが多いかについては、「楽しいと感じることの方が多い」が67.3%で最も多く、次いで「楽しいと感じることとつらいと感じることが同じくらい」が26.5%となっている。

「お子さん」の年齢別の状況をみると、「楽しいと感じることとつらいと感じることが同じくらい」が2歳と4歳で3割を超えている。また、共働きの状況別では、就労形態にかかわらず共働き世帯では「楽しいと感じることとつらいと感じることが同じくらい」が多くなっている。

前回調査（1）と比較すると、「楽しいと感じることの方が多い」が5.5ポイント増加している。



■ 「お子さん」の年齢別・共働きの状況別（一部抜粋）の状況

上段:回答者数 下段:%	合計	楽しいと感じることの方が多い	楽しいと感じることとつらいと感じることが同じくらい	つらいと感じることの方が多い	その他	わからない	無回答
0歳	114 100.0	88 77.2	18 15.8	3 2.6	1 0.9	1 0.9	3 2.6
1歳	138 100.0	97 70.3	30 21.7	5 3.6	1 0.7	1 0.7	4 2.9
2歳	130 100.0	79 60.8	48 36.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 2.3
3歳	119 100.0	87 73.1	27 22.7	4 3.4	0 0.0	0 0.0	1 0.8
4歳	125 100.0	79 63.2	39 31.2	4 3.2	2 1.6	1 0.8	0 0.0
5歳	127 100.0	79 62.2	37 29.1	4 3.1	2 1.6	2 1.6	3 2.4
父母ともフルタイムで共働き	183 100.0	122 66.7	55 30.1	3 1.6	0 0.0	1 0.5	2 1.1
父母いずれかがパートで共働き	100 100.0	59 59.0	30 30.0	6 6.0	2 2.0	0 0.0	3 3.0
父母いずれかが在宅(休業中含む)	338 100.0	242 71.6	78 23.1	8 2.4	3 0.9	3 0.9	4 1.2

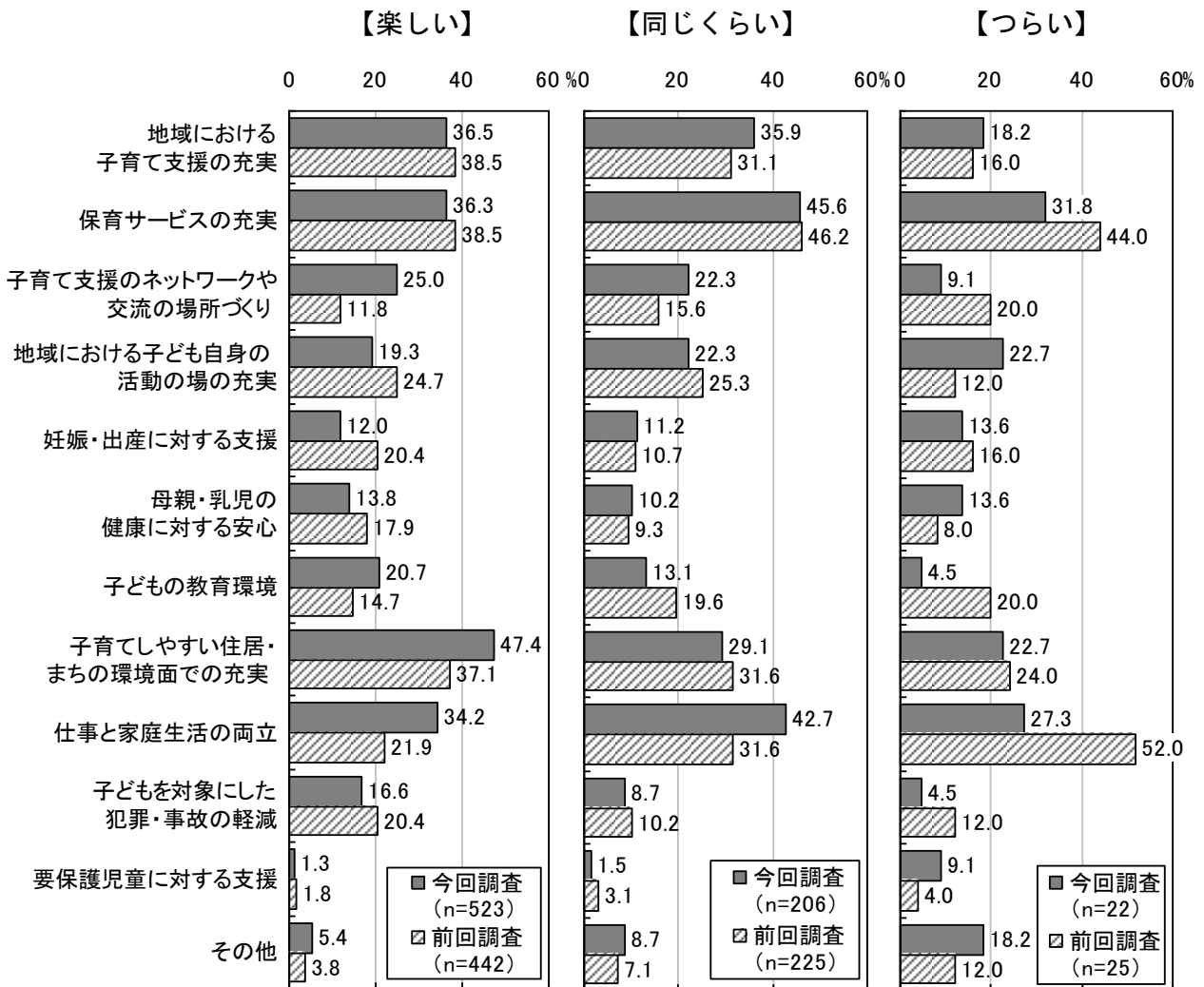
【問 37 で「1」～「3」に○をした方】

問 37① 子育てを楽しんでいると感じることの方が多い方は、子育てをする中で、どのようなことが有効と感じるか、また、子育てを楽しんでいると感じることとつらいと感じることが同じくらいの方およびつらいと感じることの方が多い方は、子育てのつらさを解消するために何が必要か（複数回答＝3つ）

子育てを楽しんでいると感じることの方が多い方の、子育てをする中で、どのようなことが有効と感じるかについては、「子育てしやすい住居・まちの環境面での充実」が47.4%で最も多く、次いで「地域における子育て支援の充実」が36.5%、「保育サービスの充実」が36.3%となっている。

子育てを楽しんでいると感じることとつらいと感じることが同じくらいの方は、「保育サービスの充実」が45.6%で最も多く、次いで「仕事と家庭生活の両立」が42.7%となっている。

つらいと感じることの方が多い方は、「保育サービスの充実」が31.8%で最も多く、次いで「仕事と家庭生活の両立」が27.3%となっている。

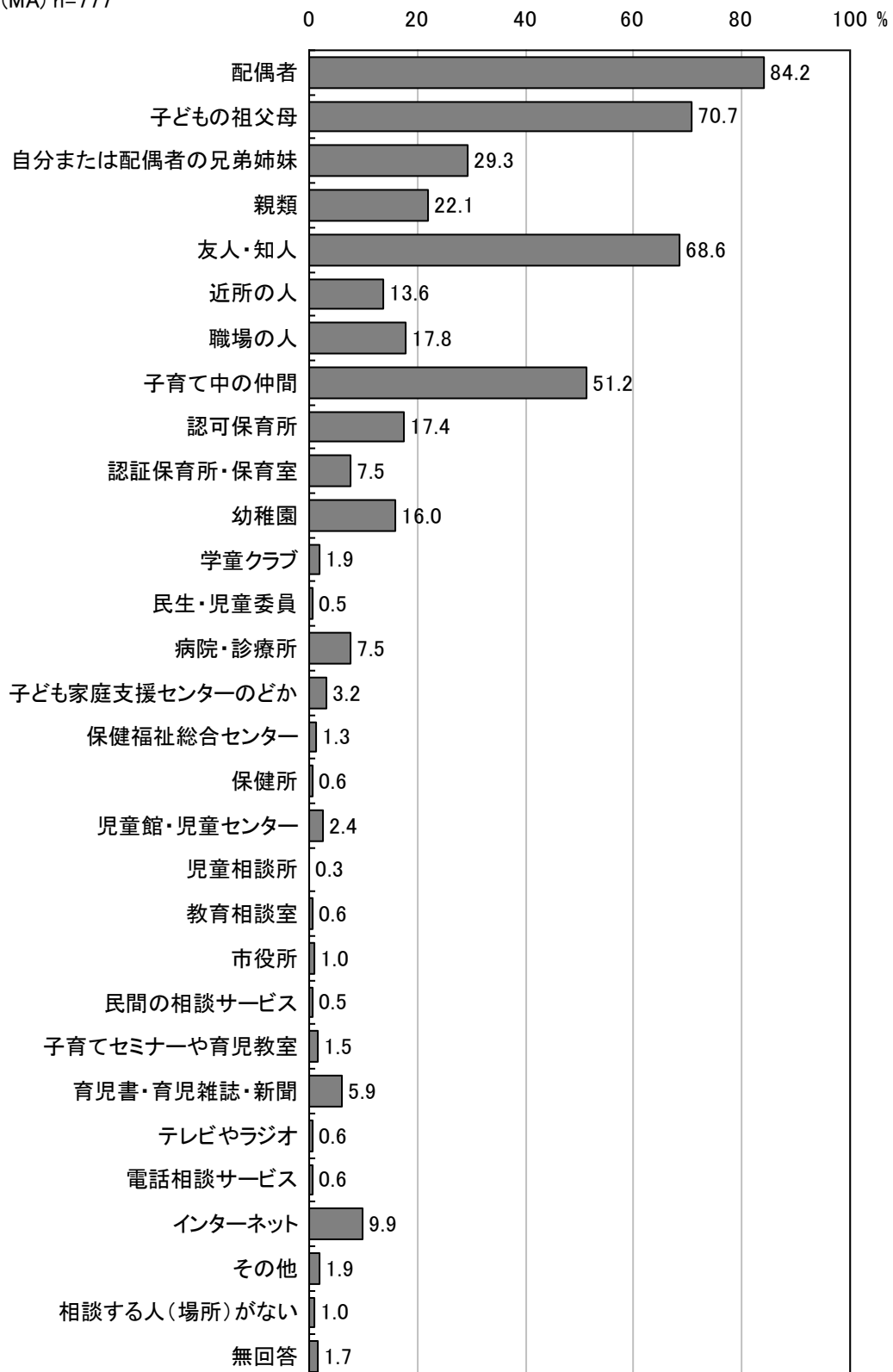


※前回調査は（1）

問 38 子育てについて気軽に相談できるところ（複数回答）

子育てについて気軽に相談できるところについては、「配偶者」が84.2%で最も多く、次いで「子どもの祖父母」が70.7%、「友人・知人」が68.6%、「子育て中の仲間」が51.2%となっている。

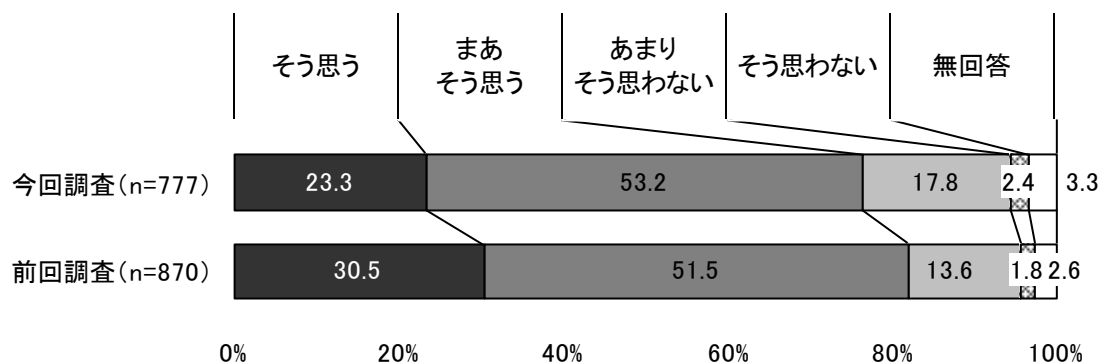
(MA) n=777



問 39 自分を好きか（単数回答）

自分を好きかについては、「まあそう思う」が53.2%で最も多く、次いで「そう思う」が23.3%となっている。

前回調査（2）と比較すると、「そう思う」が7.2ポイントが減少している一方で、「あまりそう思わない」が4.2ポイント増加している。

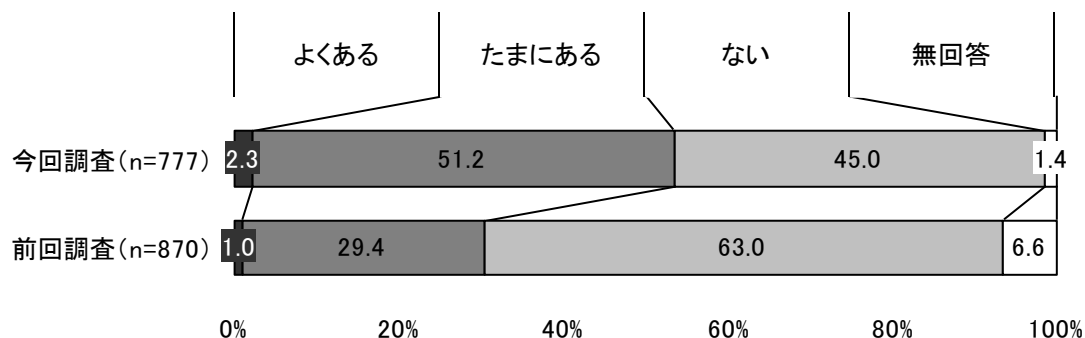


問 40 「お子さん」をたたくことがあるか（単数回答）

「お子さん」をたたくことがあるかについては、「たまにある」が51.2%、「ない」が45.0%となっている。

自分を好きかどうか別の「お子さん」をたたくことの有無をみると、自分に対して否定的な感情を持っている人ほど、「よくある」の割合が高くなっている。

前回調査（2）と比較すると、「たまにある」が21.8ポイント増加している。



■自分を好きかどうか別の「お子さん」をたたくことの有無

上段:回答者数 下段:%	合計	よくある	たまにある	ない	無回答
そう思う	181	2	77	102	0
	100.0	1.1	42.5	56.4	0.0
まあそう思う	413	7	222	184	0
	100.0	1.7	53.8	44.6	0.0
あまりそう思わない	138	7	80	51	0
	100.0	5.1	58.0	37.0	0.0
そう思わない	19	2	13	4	0
	100.0	10.5	68.4	21.1	0.0

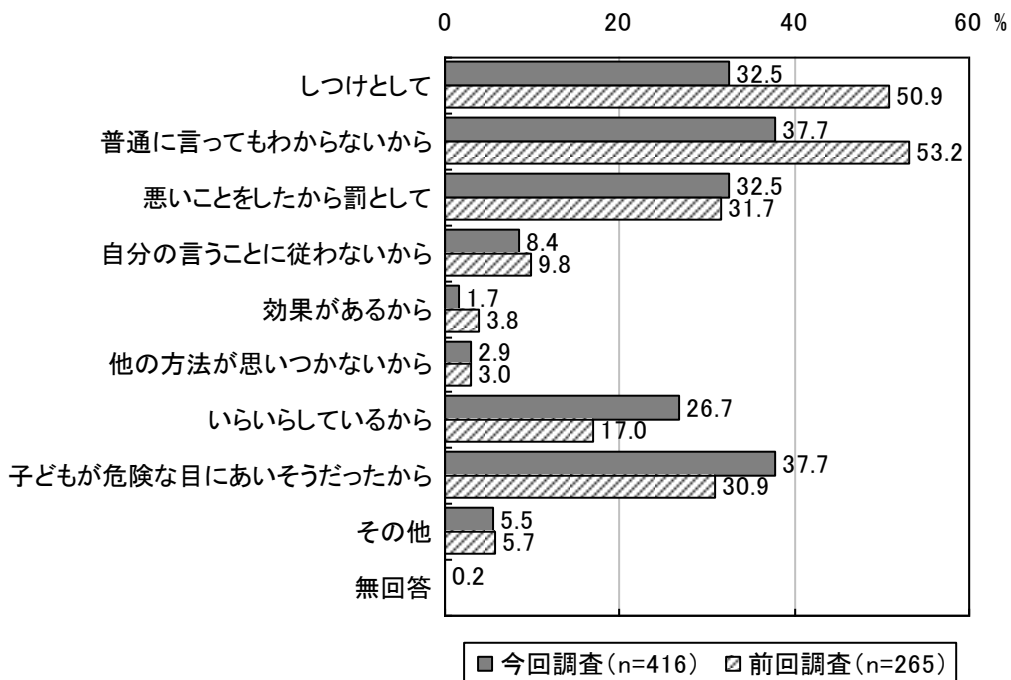
【問40で「1」または「2」（よくある または たまにある）に○をした方】

問40① 「お子さん」をたたく理由（複数回答）

「お子さん」をたたく理由については、「普通にいってもわからないから」と「子どもが危険な目にあいそうだったから」がともに37.7%で最も多く、次いで「しつけとして」と「悪い事をしたから罰として」がともに32.5%となっている。

自分を好きかどうか別の「お子さん」をたたく理由をみると、自分に対して否定的な感情を持っている人ほど、「いらいらしているから」の割合が高く、そう思わない人では6割となっている。

前回調査（2）と比較すると、「しつけとして」と「普通に言ってもわからないから」が大きく減少した一方で、「いらいらしているから」と「子どもが危険な目にあいそうだったから」が10ポイント弱増加している。



■自分を好きかどうか別の「お子さん」をたたく理由

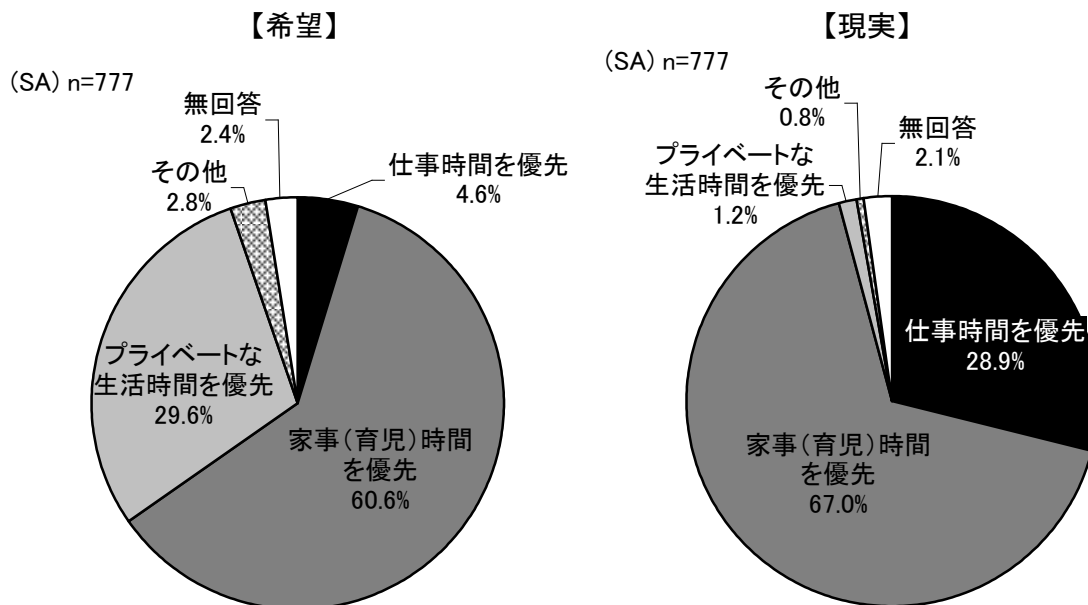
上段:回答者数 下段:%	合計	しつけとして	普通に言ってもわからない	悪いことをした罰	自分の言うことに従わない	効果がある	他の方法が思いつかない	いらいらしている	子どもが危険な目にあいそうだった	その他	無回答
そう思う	79	24	27	31	3	1	1	13	36	8	0
	100.0	30.4	34.2	39.2	3.8	1.3	1.3	16.5	45.6	10.1	0.0
まあそう思う	229	79	88	69	18	4	8	55	90	11	1
	100.0	34.5	38.4	30.1	7.9	1.7	3.5	24.0	39.3	4.8	0.4
あまりそう思わない	87	30	35	27	12	2	1	33	28	3	0
	100.0	34.5	40.2	31.0	13.8	2.3	1.1	37.9	32.2	3.4	0.0
そう思わない	15	2	5	5	0	0	2	9	2	1	0
	100.0	13.3	33.3	33.3	0.0	0.0	13.3	60.0	13.3	6.7	0.0

問 41 あなたの生活の中の優先度（「希望」と「現実」で、それぞれ単数回答）

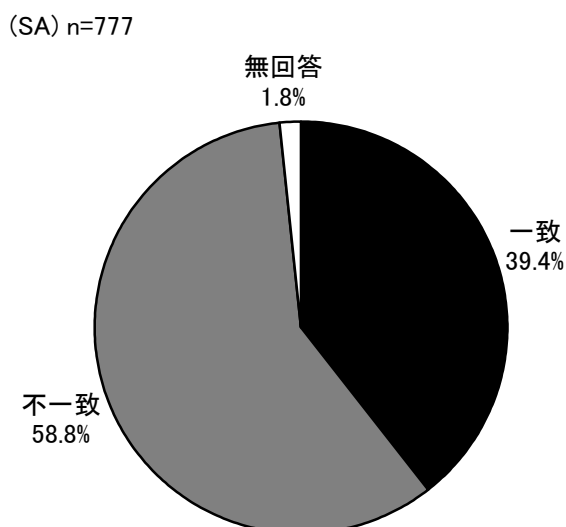
あなたの生活の中の優先度については、希望としては、「家事（育児）時間を優先」が60.6%で最も多く、次いで「プライベートな生活時間を優先」が29.6%となっている。しかし、現実では、「家事（育児）時間を優先」が67.0%で最も多く、次いで「仕事時間を優先」が28.9%となっており、「プライベートな生活時間を優先」は1.2%と少なくなっている。

また、希望と現実が一致している人は約4割となっている。

「お子さん」の年齢別の一致の状況をみると、2～4歳で「不一致」が6割を超えており、特に4歳で6割半ばとなっている。



【希望と現実が一致している】



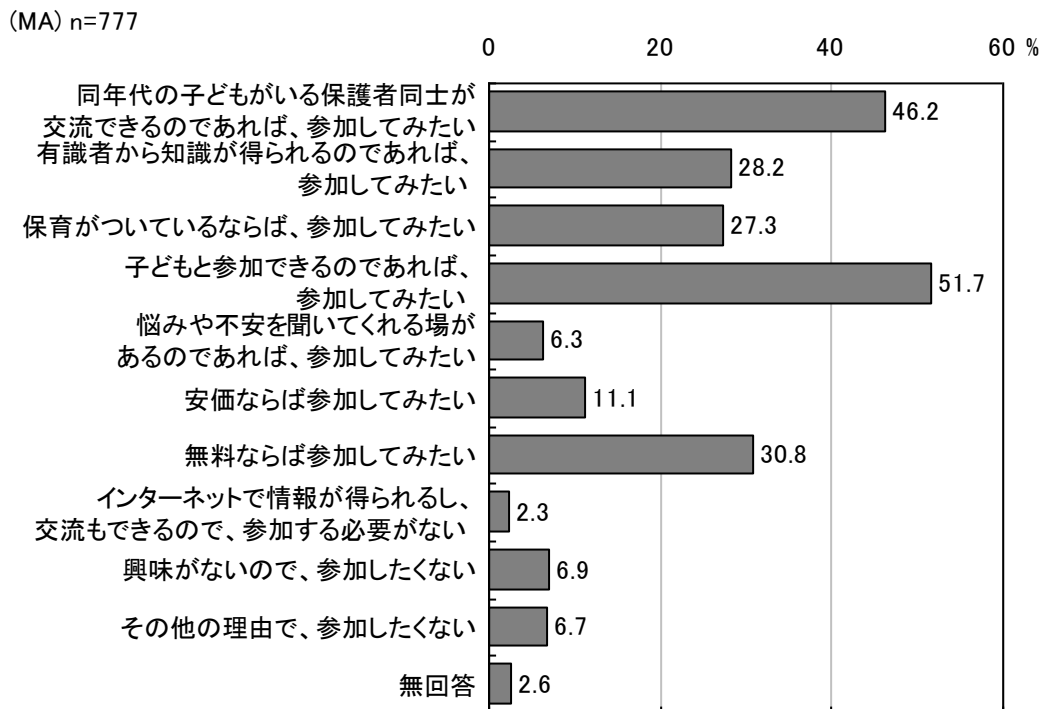
■ 「お子さん」の年齢別の一致の状況

上段:回答者数 下段:%	合計	一致	不一致	無回答
0歳	114	56	55	3
	100.0	49.1	48.2	2.6
1歳	138	63	70	5
	100.0	45.7	50.7	3.6
2歳	130	48	80	2
	100.0	36.9	61.5	1.5
3歳	119	43	76	0
	100.0	36.1	63.9	0.0
4歳	125	42	83	0
	100.0	33.6	66.4	0.0
5歳	127	46	78	3
	100.0	36.2	61.4	2.4

問 42 市や地域のサークルなどが主催するイベントや講習への参加意向（複数回答＝3つ）

市や地域のサークルなどが主催するイベントや講習への参加意向については、「子どもと参加できるのであれば、参加してみたい」が51.7%で最も多く、次いで「同年代の子供がいる保護者同士が交流できるのであれば、参加してみたい」が46.2%、「無料ならば参加してみたい」が30.8%となっている。

「お子さん」の年齢別の参加意向をみると、「子どもと参加できるのであれば、参加してみたい」や「同年代の子供がいる保護者同士が交流できるのであれば、参加してみたい」は、0歳でやや他の年齢よりも多くなっている。



■「お子さん」の年齢別の参加意向（条件）

上段: 回答者数 下段:%	合計	同年代の 子どもが いる保護 者同士が 交流でき る	有識者 から知識 が得られ る	保育が ついて いる	子どもと 参加でき る	悩みや 不安を 聞いてく れる場 がある	安価で ある	無料で ある	参加す る必要 がない	興味 がない ので、 参加 したく ない	その 他の 理由 で、 参加 したく ない	無回答
0歳	114	65	31	28	70	7	8	40	0	6	8	3
	100.0	57.0	27.2	24.6	61.4	6.1	7.0	35.1	0.0	5.3	7.0	2.6
1歳	138	66	37	42	75	8	20	45	4	9	7	4
	100.0	47.8	26.8	30.4	54.3	5.8	14.5	32.6	2.9	6.5	5.1	2.9
2歳	130	63	36	46	67	9	17	36	5	8	5	4
	100.0	48.5	27.7	35.4	51.5	6.9	13.1	27.7	3.8	6.2	3.8	3.1
3歳	119	52	41	31	57	9	11	37	1	8	10	0
	100.0	43.7	34.5	26.1	47.9	7.6	9.2	31.1	0.8	6.7	8.4	0.0
4歳	125	54	36	36	68	8	18	41	3	9	7	1
	100.0	43.2	28.8	28.8	54.4	6.4	14.4	32.8	2.4	7.2	5.6	0.8
5歳	127	46	32	24	55	7	11	34	5	10	14	7
	100.0	36.2	25.2	18.9	43.3	5.5	8.7	26.8	3.9	7.9	11.0	5.5

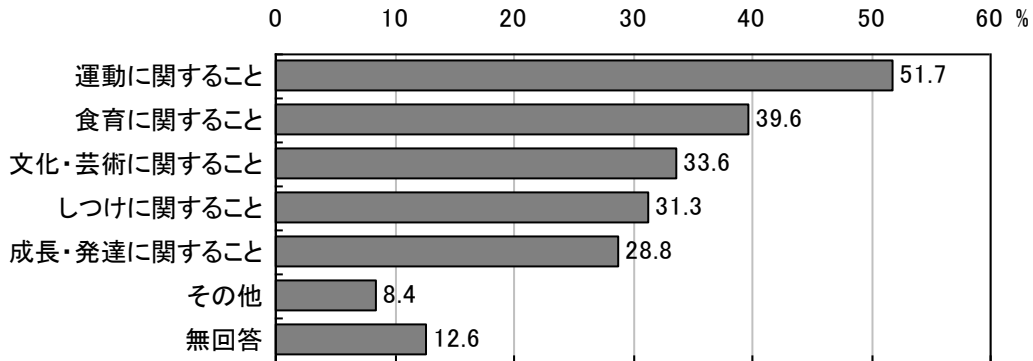
【問 42 で「1」～「7」のいずれかに○をした方】

問 42① 具体的に参加したい活動（複数回答）

具体的に参加したい活動については、「運動に関すること」が51.7%で最も多く、次いで「食育に関すること」が39.6%、「文化・芸術に関すること」が33.6%となっている。

「お子さん」の年齢別の具体的に参加したい活動をみると、「運動に関すること」は3歳で約6割と多くなっている。また、参加意向（条件）別では、成長や発育、しつけに関することについては、悩みや不安を聞いてくれる場があることへの希望が高い。

(MA) n=652



■ 「お子さん」の年齢別・参加意向（条件）別の具体的に参加したい活動

上段:回答者数 下段:%	合計	運動に関すること	食育に関すること	文化・芸術に関すること	しつけに関すること	成長・発達に関すること	その他	無回答
0歳	99 100.0	48 48.5	42 42.4	25 25.3	33 33.3	40 40.4	8 8.1	14 14.1
1歳	117 100.0	60 51.3	48 41.0	35 29.9	33 28.2	33 28.2	13 11.1	15 12.8
2歳	111 100.0	51 45.9	45 40.5	35 31.5	32 28.8	32 28.8	8 7.2	15 13.5
3歳	101 100.0	61 60.4	45 44.6	42 41.6	35 34.7	27 26.7	8 7.9	10 9.9
4歳	108 100.0	58 53.7	40 37.0	43 39.8	34 31.5	26 24.1	11 10.2	12 11.1
5歳	97 100.0	49 50.5	32 33.0	31 32.0	25 25.8	22 22.7	7 7.2	13 13.4
同年代の子どもがいる保護者同士が交流できる	359 100.0	191 53.2	153 42.6	119 33.1	123 34.3	117 32.6	21 5.8	47 13.1
有識者から知識が得られる	219 100.0	113 51.6	97 44.3	88 40.2	103 47.0	88 40.2	21 9.6	20 9.1
保育がついている	212 100.0	118 55.7	102 48.1	72 34.0	74 34.9	59 27.8	21 9.9	18 8.5
子どもと参加できる	402 100.0	228 56.7	175 43.5	160 39.8	108 26.9	106 26.4	29 7.2	47 11.7
悩みや不安を聞いてくれる場がある	49 100.0	21 42.9	17 34.7	9 18.4	31 63.3	25 51.0	3 6.1	4 8.2
安価である	86 100.0	57 66.3	36 41.9	36 41.9	23 26.7	21 24.4	12 14.0	9 10.5
無料である	239 100.0	120 50.2	82 34.3	74 31.0	68 28.5	60 25.1	16 6.7	31 13.0

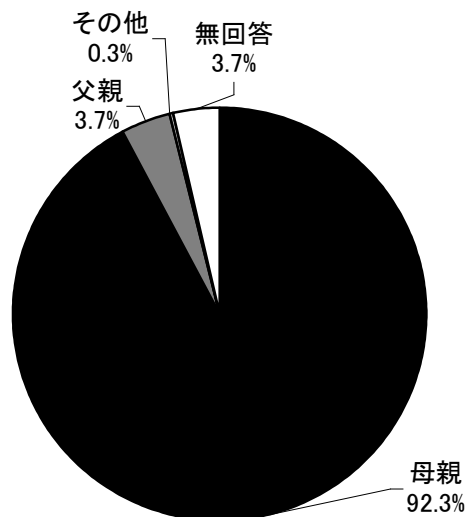
Ⅲ 小学校児童調査結果

1. 「お子さん」とご家族の状況

問1 調査票の回答者（単数回答）

調査の回答者については、「母親」が92.3%で最も多く、次いで「父親」が3.7%となっている。

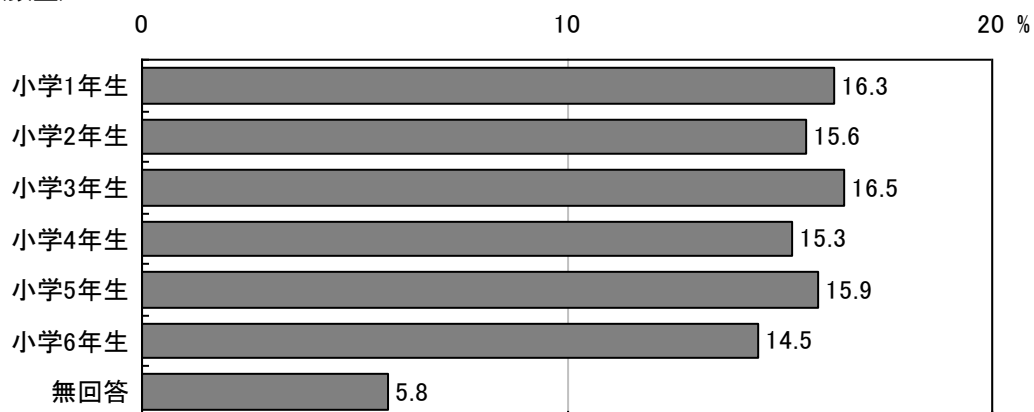
(SA) n=704



問2 「お子さん」の学年（数量回答）

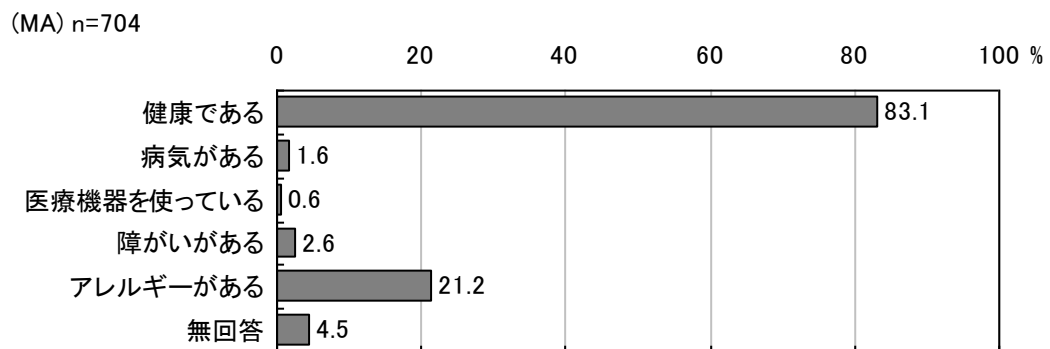
「お子さん」の学年については、「小学3年生」が16.5%で最も多く、次いで「小学1年生」が16.3%、「小学5年生」が15.9%となっている。

(数量) n=704



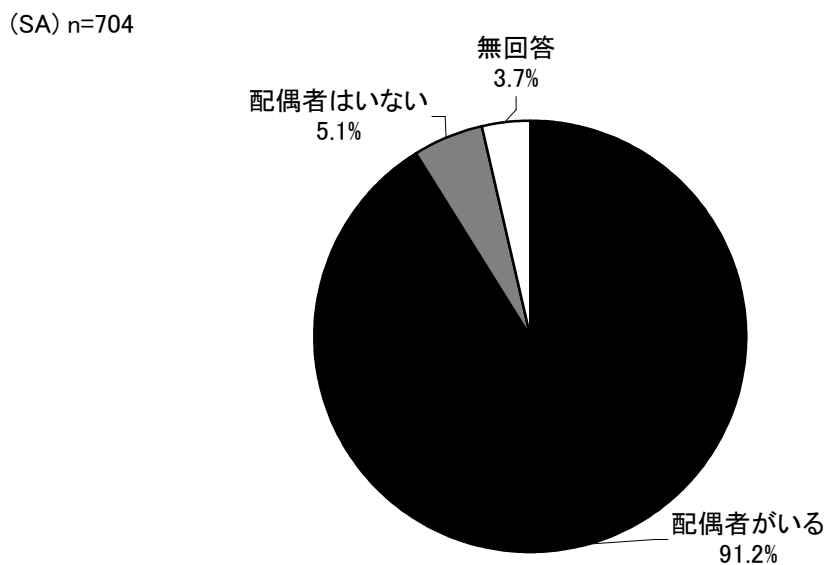
問3 「お子さん」の健康状況（複数回答）

子どもの健康状況は「健康である」が83.1%で最も多く、次いで「アレルギーがある」が21.2%となっている。



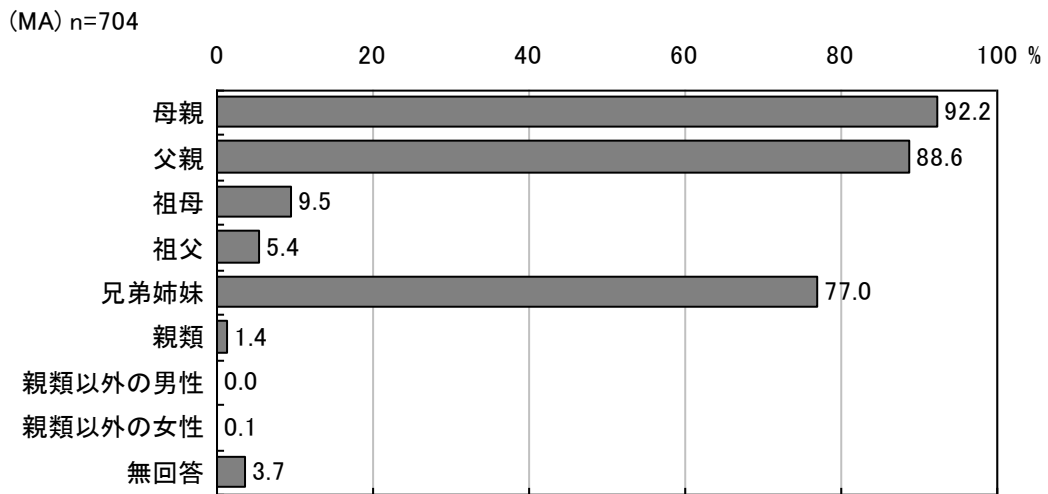
問4 調査回答者の配偶関係（単数回答）

調査回答者の配偶関係については、「配偶者がいる」が91.2%、「配偶者はいない」は5.1%となっている。



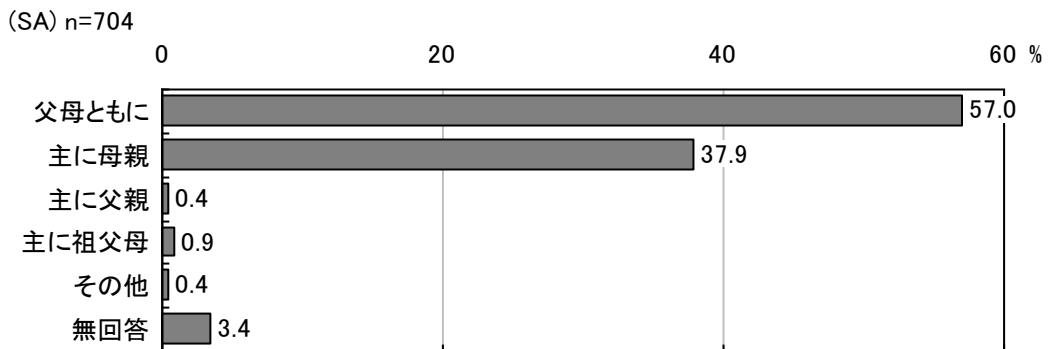
問5 「お子さん」の同居者（複数回答）

「お子さん」の同居者については、「母親」が92.2%、「父親」が88.6%でおおむね9割と多く、次いで「兄弟姉妹」が77.0%となっている。



問6 「お子さん」の子育て（教育を含む）を主に行っている方（単数回答）

「お子さん」の子育てを主に行っている方については、「父母ともに」が57.0%で最も多く、次いで「主に母親」が37.9%となっている。

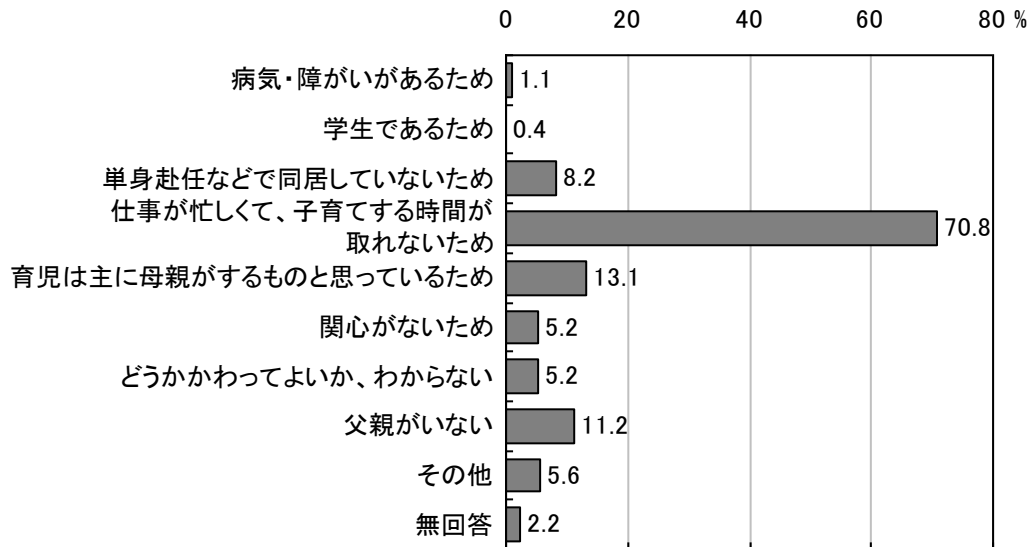


【問6で「2」（主に母親）に○をした方】

問6① 父親が子育てにかかわっていない場合の理由（複数回答）

父親が子育てにかかわっていない理由については、「仕事が忙しくて、子育てする時間が取れないため」が70.8%で最も多く、次いで「育児は主に母親がするものと思っているため」が13.1%となっている。

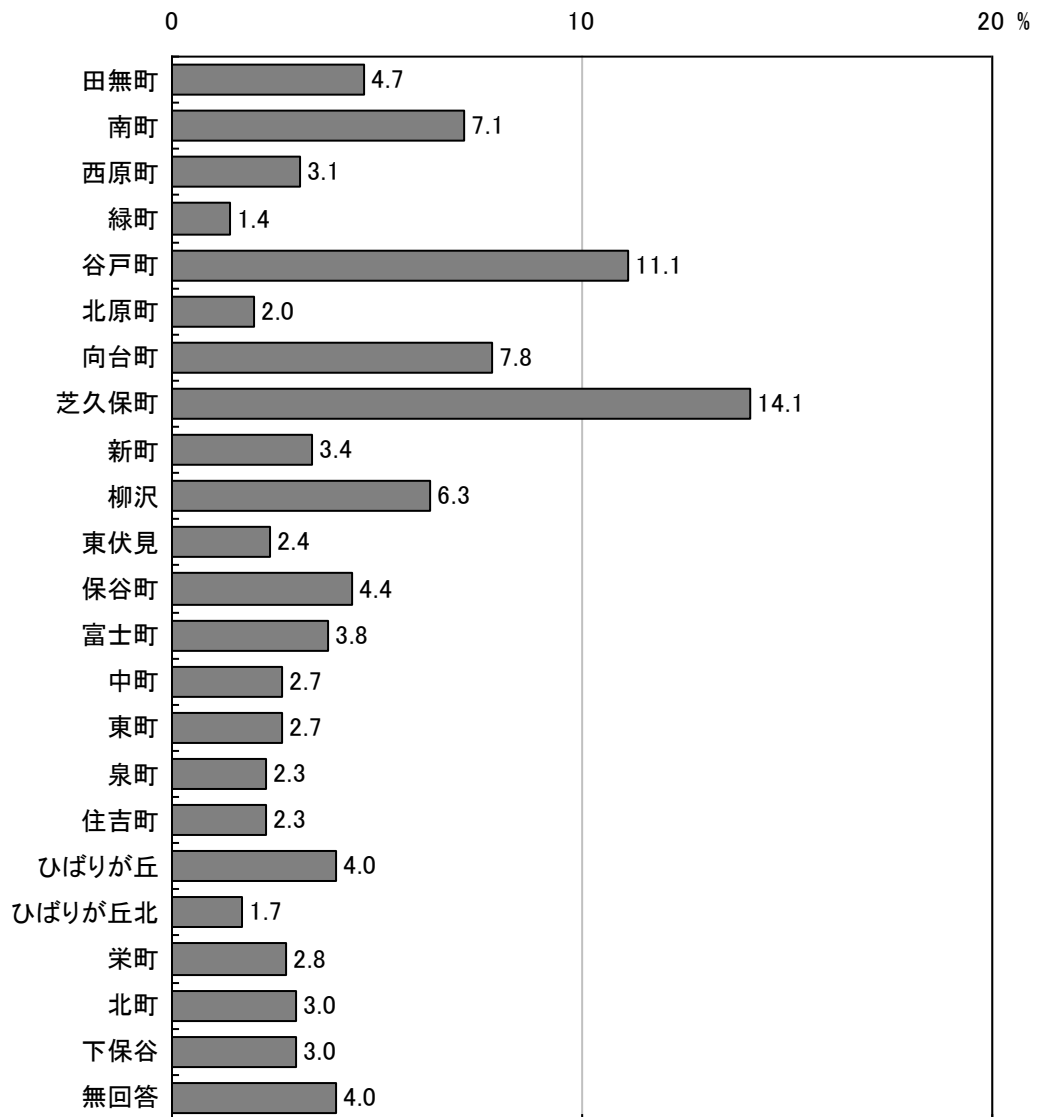
(MA) n=267



問7、8 お住まいのまち・丁目（単数回答・数量回答）

居住地区は、「芝久保町」が14.1%で最も多く、次いで「谷戸町」が11.1%、「向台町」が7.8%となっている。

(SA) n=704



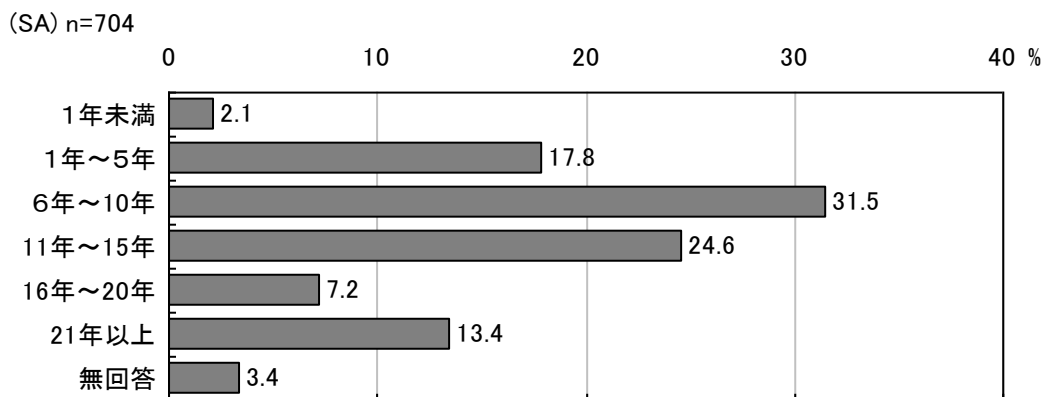
■地区別の丁目

地区別の丁目については以下のとおり。

上段:回答者数 下段:%	合計	1丁目	2丁目	3丁目	4丁目	5丁目	6丁目	7丁目	8丁目	9丁目	無回答
田無町	33 100.0	4 12.1	3 9.1	4 12.1	4 12.1	1 3.0	2 6.1	15 45.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0
南町	50 100.0	8 16.0	6 12.0	12 24.0	7 14.0	7 14.0	10 20.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
西原町	22 100.0	4 18.2	3 13.6	4 18.2	7 31.8	4 18.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
緑町	10 100.0	1 10.0	6 60.0	2 20.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 10.0	0 0.0
谷戸町	78 100.0	12 15.4	58 74.4	8 10.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
北原町	14 100.0	10 71.4	3 21.4	1 7.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
向台町	55 100.0	14 25.5	4 7.3	15 27.3	14 25.5	3 5.5	5 9.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
芝久保町	99 100.0	38 38.4	22 22.2	15 15.2	11 11.1	13 13.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
新町	24 100.0	2 8.3	3 12.5	4 16.7	3 12.5	9 37.5	3 12.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
柳沢	44 100.0	6 13.6	17 38.6	5 11.4	2 4.5	11 25.0	3 6.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
東伏見	17 100.0	1 5.9	1 5.9	4 23.5	7 41.2	3 17.6	1 5.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
保谷町	31 100.0	2 6.5	4 12.9	2 6.5	1 3.2	10 32.3	12 38.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
富士町	27 100.0	4 14.8	4 14.8	2 7.4	8 29.6	5 18.5	4 14.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
中町	19 100.0	2 10.5	1 5.3	4 21.1	6 31.6	5 26.3	1 5.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
東町	19 100.0	1 5.3	4 21.1	3 15.8	2 10.5	3 15.8	6 31.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
泉町	16 100.0	4 25.0	3 18.8	1 6.3	2 12.5	4 25.0	2 12.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
住吉町	16 100.0	3 18.8	1 6.3	5 31.3	2 12.5	3 18.8	2 12.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
ひばりが丘	28 100.0	7 25.0	8 28.6	1 3.6	12 42.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
ひばりが丘北	12 100.0	2 16.7	5 41.7	2 16.7	3 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
栄町	20 100.0	13 65.0	5 25.0	2 10.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
北町	21 100.0	1 4.8	7 33.3	4 19.0	1 4.8	6 28.6	1 4.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 4.8
下保谷	21 100.0	4 19.0	6 28.6	2 9.5	1 4.8	8 38.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

問9 居住年数（単数回答）

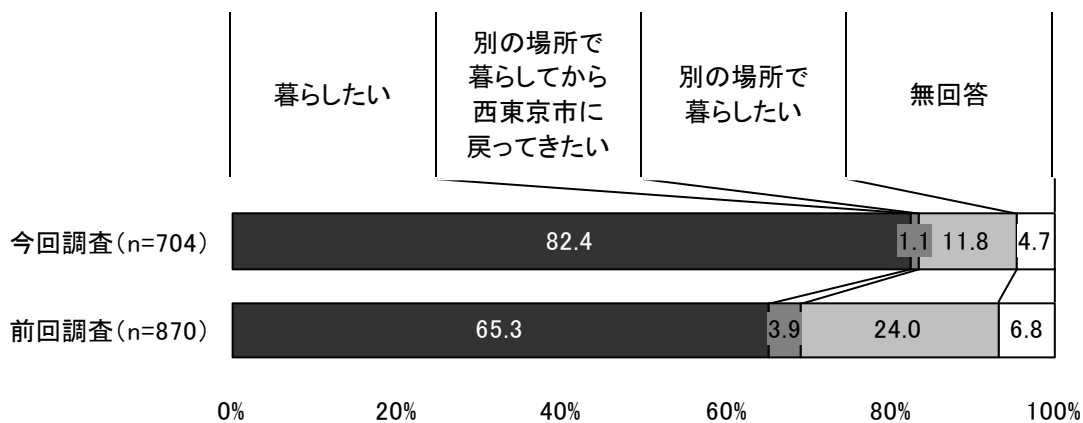
居住年数については、「6年～10年」が31.5%で最も多く、次いで「11年～15年」が24.6%、「1年～5年」が17.8%となっている。



問10 今後の居留意向（単数回答）

今後の居留意向については、「暮らしたい」が82.4%で最も多く、次いで「別の場所で暮らしたい」が11.8%となっている。

前回調査（1）と比較すると、「暮らしたい」が17.1ポイント増加している。



2. 保護者の就労状況

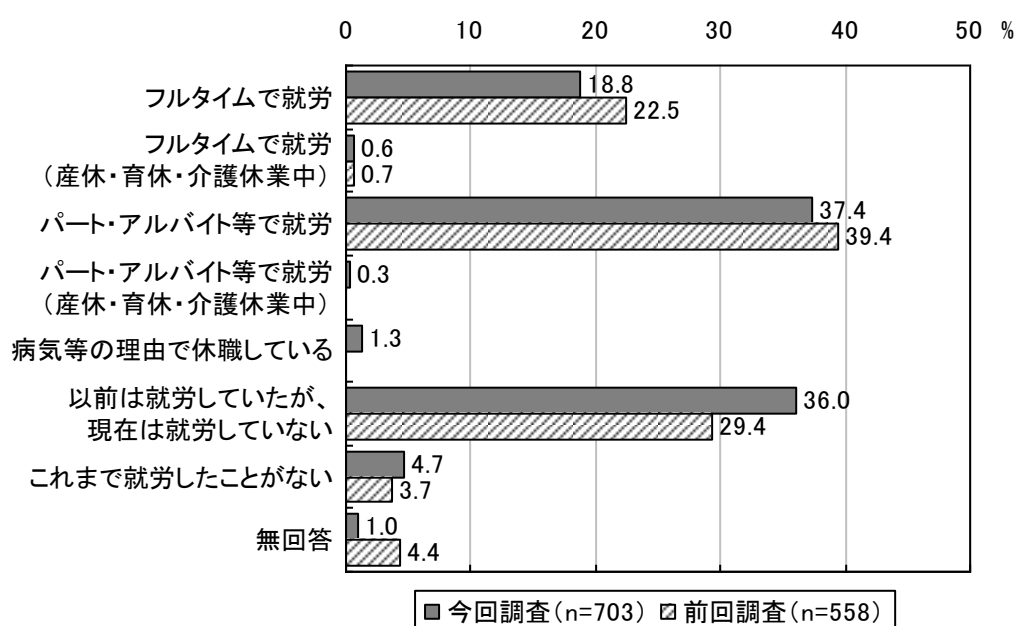
問 11 「お子さん」の保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）

①母親 ※父子家庭の場合、記入不要

母親の就労状況については、「パート・アルバイト等で就労」が37.4%で最も多く、次いで「以前は就労していたが、現在は就労していない」が36.0%となっている。

週あたりの就労日数をみると、フルタイムで就労している人は「5日」、パート・アルバイト等で就労している人は3日～4日である場合が多くなっている。

前回調査（1）と比較すると、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が6.6ポイント増加し、就労形態にかかわらず就労している人の割合は減少している。



【週あたりの就労日数】

日数	フルタイム n=132		フルタイム (産休等) n=4		パート・アルバイト n=263		パート・アルバイト (産休等) n=2	
	n	%	n	%	n	%	n	%
1日	0	0.0	0	0.0	13	4.9	0	0.0
2日	0	0.0	0	0.0	33	12.5	0	0.0
3日	1	0.8	0	0.0	73	27.8	0	0.0
4日	2	1.5	0	0.0	92	35.0	0	0.0
5日	107	81.1	3	75.0	44	16.7	2	100.0
6日	16	12.1	0	0.0	4	1.5	0	0.0
7日	3	2.3	0	0.0	2	0.8	0	0.0
無回答	3	2.3	1	25.0	2	0.8	0	0.0

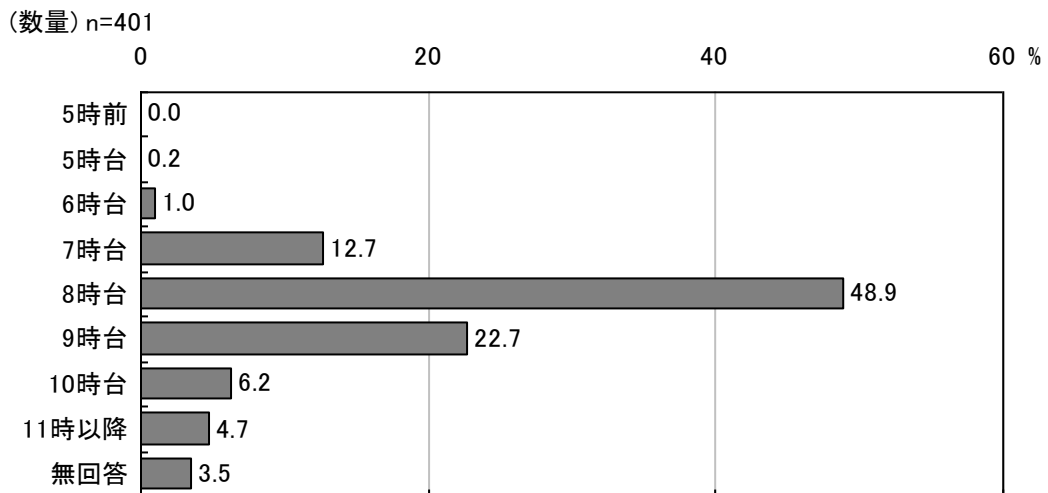
【①で「1」～「4」（就労している）に○をした方】

問 11①- 1 家を出る時間および帰宅時間（数量回答）

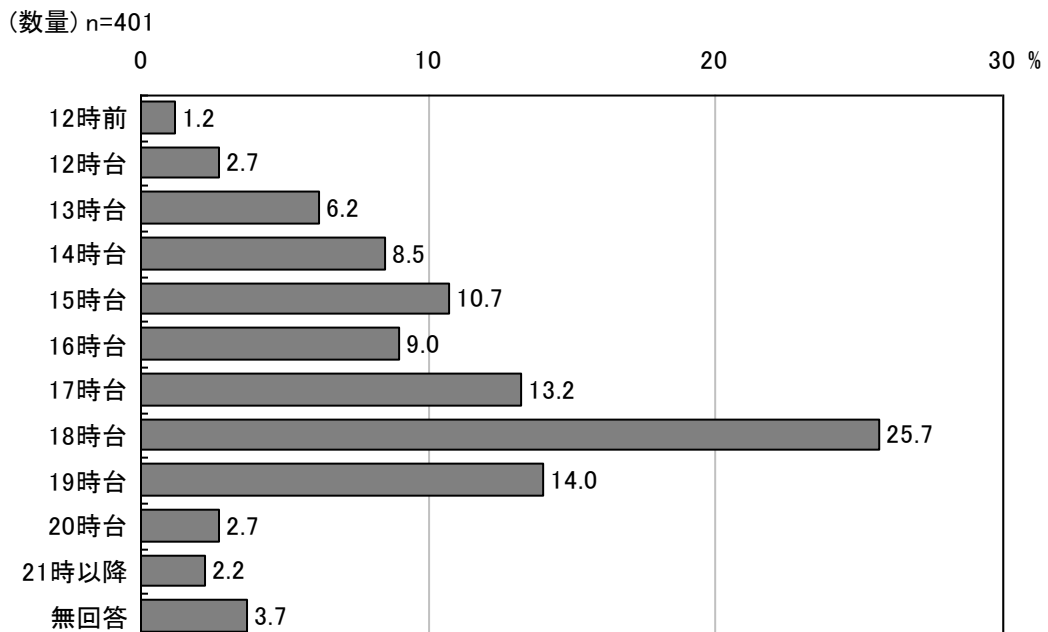
就労している母親の家を出る時間は、「8時台」が48.9%で最も多く、次いで「9時台」が22.7%、「7時台」が12.7%となっている。

帰宅時間は、「18時台」が25.7%で最も多く、次いで「19時台」が14.0%、「17時台」が13.2%となっている。

【家を出る時間】



【帰宅時間】

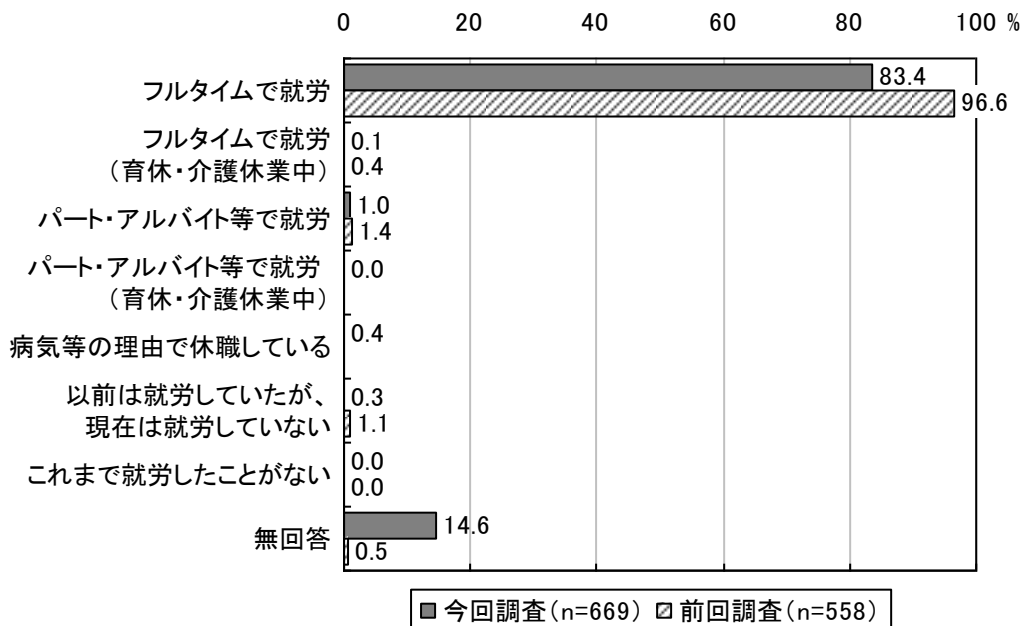


②父親 ※母子家庭の場合、記入不要

父親の就労状況については、「フルタイムで就労」が83.4%で8割を超えて最も多くなっている。

週あたりの就労日数をみると、フルタイムで就労している人の約7割は「5日」、2割半ばが「6日」となっている。また、パート・アルバイト等で就労している人は7人で、そのうち3人が「5日」となっている。

前回調査（1）と比較すると、「フルタイムで就労」が13.2ポイント減少している。



【週あたりの就労日数】

日数	フルタイム n=558		フルタイム (産休等) n=1		パート・アルバイト n=7		パート・アルバイト (産休等) 該当なし	
	n	%	n	%	n	%	n	%
1日	0	0.0	-	-	1	14.3	-	-
2日	2	0.4	-	-	0	0.0	-	-
3日	1	0.2	-	-	1	14.3	-	-
4日	3	0.5	-	-	1	14.3	-	-
5日	377	67.6	-	-	3	42.9	-	-
6日	137	24.6	-	-	0	0.0	-	-
7日	7	1.3	-	-	0	0.0	-	-
無回答	31	5.6	1	100.0	1	14.3	-	-

【②で「1」～「4」（就労している）に○をした方】

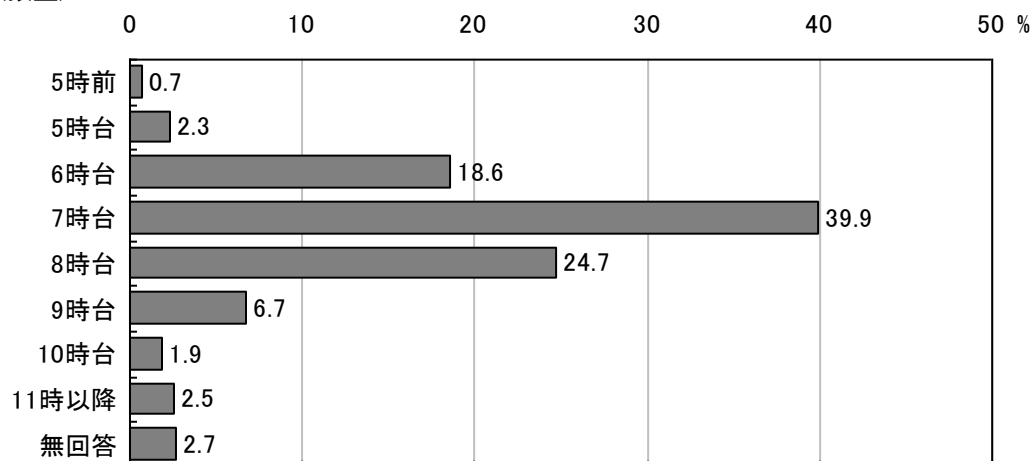
問 11②-1 家を出る時間および帰宅時間（数量回答）

就労している父親の家を出る時間は、「7時台」が39.9%で最も多く、次いで「8時台」が24.7%、「6時台」が18.6%となっている。

帰宅時間は、「22時台」が20.3%で最も多く、次いで「21時台」が19.4%、「20時台」が16.8%となっている。

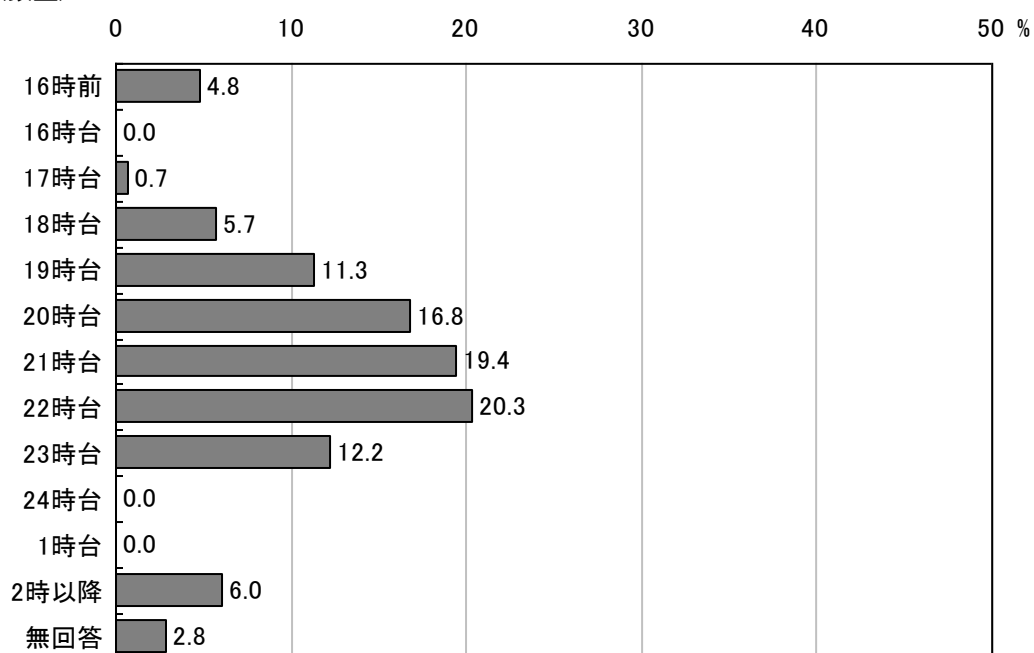
【家を出る時間】

(数量) n=566



【帰宅時間】

(数量) n=566

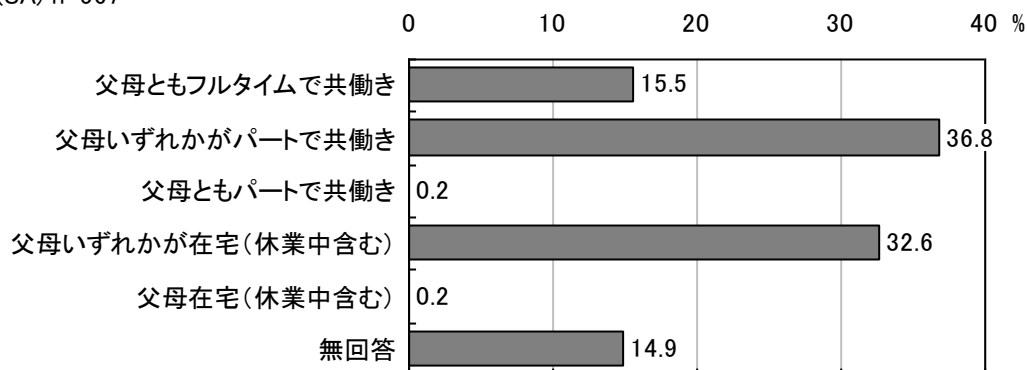


■共働きの状況

共働きの状況については、「父母いずれかがパートで共働き」が36.8%で最も多く、次いで「父母いずれかが在宅（休業中含む）」が32.6%となっている。就労形態にかかわらず共働きの世帯は半数を超えている。

学年別の共働きの状況をみると、小学1～2年生では「父母いずれかが在宅（休業中含む）」が4割以上、小学3年生以降では「父母いずれかがパートで共働き」が最も多く、特に小学5～6年生では4割から5割を超えている。

(SA) n=567



■「お子さん」の学年別の共働きの状況

上段:回答者数 下段:%	合計	父母ともフルタイムで共働き	父母いずれかがパートで共働き	父母ともパートで共働き	父母いずれかが在宅(休業中含む)	父母在宅(休業中含む)	無回答
小学1年生	106 100.0	21 19.8	26 24.5	0 0.0	44 41.5	0 0.0	15 14.2
小学2年生	104 100.0	16 15.4	29 27.9	0 0.0	42 40.4	0 0.0	17 16.3
小学3年生	112 100.0	14 12.5	43 38.4	1 0.9	37 33.0	1 0.9	16 14.3
小学4年生	102 100.0	19 18.6	35 34.3	0 0.0	32 31.4	0 0.0	16 15.7
小学5年生	109 100.0	12 11.0	60 55.0	0 0.0	20 18.3	0 0.0	17 15.6
小学6年生	94 100.0	12 12.8	39 41.5	0 0.0	30 31.9	0 0.0	13 13.8

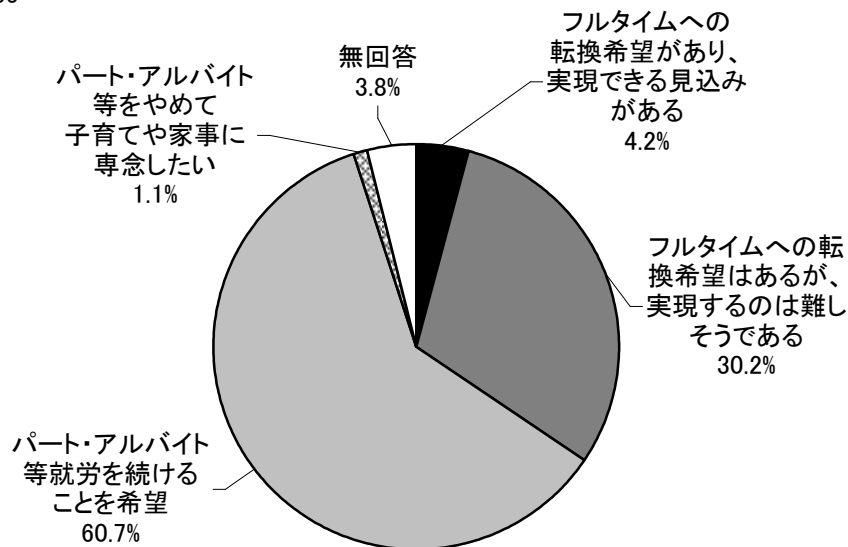
【問 11 の①または②で、「3」または「4」（パート・アルバイト等で就労）に○をした方】

問 11③ フルタイムへの転換希望はありますか。（単数回答）

③-1 母親

母親のフルタイムへの転換希望については、「パート・アルバイト等就労を続けることを希望」が 60.7%で最も多く、次いで「フルタイムへの転換希望はあるが、実現するのは難しそうである」が 30.2%となっており、「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」と合わせた『フルタイムへの転換希望がある』の割合は3割半ばとなっている。

(SA) n=265



③-2 父親

父親のフルタイムへの転換希望については、パート・アルバイト等で就労している人は7人で、そのうち3人が「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」および「フルタイムへの転換希望はあるが、実現するのは難しそうである」、1人が「パート・アルバイト等就労を続けることを希望」となっている。（グラフ省略）

【問 11 の①または②で、「5」～「7」（就労していない）に○をした方】

問 11④ 就労希望の有無（単数回答および数量回答）

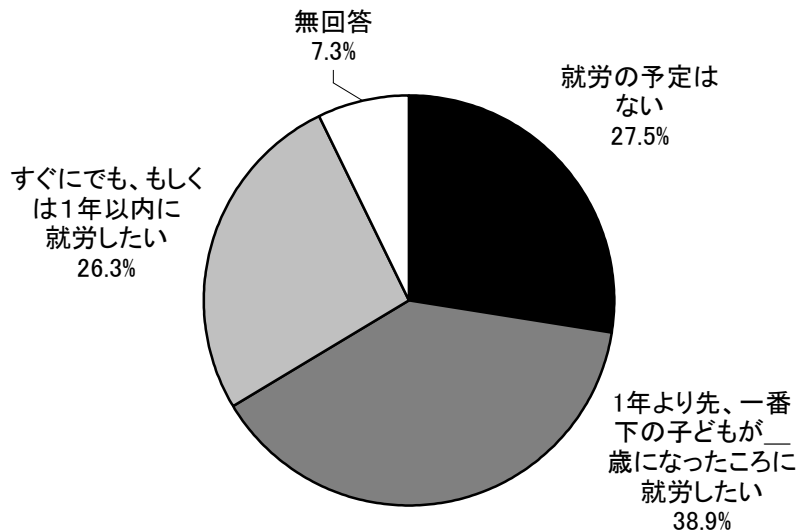
④-1 母親

現在未就労の母親の今後の就労希望については、「1年より先、一番下の子どもが__歳になったところに就労したい」が38.9%で最も多く、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」を合わせた『就労したい』の割合は6割半ばとなっている。

就労を希望する子ども年齢については、「7歳」が25.5%で最も多く、次いで「10歳」が19.6%、「12歳以上」が16.7%で、平均は8.18歳となっている。

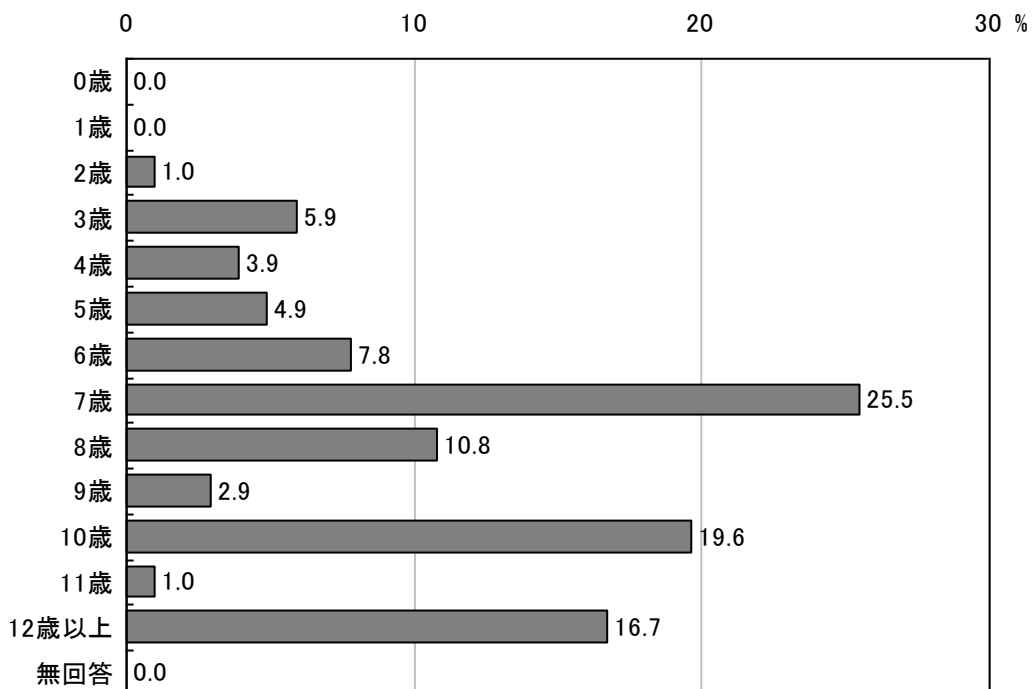
【就労希望の有無】

(SA) n=262



【就労希望する子どもの年齢】

(数量) n=102

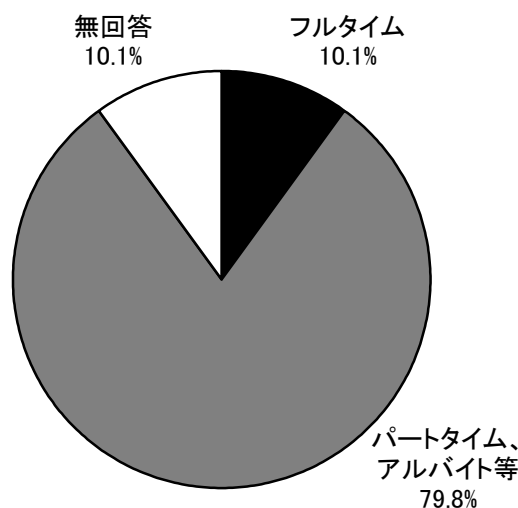


「すぐにでももしくは1年以内に就労したい」人の希望する就労形態については、「パートタイム・アルバイト等」が79.8%、「フルタイム」が10.1%となっている。

また、週あたりの希望就労日数および1日あたりの希望就労時間をみると、就労日数は「3日」が54.5%、就労時間は「5時間」が40.0%で最も多くなっている。

【希望する就労形態】

(SA) n=69



【希望する就労形態で、「パートタイム、アルバイト等」に○をした方】

【週あたりの希望就労日数】

日数	n=55	
	n	%
1日	0	0.0
2日	3	5.5
3日	30	54.5
4日	16	29.1
5日	3	5.5
6日	1	1.8
7日	0	0.0
無回答	2	3.6

【1日あたりの希望就労時間】

時間	n=55	
	n	%
1時間	0	0.0
2時間	0	0.0
3時間	3	5.5
4時間	14	25.5
5時間	22	40.0
6時間	13	23.6
7時間	3	5.5
8時間以上	0	0.0
無回答	0	0.0

④-2 父親

現在未就労の父親は5人で、今後の就労希望については、「就労の予定はない」が1人、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が1人、3人が無回答となっている。

また、希望する就労形態についての有効回答はみられなかった。(グラフ省略)

【問 11④-1または④-2で、「1」(就労の予定はない)に○をした方】

問 11⑤ 就労の予定がない理由 (単数回答)

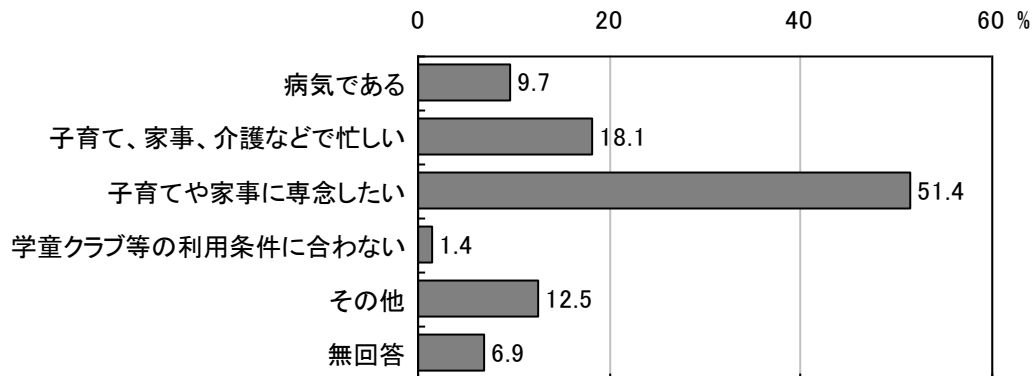
⑤-1 母親・⑤-2 父親

母親の就労の予定がない理由については、「子育てや家事に専念したい」が51.4%で最も多く、次いで「子育て、家事、介護などで忙しい」が18.1%となっている。

なお、就労の予定がないとした父親は1人で、「病気である」となっている。(グラフ省略)

【母親】

(SA) n=72



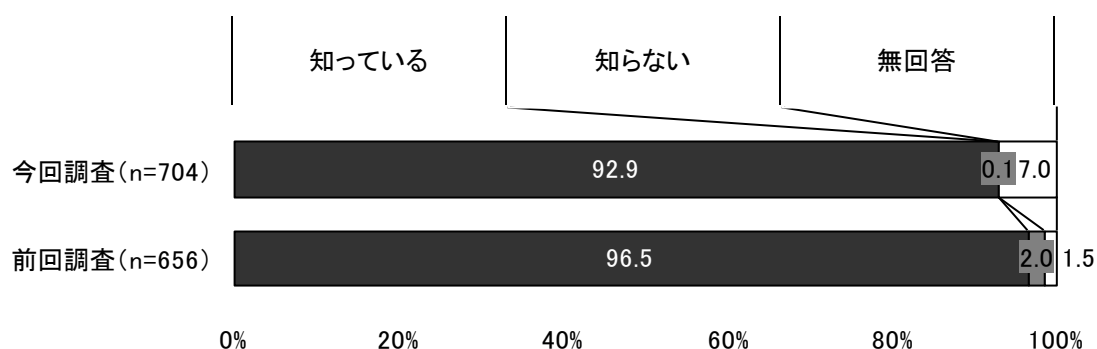
3. 放課後の居場所について

問 12 学童クラブの認知（単数回答）

西東京市の学童クラブの認知については、「知っている」が92.9%、「知らない」が0.1%となっている。

「お子さん」の学年別の学童クラブの認知をみると、小学1年生でやや「知っている」が低くなっているものの、おおむね9割以上で認知度は高くなっている。

前回調査（1）と比較すると、「知っている」が3.6ポイント減少している。



■ 「お子さん」の学年別の学童クラブの認知

上段:回答者数 下段:%	合計	知っている	知らない	無回答
小学1年生	115 100.0	103 89.6	0 0.0	12 10.4
小学2年生	110 100.0	104 94.5	0 0.0	6 5.5
小学3年生	116 100.0	109 94.0	0 0.0	7 6.0
小学4年生	108 100.0	104 96.3	0 0.0	4 3.7
小学5年生	112 100.0	104 92.9	0 0.0	8 7.1
小学6年生	102 100.0	95 93.1	0 0.0	7 6.9

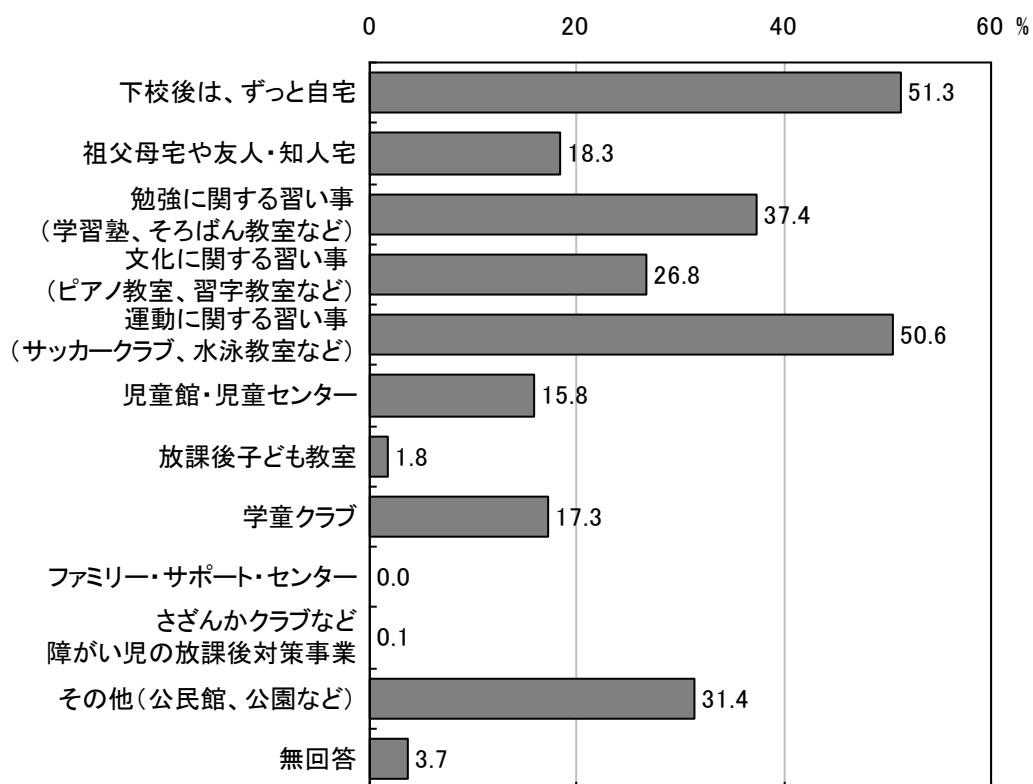
問 13 放課後（平日の小学校終了後）の時間の過ごし方（複数回答および数量回答）

放課後に過ごしている場所については、「下校後は、ずっと自宅」が51.3%で最も多く、次いで「運動に関する習い事（サッカークラブ、水泳教室など）」が50.6%、「勉強に関する習い事（学習塾、そろばん教室など）」が37.4%となっている。

場所別の週あたりの平均日数をみると、最も回答の多かった「下校後は、ずっと自宅」は「2.49日」、2番目に回答が多かった「運動に関する習い事（サッカークラブ、水泳教室など）」は「1.88日」となっている。

また、場所別の退去時間については、「放課後子ども教室」は「16時前」、「祖父母宅や友人・知人宅」、「児童館・児童センター」、「学童クラブ」、「その他」は「17時台」、「習い事」と「障がい児の放課後対策事業」は「18時台」が多くなっている。

(MA) n=704



【場所別の週あたりの平均日数】

放課後過ごしている場所	n	平均日数
下校後は、ずっと自宅	361	2.49日
祖父母宅や友人・知人宅	129	1.68日
勉強に関する習い事(学習塾、そろばん教室など)	263	2.15日
文化に関する習い事(ピアノ教室、習字教室など)	189	1.27日
運動に関する習い事(サッカークラブ、水泳教室など)	356	1.88日
児童館・児童センター	111	1.89日
放課後子ども教室	13	1.00日
学童クラブ	122	4.10日
ファミリー・サポート・センター	0	-
さざんかクラブなど障がい児の放課後対策事業	1	1.00日
その他(公民館、公園など)	221	2.05日

【場所別の退去時間】

時間	祖父母・友人宅 n=129		習い事(勉強) n=263		習い事(文化) n=189		習い事(運動) n=356		児童館・児童センター n=111	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
16時前	1	0.8	0	0.0	3	1.6	1	0.3	1	0.9
16時台	6	4.7	13	4.9	20	10.6	4	1.1	8	7.2
17時台	85	65.9	48	18.3	64	33.9	60	16.9	74	66.7
18時台	25	19.4	85	32.3	71	37.6	160	44.9	26	23.4
19時台	1	0.8	57	21.7	19	10.1	87	24.4	0	0.0
20時以降	3	2.3	49	18.6	3	1.6	31	8.7	0	0.0
無回答	8	6.2	11	4.2	9	4.8	13	3.7	2	1.8

時間	放課後子ども教室 n=13		学童クラブ n=122		ファミリー・サポート・センター n=0		障がい児の放課後対策事業 n=1		その他 n=221	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
16時前	6	46.2	0	0.0	-	-	0	0.0	0	0.0
16時台	5	38.5	12	9.8	-	-	0	0.0	8	3.6
17時台	1	7.7	63	51.6	-	-	0	0.0	154	69.7
18時台	0	0.0	44	36.1	-	-	1	100.0	50	22.6
19時台	0	0.0	1	0.8	-	-	0	0.0	1	0.5
20時以降	0	0.0	0	0.0	-	-	0	0.0	0	0.0
無回答	1	7.7	2	1.6	-	-	0	0.0	8	3.6

■ 「お子さん」の学年別の放課後の過ごし方

「お子さん」の学年別の放課後の過ごし方をみると、「学童クラブ」が小学4年生までの低学年で、学年が小さいほど割合が高くなっている。また、「児童館・児童センター」は、小学2～4年生と6年生で約2割となっている。

上段: 回答者数 下段:%	合計	下校後 は、ずっと 自宅	祖父母 宅や友人・知人 宅	勉強に 関する 習い事	文化に 関する 習い事	運動に 関する 習い事	児童館・ 児童セ ンター	放課後 子ども 教室	学童クラ ブ	ファミリ ー・サポ ート・セ ンター	障がい 児の放 課後対 策事業	無回 答
小学1年生	115	45	19	21	24	47	16	6	42	0	0	36
	100.0	39.1	16.5	18.3	20.9	40.9	13.9	5.2	36.5	0.0	0.0	31.3
小学2年生	110	55	20	31	36	61	19	2	32	0	0	26
	100.0	50.0	18.2	28.2	32.7	55.5	17.3	1.8	29.1	0.0	0.0	23.6
小学3年生	116	64	19	45	39	68	21	3	20	0	0	39
	100.0	55.2	16.4	38.8	33.6	58.6	18.1	2.6	17.2	0.0	0.0	33.6
小学4年生	108	58	25	47	29	55	21	0	16	0	0	33
	100.0	53.7	23.1	43.5	26.9	50.9	19.4	0.0	14.8	0.0	0.0	30.6
小学5年生	112	59	25	56	32	55	11	2	2	0	0	33
	100.0	52.7	22.3	50.0	28.6	49.1	9.8	1.8	1.8	0.0	0.0	29.5
小学6年生	102	64	17	45	16	49	19	0	0	0	1	38
	100.0	62.7	16.7	44.1	15.7	48.0	18.6	0.0	0.0	0.0	1.0	37.3

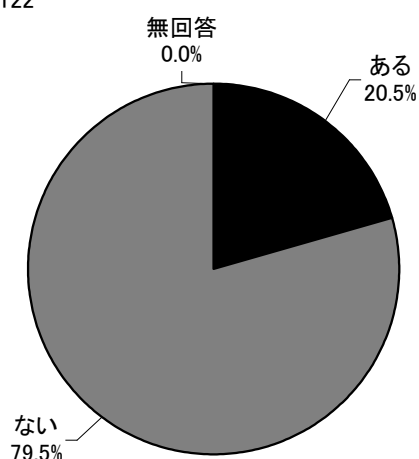
【問 13 で「8 学童クラブ」に○をした方】

問 13① 学童クラブの土曜日の利用状況（単数回答および数量回答）

土曜日の学童クラブの利用状況については、「ある」が20.5%で、利用日数は月に「3日」が32.0%で最も多くなっている。

【利用の有無】

(SA) n=122



【利用日数】

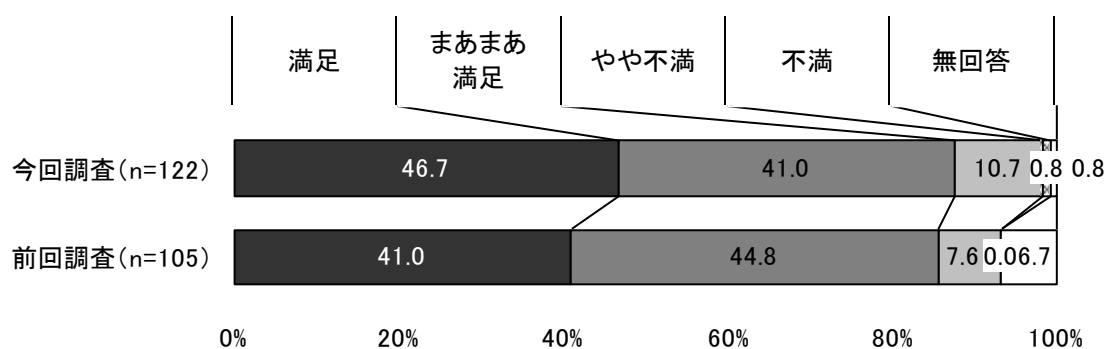
日数	n=25	
	n	%
1日	7	28.0
2日	3	12.0
3日	8	32.0
4日	6	24.0
5日	1	4.0
無回答	0	0.0

問 13② 学童クラブの利用の満足度（単数回答）

学童クラブの利用の満足度については、「満足」が46.7%で最も多く、次いで「まあまあ満足」が41.0%となっている。

「お子さん」の学年別の満足度をみると、学年が小さいほど満足度が高い。

前回調査（1）と比較すると、「満足」が5.7ポイント増加しているものの、「やや不満」も3.1ポイント増加している。



■ 「お子さん」の学年別の学童クラブの利用の満足度（小学4～6年生は省略）

上段:回答者数 下段:%	合計	満足	まあまあ満足	やや不満	不満	無回答
小学1年生	42 100.0	22 52.4	13 31.0	6 14.3	1 2.4	0 0.0
小学2年生	32 100.0	12 37.5	14 43.8	6 18.8	0 0.0	0 0.0
小学3年生	20 100.0	6 30.0	13 65.0	1 5.0	0 0.0	0 0.0

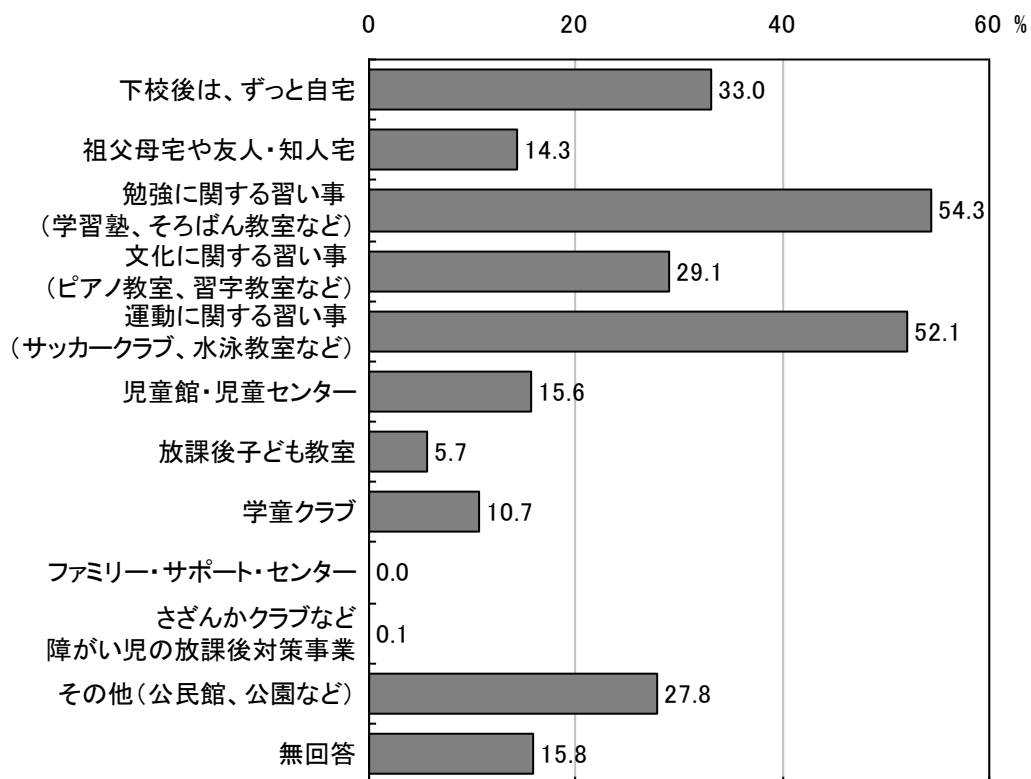
問 14 「お子さん」が小学校4年生・5年生・6年生（高学年）の間の希望の放課後の過ごし方（複数回答および数量回答）

小学4年生以降の放課後の過ごし方については、「勉強に関する習い事（学習塾、そろばん教室など）」が54.3%で最も多く、次いで「運動に関する習い事（サッカークラブ、水泳教室など）」52.1%となっている。

場所別の週あたりの平均希望日数をみると、最も回答が多かった「勉強に関する習い事（学習塾、そろばん教室など）」は「2.02日」、2番目に回答が多かった「運動に関する習い事（サッカークラブ、水泳教室など）」は「1.66日」となっている。

また、場所別の希望退去時間については、「祖父母宅や友人・知人宅」、「児童館・児童センター」、「放課後子ども教室」、「その他」は「17時台」、「習い事」と「学童クラブ」、「障がい児の放課後対策事業」は「18時台」が多くなっている。

(MA) n=704



【場所別の週あたりの平均希望日数】

放課後過ごさせたい場所	n	平均日数
下校後は、ずっと自宅	232	2.31日
祖父母宅や友人・知人宅	101	1.82日
勉強に関する習い事(学習塾、そろばん教室など)	382	2.02日
文化に関する習い事(ピアノ教室、習字教室など)	205	1.16日
運動に関する習い事(サッカークラブ、水泳教室など)	367	1.66日
児童館・児童センター	110	2.02日
放課後子ども教室	40	1.56日
学童クラブ	75	3.56日
ファミリー・サポート・センター	0	-
さざんかクラブなど障がい児の放課後対策事業	1	1.00日
その他(公民館、公園など)	196	2.05日

【場所別の希望退去時間】

時間	祖父母・友人宅 n=101		習い事(勉強) n=382		習い事(文化) n=205		習い事(運動) n=367		児童館・児童センター n=110	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
16時前	2	2.0	0	0.0	1	0.5	1	0.3	0	0.0
16時台	3	3.0	4	1.0	11	5.4	1	0.3	2	1.8
17時台	56	55.4	36	9.4	45	22.0	44	12.0	66	60.0
18時台	22	21.8	156	40.8	103	50.2	179	48.8	32	29.1
19時台	4	4.0	95	24.9	27	13.2	91	24.8	1	0.9
20時以降	3	3.0	59	15.4	1	0.5	23	6.3	0	0.0
無回答	11	10.9	32	8.4	17	8.3	28	7.6	9	8.2

時間	放課後子ども教室 n=40		学童クラブ n=75		ファミリー・サポート・センター n=0		障がい児の放課後対策事業 n=1		その他 n=196	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
16時前	3	7.5	0	0.0	-	-	0	0.0	0	0.0
16時台	6	15.0	2	2.7	-	-	0	0.0	2	1.0
17時台	19	47.5	23	30.7	-	-	0	0.0	121	61.7
18時台	10	25.0	41	54.7	-	-	1	100.0	56	28.6
19時台	0	0.0	2	2.7	-	-	0	0.0	0	0.0
20時以降	0	0.0	0	0.0	-	-	0	0.0	0	0.0
無回答	2	5.0	7	9.3	-	-	0	0.0	17	8.7

■ 「お子さん」の学年別の希望の過ごし方

「お子さん」の学年別の放課後の希望の過ごし方をみると、小学1～2年生では「運動に関する習い事」が6割以上、小学3～6年生では「勉強に関する習い事」が多く、特に小学4年生では6割を超えている。

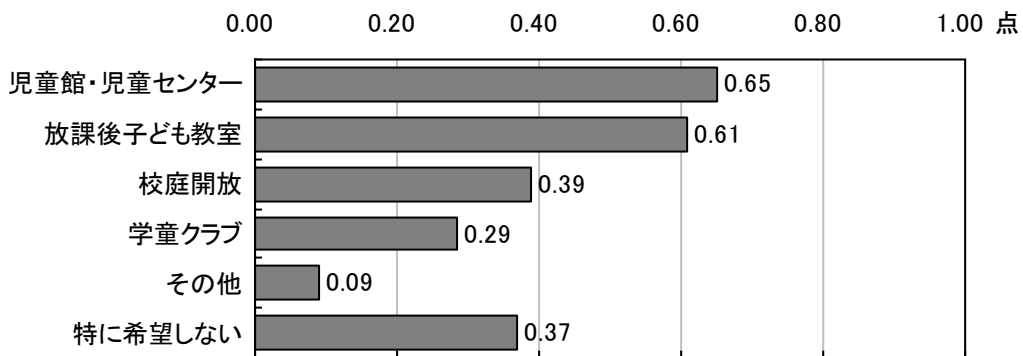
上段: 回答者数 下段:%	合計	下校後 は、ずっと 自宅	祖父母 宅や友人・知人 宅	勉強に 関する 習い事	文化に 関する 習い事	運動に 関する 習い事	児童館・ 児童セ ンター	放課後 子ども 教室	学童クラ ブ	ファミリ ー・サポ ート・セ ンター	障がい 児の放 課後対 策事業	無回 答
小学1年生	115	25	14	59	40	72	20	11	25	0	0	34
	100.0	21.7	12.2	51.3	34.8	62.6	17.4	9.6	21.7	0.0	0.0	29.6
小学2年生	110	39	21	65	38	67	19	8	16	0	0	30
	100.0	35.5	19.1	59.1	34.5	60.9	17.3	7.3	14.5	0.0	0.0	27.3
小学3年生	116	41	15	69	41	68	25	8	12	0	0	36
	100.0	35.3	12.9	59.5	35.3	58.6	21.6	6.9	10.3	0.0	0.0	31.0
小学4年生	108	38	15	68	29	60	16	1	9	0	0	27
	100.0	35.2	13.9	63.0	26.9	55.6	14.8	0.9	8.3	0.0	0.0	25.0
小学5年生	112	42	17	61	27	48	7	7	5	0	0	29
	100.0	37.5	15.2	54.5	24.1	42.9	6.3	6.3	4.5	0.0	0.0	25.9
小学6年生	102	34	12	40	16	36	16	2	4	0	1	29
	100.0	33.3	11.8	39.2	15.7	35.3	15.7	2.0	3.9	0.0	1.0	28.4

【「お子さん」が、小学校5、6年生の方】

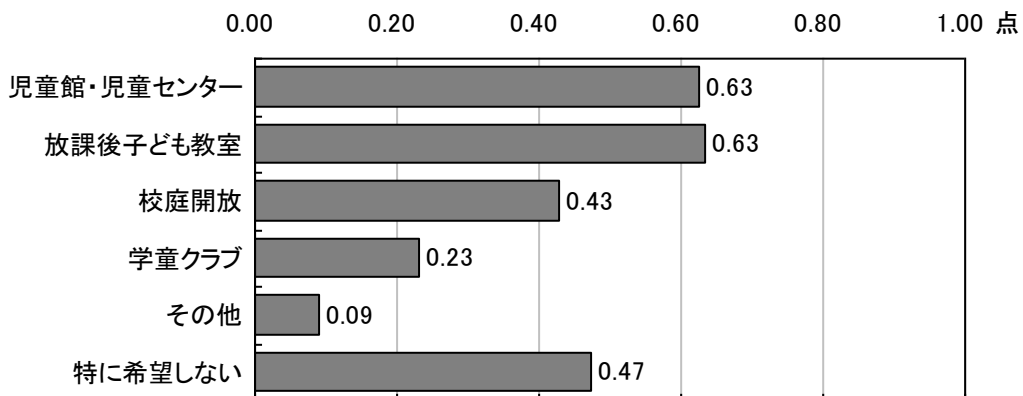
問 15 市が放課後に行っている事業を利用する場合の利用意向（1位、2位にそれぞれで単数回答）

市が放課後に行っている事業を利用する場合の利用意向について、1位と2位にそれぞれ点数をつけ、回答者数全体で割り出した結果は以下のとおり。学年によっておおむね傾向は変わらないものの、小学5年生よりも6年生で事業の利用意向が高く、「児童館・児童センター」と「放課後子ども教室」が多くなっている。

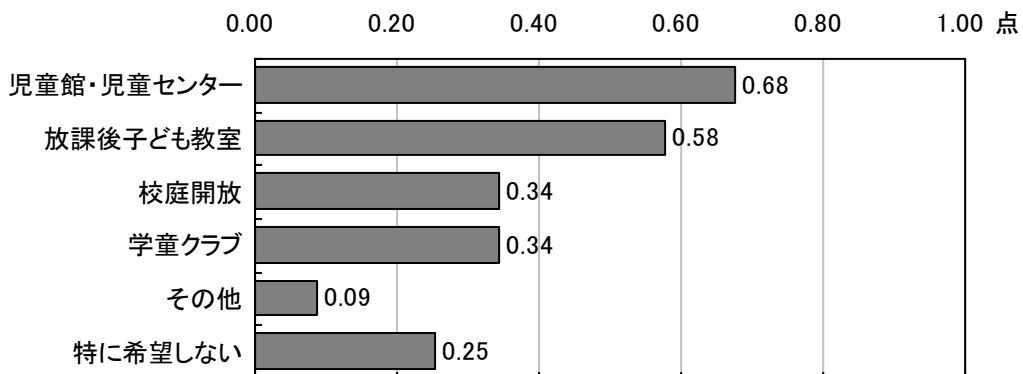
【全体】



【小学5年生】



【小学6年生】



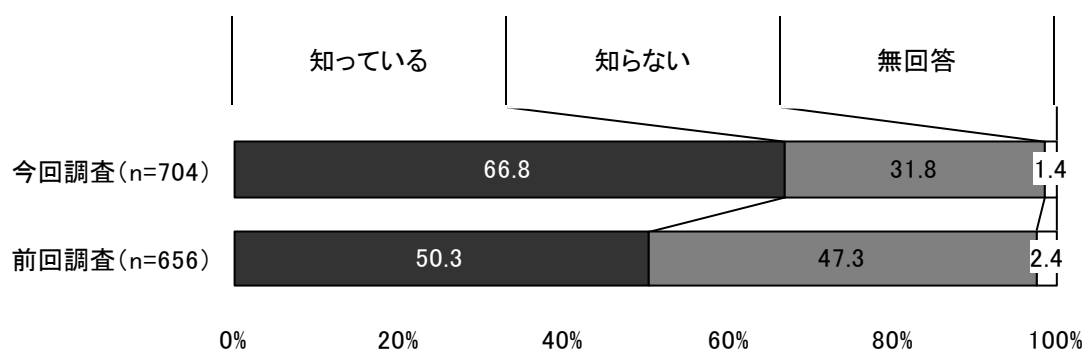
4. 病気の際の対応

問 16 病児・病後児保育室の認知（単数回答）

病児・病後児保育室の認知については、「知っている」が66.8%、「知らない」が31.8%となっている。

「お子さん」の学年別の病児・病後児保育室の認知をみると、小学3年生以降は「知らない」が3割を超えている。

前回調査（1）と比較すると、「知っている」が16.5ポイント増加している。



■ 「お子さん」の学年別の病児・病後児保育室の認知

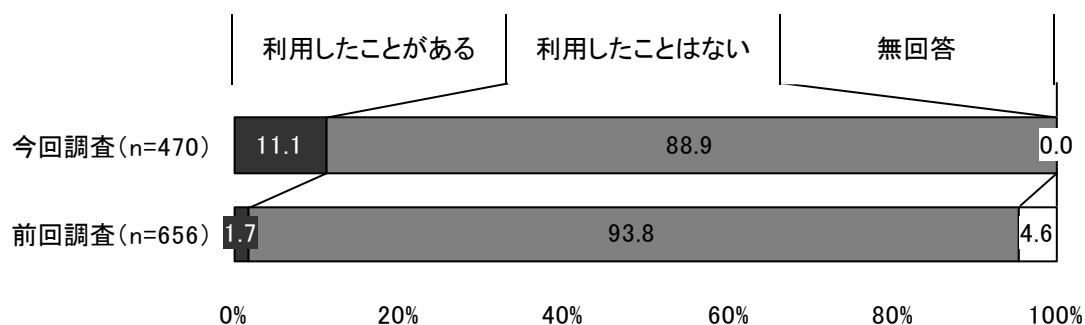
上段:回答者数 下段:%	合計	知っている	知らない	無回答
小学1年生	115 100.0	78 67.8	34 29.6	3 2.6
小学2年生	110 100.0	77 70.0	31 28.2	2 1.8
小学3年生	116 100.0	74 63.8	40 34.5	2 1.7
小学4年生	108 100.0	72 66.7	35 32.4	1 0.9
小学5年生	112 100.0	74 66.1	38 33.9	0 0.0
小学6年生	102 100.0	69 67.6	32 31.4	1 1.0

問 17 病児・病後児保育室の利用経験の有無（単数回答）※「知っている」と回答した方のみ

病児・病後児保育室の利用経験の有無については、「利用したことがある」が11.1%となっている。

「お子さん」の学年別の病児・病後児保育室の利用経験の有無をみると、小学3年生以下の利用経験者が1割程度みられる。

前回調査（1）と比較すると、「利用したことがある」が9.4ポイント増加している。



■ 「お子さん」の学年別の病児・病後児保育室の利用経験の有無

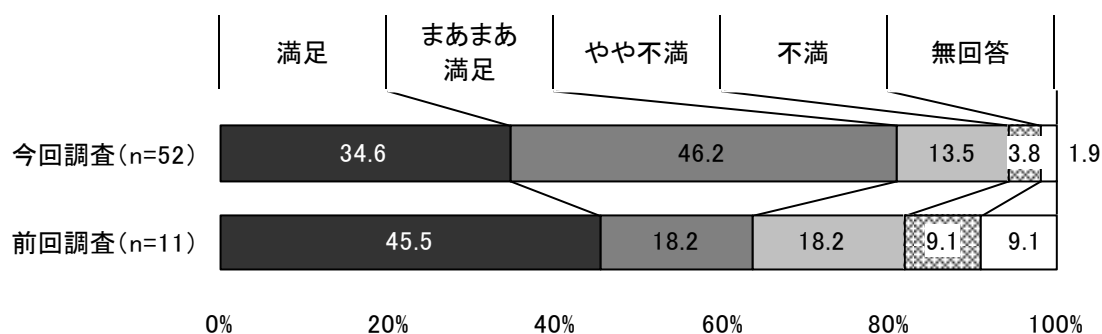
上段:回答者数 下段:%	合計	利用したことがある	利用したことはない	無回答
小学1年生	78 100.0	12 15.4	66 84.6	0 0.0
小学2年生	77 100.0	8 10.4	69 89.6	0 0.0
小学3年生	74 100.0	12 16.2	62 83.8	0 0.0
小学4年生	72 100.0	7 9.7	65 90.3	0 0.0
小学5年生	74 100.0	6 8.1	68 91.9	0 0.0
小学6年生	69 100.0	2 2.9	67 97.1	0 0.0

【問 17 で「1」に○をした方】

問 17① 病児・病後児保育室の利用の満足度（単数回答）

病児・病後児保育室の利用の満足度については、「まあまあ満足」が46.2%で最も多く、次いで「満足」が34.6%となっている。

前回調査（1）と比較すると、「満足」が10.9ポイント減少しているものの、「まあまあ満足」が28ポイント増加している。



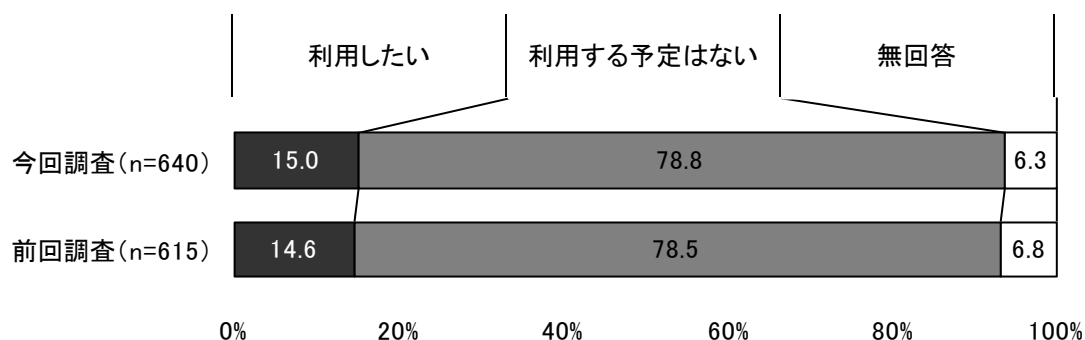
【問17で「2」に○をした方】

問17② 今後の利用意向（単数回答）

病児・病後児保育室の今後の利用意向は、「利用する予定はない」が78.8%、「利用したい」が15.0%となっている。

「お子さん」の学年別の病児・病後児保育室の今後の利用意向をみると、小学校低学年になるほど「利用したい」の割合が高く、小学1年生で2割半ばとなっている。

前回調査（1）と比較すると、おおむね傾向は同じであることがわかる。



■ 「お子さん」の学年別の病児・病後児保育室の今後の利用意向

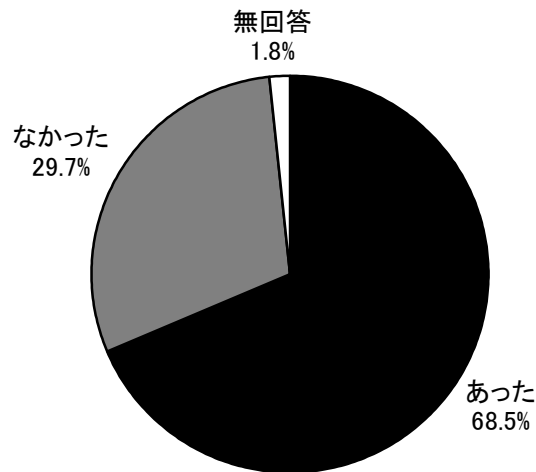
上段:回答者数 下段:%	合計	利用したい	利用する予定はない	無回答
小学1年生	100 100.0	24 24.0	70 70.0	6 6.0
小学2年生	100 100.0	20 20.0	76 76.0	4 4.0
小学3年生	102 100.0	18 17.6	77 75.5	7 6.9
小学4年生	99 100.0	10 10.1	84 84.8	5 5.1
小学5年生	104 100.0	9 8.7	89 85.6	6 5.8
小学6年生	100 100.0	10 10.0	81 81.0	9 9.0

問 18 この1年間で「お子さん」が病気やケガで学校を休まなければならなかった経験の有無（単数回答）

この1年間で「お子さん」が病気やケガで学校を休まなければならなかった経験の有無については、「あった」が68.5%、「なかった」が29.7%となっている。

「お子さん」の学年別の病気やケガで学校を休まなければならなかった経験の有無をみると、「あった」が小学2～3年生で7割を超えているものの、3年生以降は徐々に割合が少なくなっている。

(SA) n=704



■ 「お子さん」の学年別の病気やケガで学校を休まなければならなかった経験の有無

上段:回答者数 下段:%	合計	あった	なかった	無回答
小学1年生	115 100.0	77 67.0	35 30.4	3 2.6
小学2年生	110 100.0	79 71.8	29 26.4	2 1.8
小学3年生	116 100.0	88 75.9	25 21.6	3 2.6
小学4年生	108 100.0	73 67.6	31 28.7	4 3.7
小学5年生	112 100.0	73 65.2	39 34.8	0 0.0
小学6年生	102 100.0	64 62.7	38 37.3	0 0.0

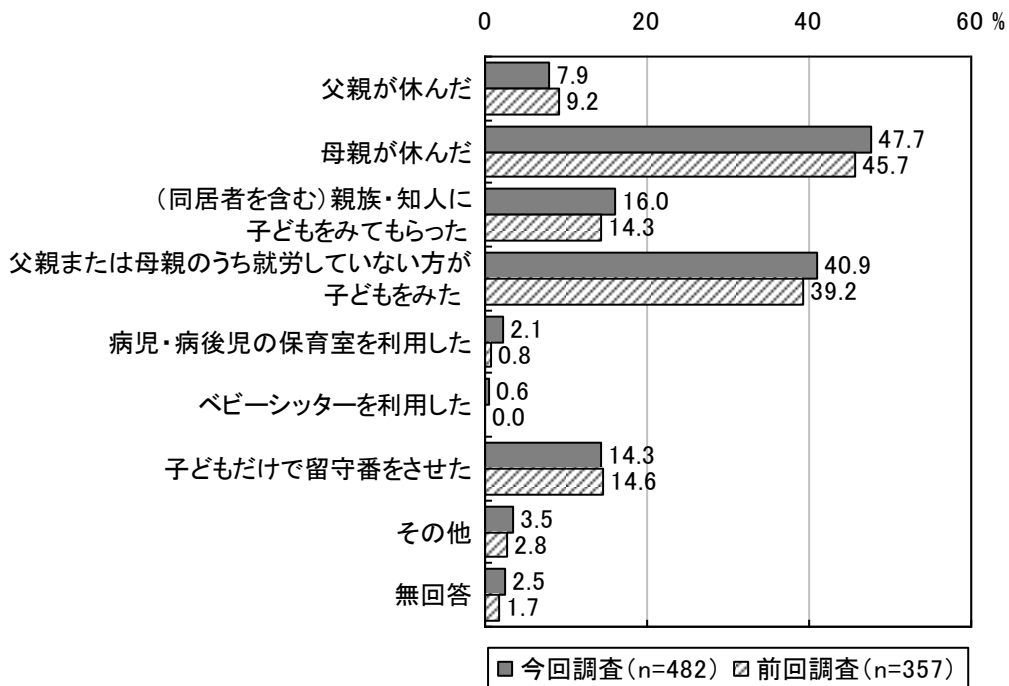
【問 18 で「1」に○をした方】

問 18① 「お子さん」が病気やケガで学校を休まなければならなかった場合のこの1年間に
行った対処方法（複数回答および数量回答）

病気やケガで学校を休まなければならなかった場合の対処方法は、「母親が休んだ」が
47.7%で最も多く、次いで「父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた」が
40.9%となっている。

また、対処方法別の1年間の平均日数については、対処方法で最も回答が多かった「母親
が休んだ」は平均 2.86 日、2番目に回答が多かった「父親または母親のうち就労していな
い方が子どもをみた」は平均 3.68 日となっている。

前回調査（1）と比較すると、おおむね傾向は同じであることがわかる。



【対処法別の1年間の平均日数】

対処法	n	平均日数
父親が休んだ	38	1.92 日
母親が休んだ	230	2.86 日
(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった	77	3.28 日
父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた	197	3.68 日
病児・病後児の保育を利用した	10	3.80 日
ベビーシッターを利用した	3	7.00 日
子どもだけで留守番をさせた	69	2.11 日
その他	17	3.50 日

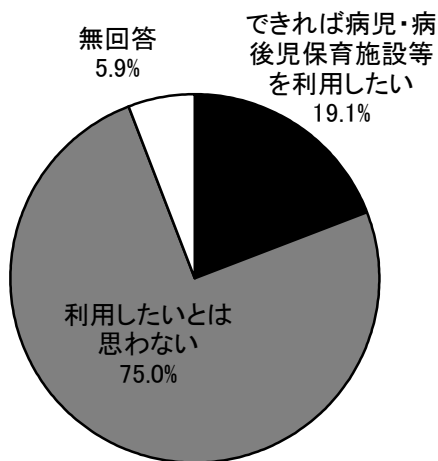
【問 18 の①で「ア」または「イ」（父親または母親が休んだ）に○をした方】

問 18② 父親または母親が休んだ際の病児・病後児のための保育施設等の利用意向（単数回答および数量回答）

父親または母親が休んだ際の病児・病後児のための保育施設等の利用意向については、「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」が 19.1%となっている。

また、病児・病後児保育施設等の利用希望日数は、「2日」が 28.9%で最も多くなっている。

(SA) n=236



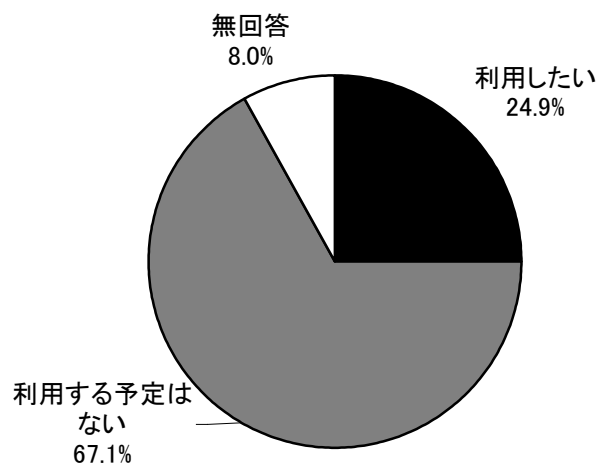
【利用希望日数】

日数	n=45	
	n	%
1日	10	22.2
2日	13	28.9
3日	9	20.0
4日	2	4.4
5日	3	6.7
6日	1	2.2
7日	1	2.2
8日	0	0.0
9日	0	0.0
10日以上	0	0.0
無回答	6	13.3
平均	2.54日	

問 19 病気やケガのときに、自宅で保育が受けられる訪問型の有料サービスが利用できる場合の利用意向（単数回答）

病気やケガのときに、自宅で保育が受けられる訪問型の有料サービスが利用できる場合の利用意向については、「利用したい」が 24.9%、「利用する予定はない」は 67.1%となっている。

(SA) n=704

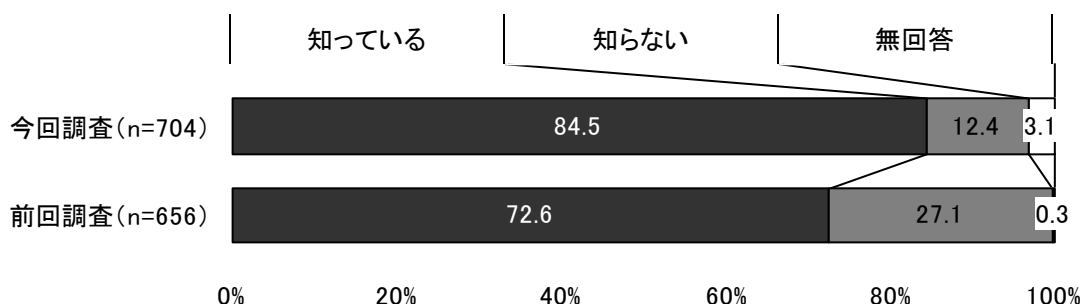


5. 不定期の教育・保育事業について

問 20 ファミリー・サポート・センターの認知（単数回答）

ファミリー・サポート・センターの認知については、「知っている」が84.5%、「知らない」が12.4%となっている。

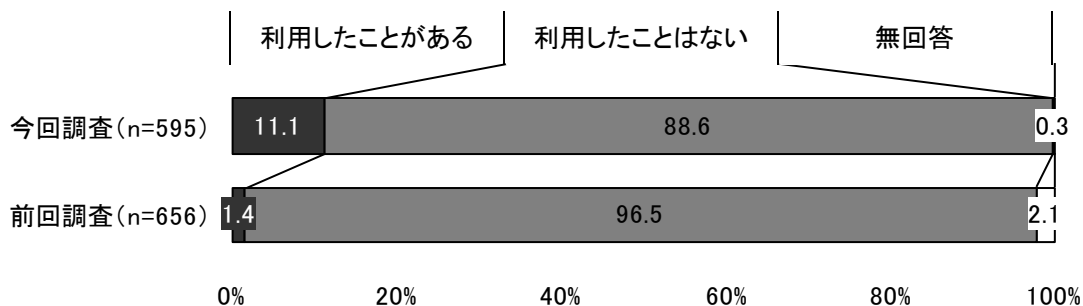
前回調査（1）と比較すると、「知っている」が11.9ポイント増加している。



問 21 ファミリー・サポート・センターの利用経験の有無（単数回答）※「知っている」と回答した方のみ

ファミリー・サポート・センターの利用経験の有無については、「利用したことがある」が11.1%、「利用したことはない」が88.6%となっている。

前回調査（1）と比較すると、「利用したことがある」が9.7ポイント増加している。

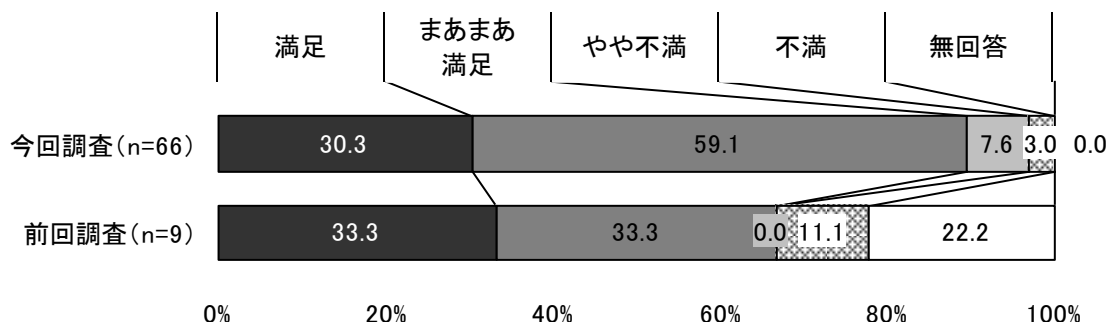


【問 21 で「1」に○をした方】

問 21① ファミリー・サポート・センターの利用の満足度（単数回答）

ファミリー・サポート・センターの利用の満足度については、「まあまあ満足」が59.1%で最も多く、次いで「満足」が30.3%となっている。

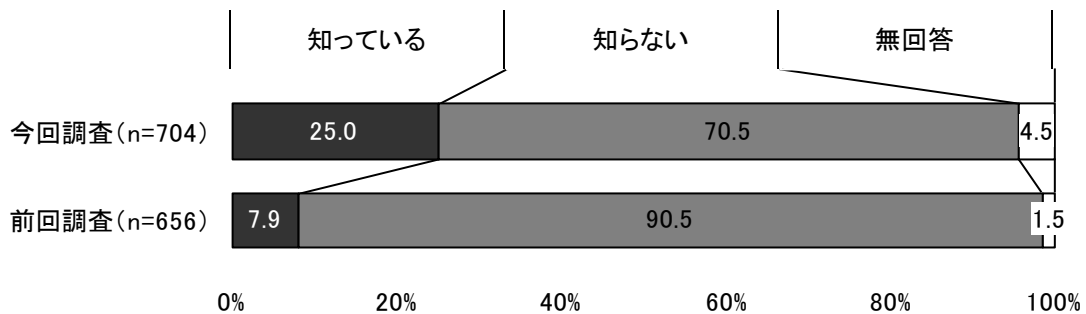
前回調査（1）と比較すると、「まあまあ満足」が25.8ポイント増加している。



問 22 宿泊を伴う子どもの一時預かり（ショートステイ事業）の認知（単数回答）

宿泊を伴う子どもの一時預かり（ショートステイ事業）の認知については、「知っている」が25.0%、「知らない」が70.5%となっている。

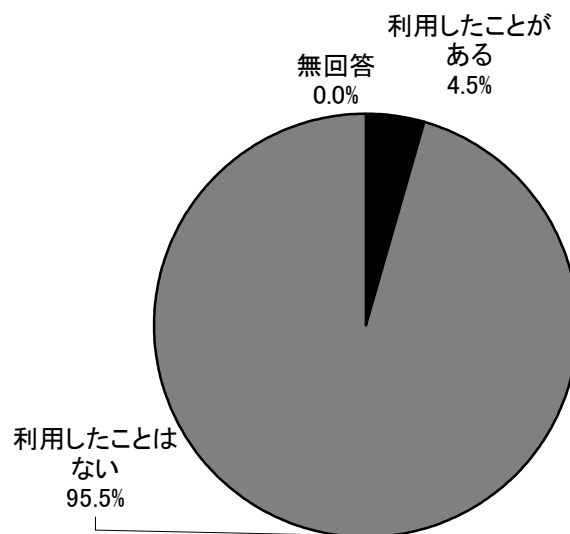
前回調査（1）と比較すると、「知っている」が17.1ポイント増加している。



問 23 宿泊を伴う子どもの一時預かり（ショートステイ事業）の利用経験の有無（単数回答）
※「知っている」と回答した方のみ

宿泊を伴う子どもの一時預かりサービス（ショートステイ事業）の利用経験の有無については、「利用したことはない」が95.5%、「利用したことがある」が4.5%となっている。

(SA) n=176



【問 23 で「1」に○をした方】

問 23① 宿泊を伴う子どもの一時預かり（ショートステイ事業）の利用の満足度（単数回答）

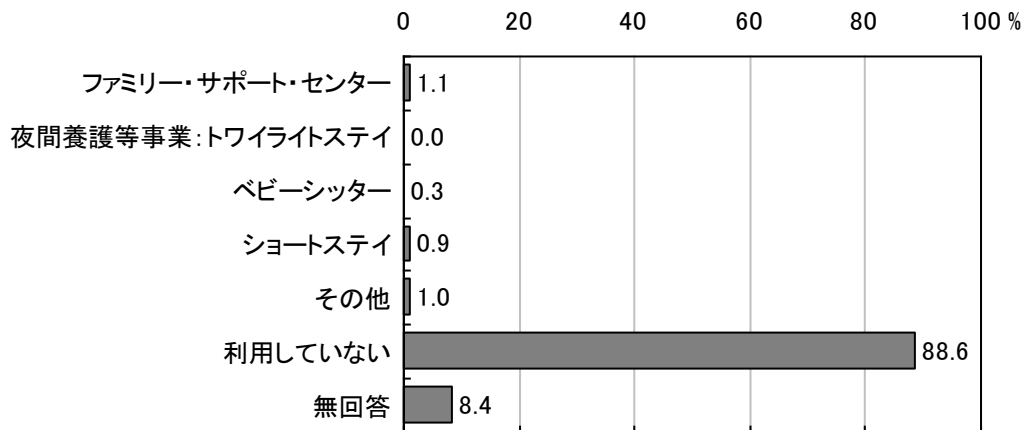
子どもの一時預かりサービス（ショートステイ事業）の利用の満足度については、宿泊を伴う子どもの一時預かり（ショートステイ事業）を利用したことがある人は8人で、4人が「満足」、3人が「まあまあ満足」、1人が「やや不満」と回答している。（グラフ省略）

問 24 私用、親の通院、就労等の目的で不定期に利用している事業の利用状況（複数回答および数量回答）

私用、親の通院、就労等の目的で不定期に利用している事業の利用状況については、「利用していない」が88.6%で大半を占めている。

また、利用している事業別の1年間の平均利用日数をみると、最も回答の多かった「ファミリー・サポート・センター」の平均利用日数は「4.50日」となっている。

(MA) n=704



【利用している事業別の1年間の平均利用日数】

不定期に利用している事業	n	平均日数
ファミリー・サポート・センター	8	4.50 日
夜間養護等事業:トワイライトステイ	0	-
ベビーシッター	2	16.00 日
ショートステイ	6	12.00 日
その他	7	13.43 日

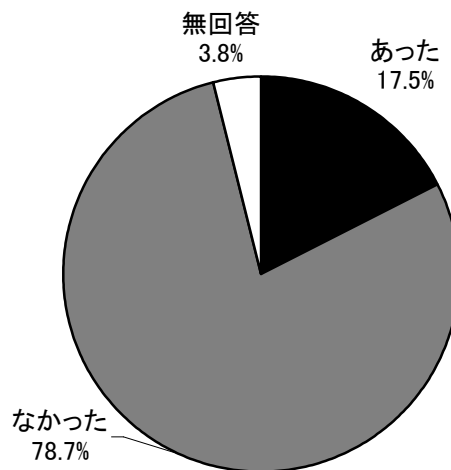
問 25 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、「お子さん」を泊りがけで家族以外にみてもらわなければならなかった経験の有無およびその対処方法（複数回答および数量回答）

この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、「お子さん」を泊りがけで家族以外にみてもらわなければならなかった経験の有無については、「あった」が17.5%となっている。

「お子さん」の学年別の泊りがけで家族以外にみてもらわなければならなかった経験の有無をみると、「あった」が小学1年生、3年生、6年生で約2割となっている。

その場合の対処方法については、「(同居者を含む) 親族・知人にみてもらった」が78.0%で最も多く、その1年間の平均泊数は「2.97泊」となっている。

(SA) n=704

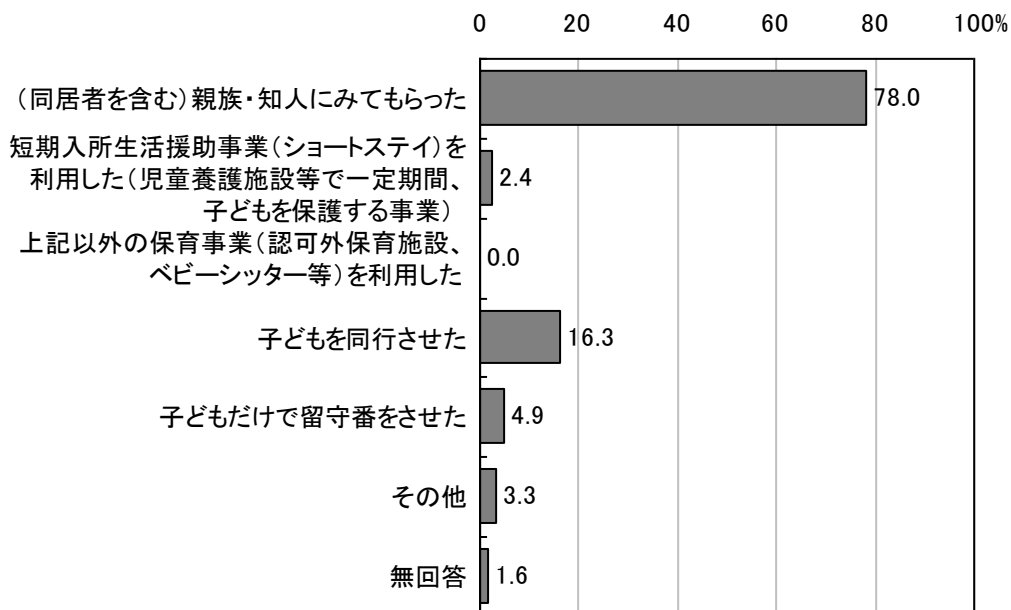


■ 「お子さん」の学年別の泊りがけで家族以外にみてもらわなければならなかった経験の有無

上段:回答者数 下段:%	合計	あった	なかった	無回答
小学1年生	115 100.0	24 20.9	88 76.5	3 2.6
小学2年生	110 100.0	17 15.5	91 82.7	2 1.8
小学3年生	116 100.0	22 19.0	89 76.7	5 4.3
小学4年生	108 100.0	11 10.2	92 85.2	5 4.6
小学5年生	112 100.0	18 16.1	90 80.4	4 3.6
小学6年生	102 100.0	21 20.6	77 75.5	4 3.9

【対処方法】

(MA) n=123



【対処方法別の1年間の平均泊数】

対処法	n	平均泊数
(同居者を含む)親族・知人にみてもらった	96	2.97 泊
短期入所生活援助事業(ショートステイ)を利用した(児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業)	3	40.00 泊
上記以外の保育事業(認可外保育施設、ベビーシッター等)を利用した	0	-
子どもを同行させた	20	2.29 泊
子どもだけで留守番をさせた	6	4.80 泊
その他	4	16.50 泊

問 26 私用、親の通院、不定期の就労等の目的での利用意向および利用希望日数（複数回答
および数量回答）

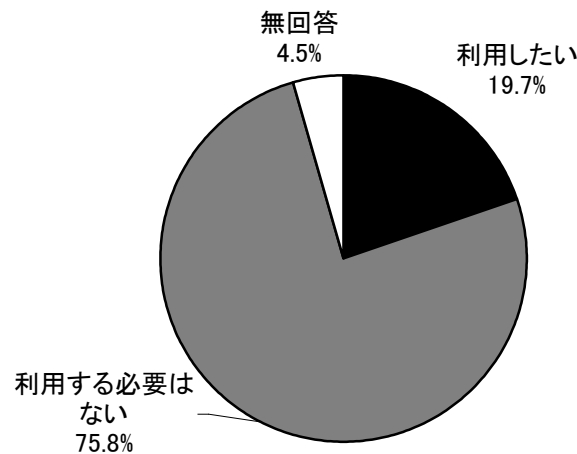
私用、親の通院、不定期の就労等の目的での事業の利用意向については、「利用したい」が19.7%、「利用する必要はない」が75.8%となっている。

「お子さん」の学年別の利用意向をみると、「利用したい」が小学3年生までの低学年で2割台となっており、高学年よりも多くなっている。

事業を利用する目的をみると、「冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等」が69.1%で最も多く、次いで「私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的」が47.5%となっている。

また、目的別の1年間の平均利用希望日数は、全体は「14.92日」、最も回答の多かった「冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等」は「5.33日」となっている。

(SA) n=704

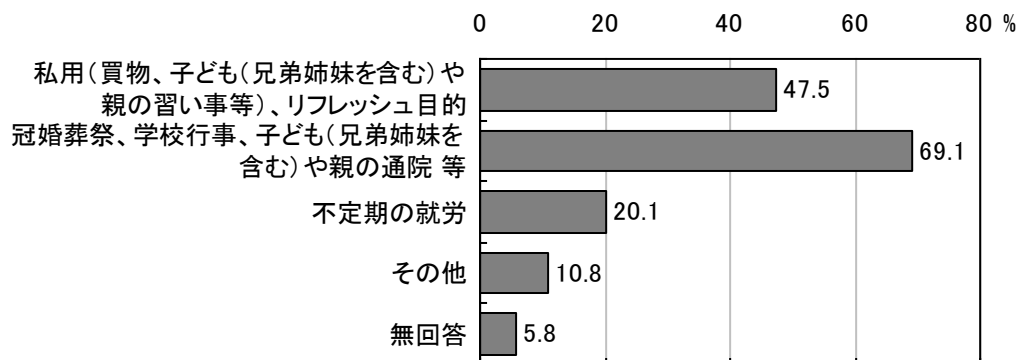


■ 「お子さん」の学年別の私用、親の通院、不定期の就労等の目的での利用意向

上段:回答者数 下段:%	合計	利用したい	利用する必要はない	無回答
小学1年生	115 100.0	32 27.8	79 68.7	4 3.5
小学2年生	110 100.0	23 20.9	84 76.4	3 2.7
小学3年生	116 100.0	26 22.4	84 72.4	6 5.2
小学4年生	108 100.0	17 15.7	84 77.8	7 6.5
小学5年生	112 100.0	12 10.7	95 84.8	5 4.5
小学6年生	102 100.0	18 17.6	81 79.4	3 2.9

【事業を利用する目的】

(MA) n=139



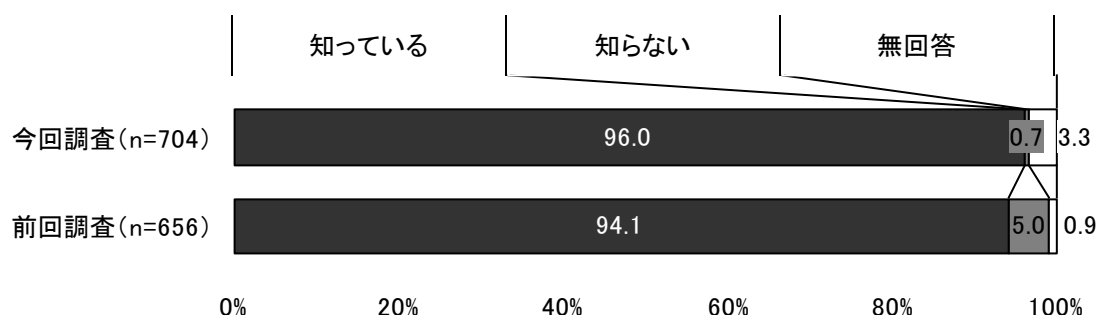
【目的別の1年間の平均利用希望日数】

不定期に利用している事業	n	平均日数
全体	139	14.92 日
私用(買物、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の習い事等)、リフレッシュ目的	66	9.32 日
冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の通院等	96	5.33 日
不定期の就労	28	22.36 日
その他	15	23.00 日

6. 児童館・児童センターの利用について

問 27 児童館・児童センターの認知（単数回答）

児童館・児童センターの認知については、「知っている」が96.0%、「知らない」が0.7%となっている。前回調査（1）と比較すると、「知っている」がやや増加しているものの、ほぼ同じ傾向となっている。

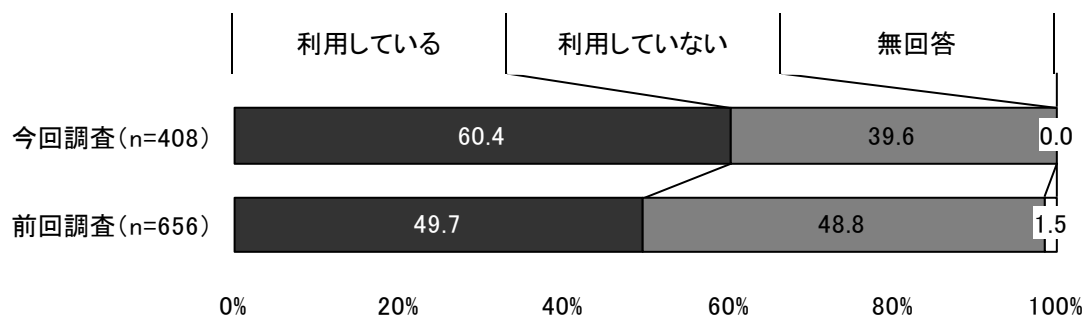


問 28 児童館・児童センターの利用状況（単数回答）※「知っている」と回答した方のみ

児童館・児童センターの利用状況については、「利用している」が60.4%で過半数を超えている。

「お子さん」の学年別の利用状況を見ると、小学1～3年生の低学年で「利用している」が6割以上となっている。

前回調査（1）と比較すると、「利用している」が10.7ポイント増加している。



■ 学年別の児童館・児童センターの利用状況

上段:回答者数 下段:%	合計	利用している	利用していない	無回答
小学1年生	113	75	38	0
	100.0	66.4	33.6	0.0
小学2年生	103	64	39	0
	100.0	62.1	37.9	0.0
小学3年生	109	68	41	0
	100.0	62.4	37.6	0.0
小学4年生	102	57	45	0
	100.0	55.9	44.1	0.0
小学5年生	111	63	48	0
	100.0	56.8	43.2	0.0
小学6年生	100	57	43	0
	100.0	57.0	43.0	0.0

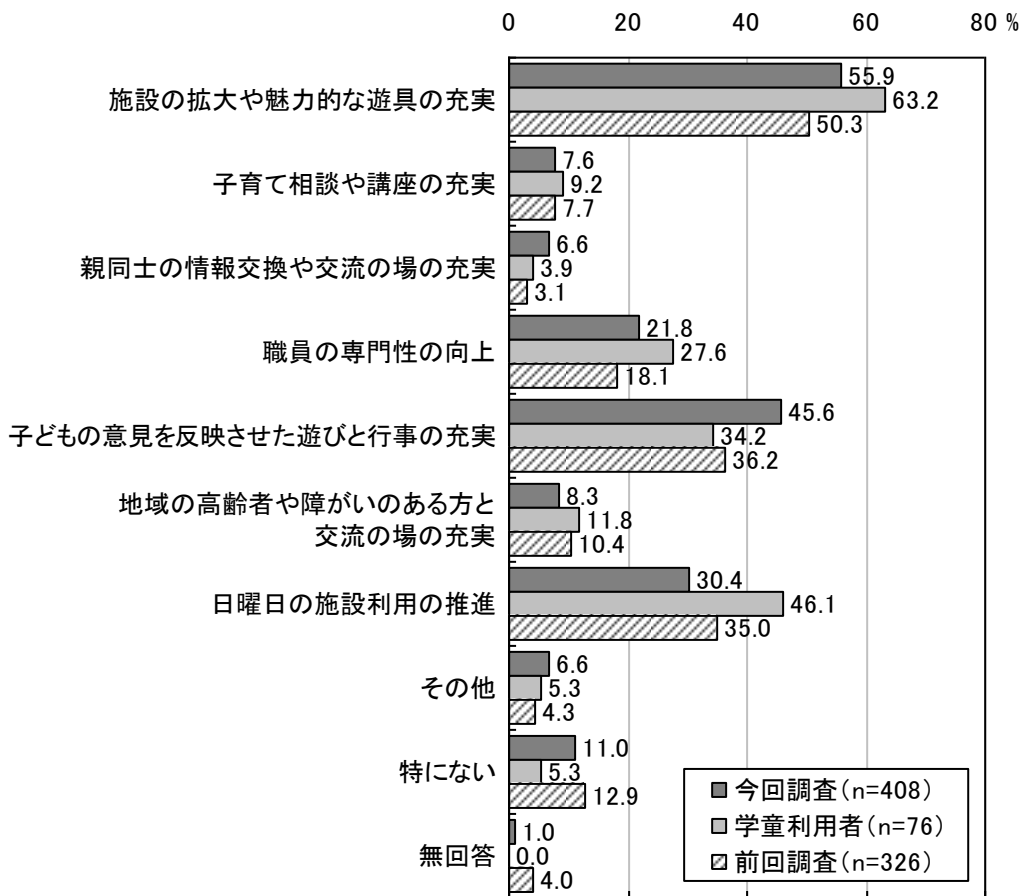
【問 28 で「1」に○をした方】

問 28①- 1 児童館・児童センターへの要望（複数回答＝3つ）

児童館・児童センターへの要望については、「施設の拡大や魅力的な遊具の充実」が 55.9% で最も多く、次いで「子どもの意見を反映させた遊びと行事の充実」が 45.6% となっている。

放課後に学童を利用している人の要望をみると、「施設の拡大や魅力的な遊具の充実」が最も多く、次いで「日曜の施設利用の推進」が多くなっている。

前回調査（1）と比較すると、「施設の拡大や魅力的な遊具の充実」が 5.6 ポイント、「子どもの意見を反映させた遊びと行事の充実」が 9.4 ポイント増加している。

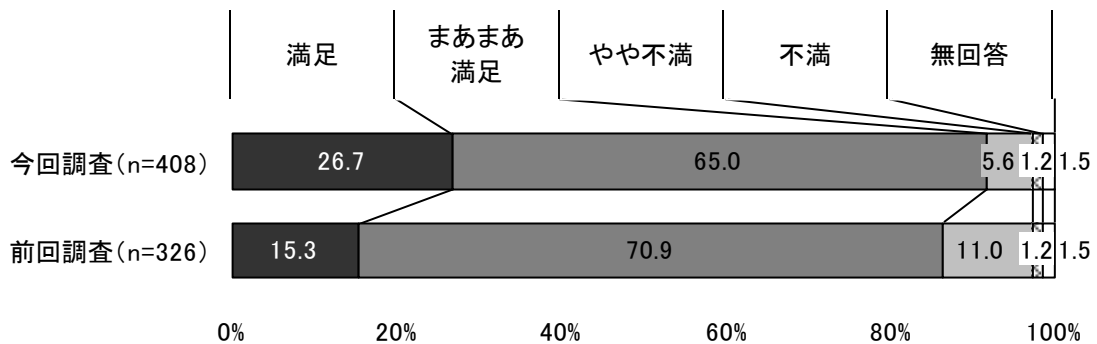


問 28①-2 児童館・児童センターの利用の満足度（単数回答）

児童館・児童センターの利用の満足度については、「まあまあ満足」が65.0%で最も多く、次いで「満足」が26.7%となっている。

「お子さん」の学年別の満足度をみると、小学1年生および3・4年生で「満足」が3割前後、小学2年生で「まあまあ満足」が8割弱となっており、低学年と中学年での満足感が相対的に高い。

前回調査（1）と比較すると、「満足」が11.4ポイント増加している。



■ 学年別・居住地区別の児童館・児童センターの利用の満足度

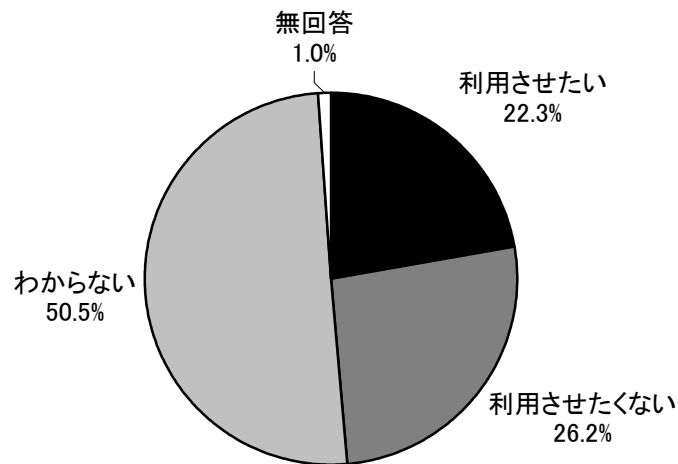
上段:回答者数 下段:%	合計	満足	まあまあ満足	やや不満	不満	無回答
小学1年生	75	23	46	5	0	1
	100.0	30.7	61.3	6.7	0.0	1.3
小学2年生	64	11	50	2	0	1
	100.0	17.2	78.1	3.1	0.0	1.6
小学3年生	68	19	43	5	0	1
	100.0	27.9	63.2	7.4	0.0	1.5
小学4年生	57	19	36	1	1	0
	100.0	33.3	63.2	1.8	1.8	0.0
小学5年生	63	17	39	4	2	1
	100.0	27.0	61.9	6.3	3.2	1.6
小学6年生	57	11	39	5	0	2
	100.0	19.3	68.4	8.8	0.0	3.5

問 28①-3 「お子さん」が、中学生になったときの児童館・児童センターの夜間開館の利用意向（単数回答）

「お子さん」が、中学生になったときの児童館・児童センターの夜間開館の利用意向については、「わからない」が50.5%で過半数を超え最も多く、次いで「利用させたくない」が26.2%、「利用させたい」が22.3%となっている。

「お子さん」の学年別の夜間開館の利用意向をみると、「利用させたい」が小学4年生で3割半ば、6年生で約3割と、他の学年よりも多くなっている。

(SA) n=408



■ 「お子さん」の学年別の夜間開館の利用意向

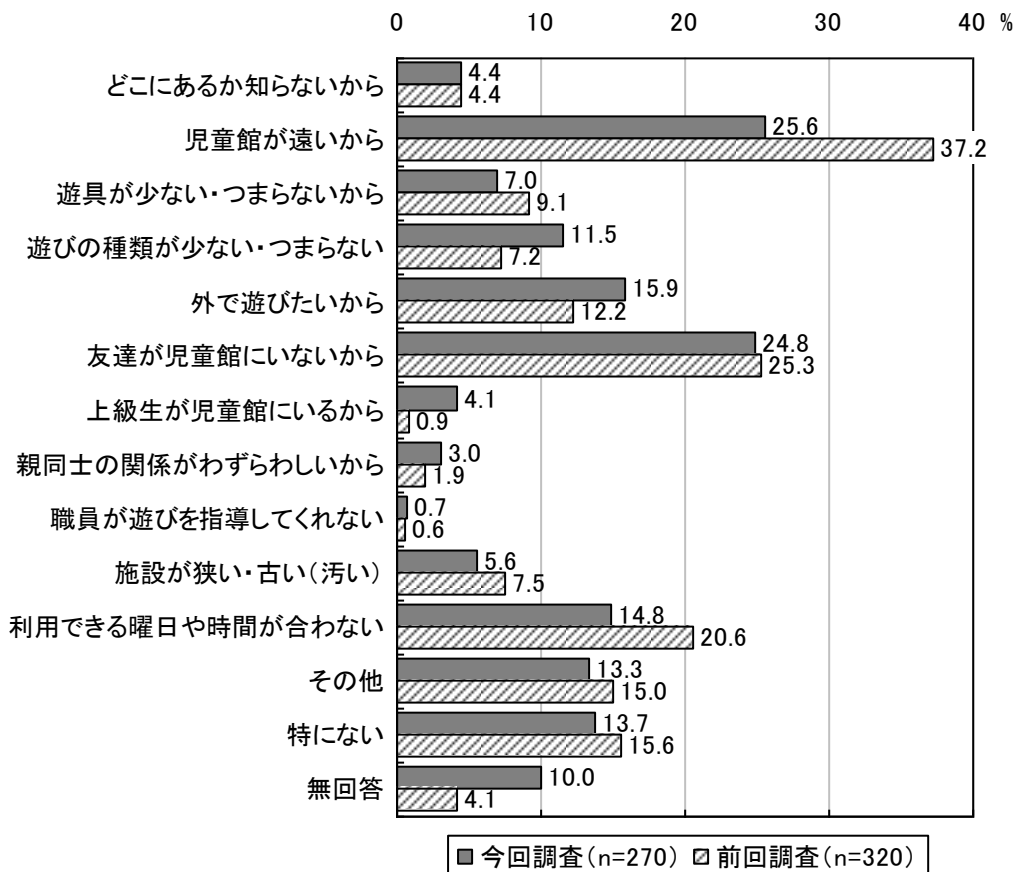
上段: 回答者数 下段:%	合計	利用させたい	利用させたくない	わからない	無回答
小学1年生	75 100.0	10 13.3	20 26.7	44 58.7	1 1.3
小学2年生	64 100.0	11 17.2	15 23.4	36 56.3	2 3.1
小学3年生	68 100.0	14 20.6	20 29.4	34 50.0	0 0.0
小学4年生	57 100.0	20 35.1	10 17.5	27 47.4	0 0.0
小学5年生	63 100.0	10 15.9	18 28.6	34 54.0	1 1.6
小学6年生	57 100.0	17 29.8	16 28.1	24 42.1	0 0.0

【問 28 で「2」を選択した方】

問 28②-1 児童館・児童センター未利用の理由（複数回答＝3つ）

児童館・児童センター未利用の理由については、「児童館が遠いから」が25.6%で最も多く、次いで「友達が児童館にいないから」が24.8%、「外で遊びたいから」が15.9%となっている。

前回調査（1）と比較すると、「児童館が遠いから」や「利用できる曜日や時間が合わない」は割合が少なくなっている一方で、「遊びの種類が少ない・つまらない」や「外で遊びたいから」はやや増加している。

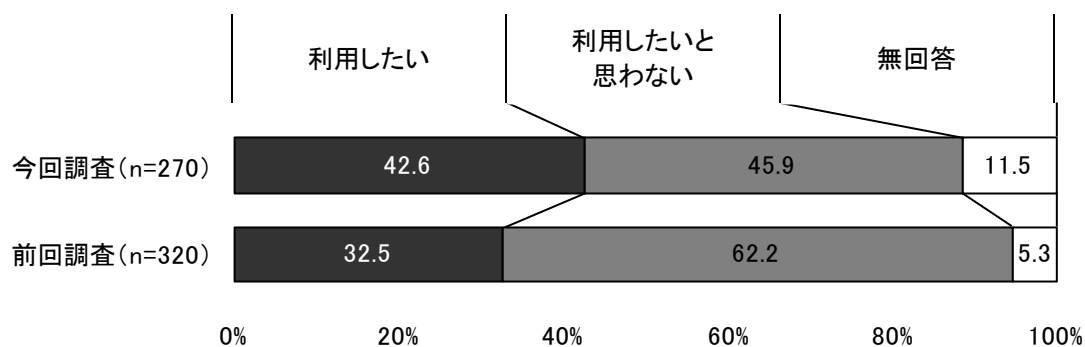


問 28②-2 今後の利用意向（単数回答）

今後の利用意向については、「利用したいと思わない」が 45.9%で、「利用したい」の 42.6%をやや上回っている。

「お子さん」の学年別の今後の利用意向をみると、小学3年生までの低学年では「利用したい」が半数以上となっているものの、高学年になるほど意向は低くなる傾向がうかがえる。

前回調査（1）と比較すると、「利用したい」が 10.1 ポイント増加している。



■ 学年別・居住地区別の今後の利用意向

上段:回答者数 下段:%	合計	利用したい	利用する予定はない	無回答
小学1年生	38 100.0	23 60.5	12 31.6	3 7.9
小学2年生	39 100.0	21 53.8	15 38.5	3 7.7
小学3年生	42 100.0	21 50.0	17 40.5	4 9.5
小学4年生	46 100.0	20 43.5	18 39.1	8 17.4
小学5年生	48 100.0	15 31.3	26 54.2	7 14.6
小学6年生	43 100.0	12 27.9	27 62.8	4 9.3

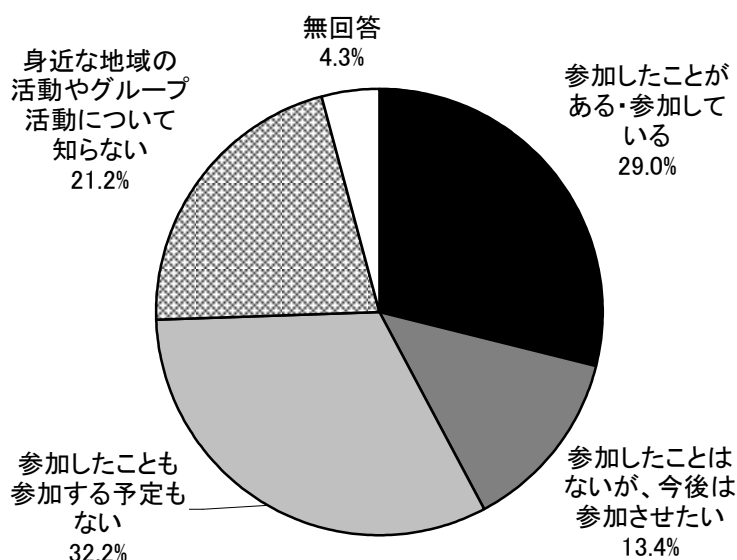
7. 「お子さん」やあなたの生活環境について

問 29 「お子さん」の育成会、ボーイスカウト等の地域活動やグループ活動への参加経験の有無（単数回答）

「お子さん」の育成会、ボーイスカウト等の地域活動やグループ活動への参加経験の有無については、「参加したことも参加する予定もない」が32.2%で最も多く、次いで「参加したことがある・参加している」が29.0%となっている。

学年別の参加経験の有無をみると、小学6年生では4割弱、小学3～4年生では3割程度が「参加したことがある・参加している」と回答している。

(SA) n=704



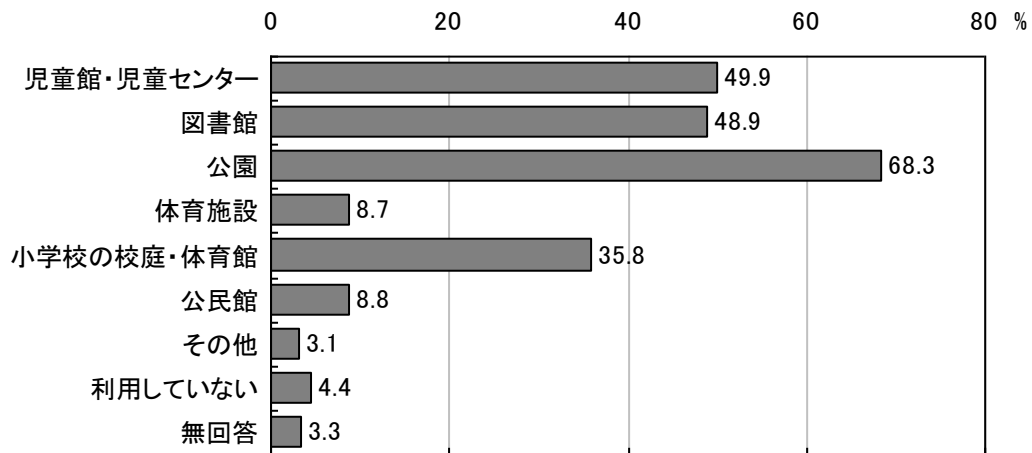
■ 学年別の地域活動やグループ活動への参加経験の有無

上段:回答者数 下段:%	合計	参加したことがある・参加している	参加したことはないが、今後は参加させたい	参加したことも参加する予定もない	身近な地域の活動やグループ活動について知らない	無回答
小学1年生	115 100.0	26 22.6	18 15.7	31 27.0	36 31.3	4 3.5
小学2年生	110 100.0	21 19.1	21 19.1	30 27.3	30 27.3	8 7.3
小学3年生	116 100.0	36 31.0	18 15.5	32 27.6	24 20.7	6 5.2
小学4年生	108 100.0	35 32.4	11 10.2	39 36.1	17 15.7	6 5.6
小学5年生	112 100.0	33 29.5	14 12.5	45 40.2	18 16.1	2 1.8
小学6年生	102 100.0	39 38.2	8 7.8	38 37.3	17 16.7	0 0.0

問 30 「お子さん」がよく利用する施設（複数回答）

「お子さん」が良く利用する施設については、「公園」が68.3%で最も多く、次いで「児童館・児童センター」が49.9%、「図書館」が48.9%、「小学校の校庭・体育館」が35.8%となっている。

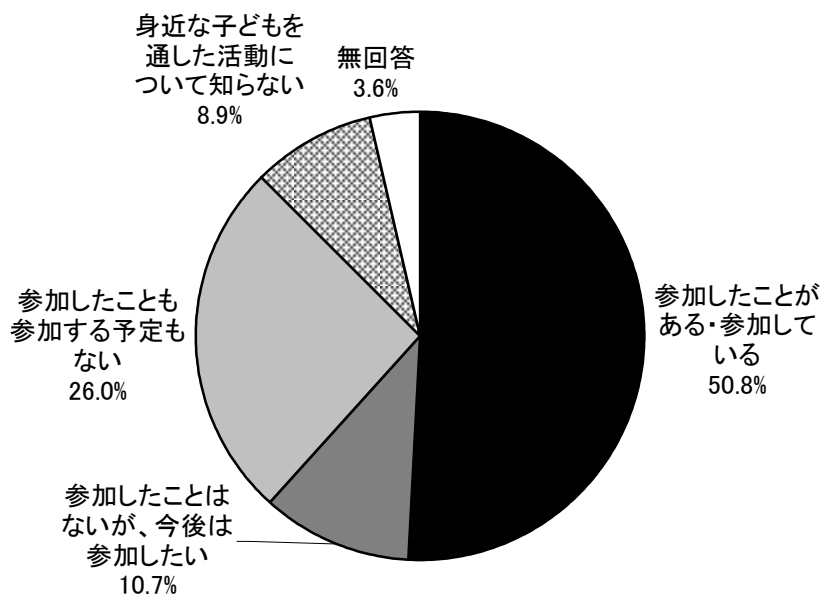
(MA) n=704



問 31 保護者のサッカー、ダンスのクラブチーム等、子どもに関する自主的な活動への参加状況（単数回答）

保護者のサッカー、ダンスのクラブチーム等、子どもに関する自主的な活動への参加状況については、「参加したことがある・参加している」が50.8%で過半数を超えている。

(SA) n=704



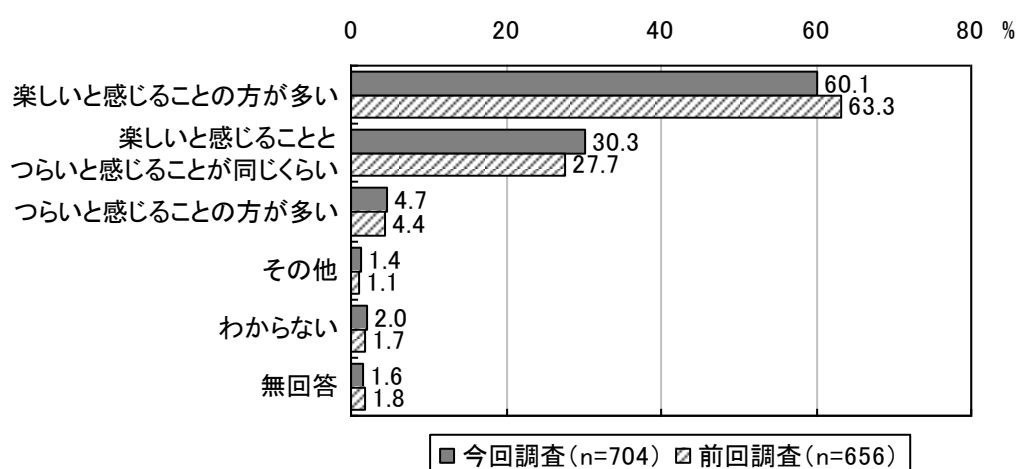
8. 子育て全般について

問 32 子育てを楽しんでいることが多いか、つらいと感じていることが多いか（単数回答）

子育てを楽しんでいると感じることが多いか、つらいと感じることが多いかについては、「楽しいと感じることの方が多い」が60.1%で最も多く、次いで「楽しいと感じることとつらいと感じることが同じくらい」が30.3%となっている。

学年別の状況を見ると、「楽しいと感じることの方が多い」が小学2年生と4～5年生で6割を超えている。また、共働きの状況別では、就労形態にかかわらず共働き世帯で「楽しいと感じることの方が多い」が6割を超え、特に両親ともフルタイムで共働き世帯では約7割となっている。

前回調査（1）と比較すると、おおむね同様の傾向であることがうかがえる。



■学年別・共働きの状況（一部抜粋）別の状況

上段:回答者数 下段:%	合計	楽しいと感じることの方が多い	楽しいと感じることとつらいと感じることが同じくらい	つらいと感じることの方が多い	その他	わからない	無回答
小学1年生	115 100.0	67 58.3	36 31.3	8 7.0	1 0.9	1 0.9	2 1.7
小学2年生	110 100.0	67 60.9	33 30.0	4 3.6	2 1.8	4 3.6	0 0.0
小学3年生	116 100.0	68 58.6	35 30.2	6 5.2	1 0.9	2 1.7	4 3.4
小学4年生	108 100.0	70 64.8	29 26.9	5 4.6	2 1.9	0 0.0	2 1.9
小学5年生	112 100.0	69 61.6	36 32.1	3 2.7	2 1.8	2 1.8	0 0.0
小学6年生	102 100.0	60 58.8	31 30.4	4 3.9	2 2.0	4 3.9	1 1.0
父母ともフルタイムで共働き	103 100.0	72 69.9	22 21.4	4 3.9	1 1.0	2 1.9	2 1.9
父母いずれかがパートで共働き	245 100.0	148 60.4	78 31.8	10 4.1	1 0.4	5 2.0	3 1.2
父母いずれかが在宅（休業中含む）	217 100.0	116 53.5	76 35.0	11 5.1	4 1.8	5 2.3	5 2.3

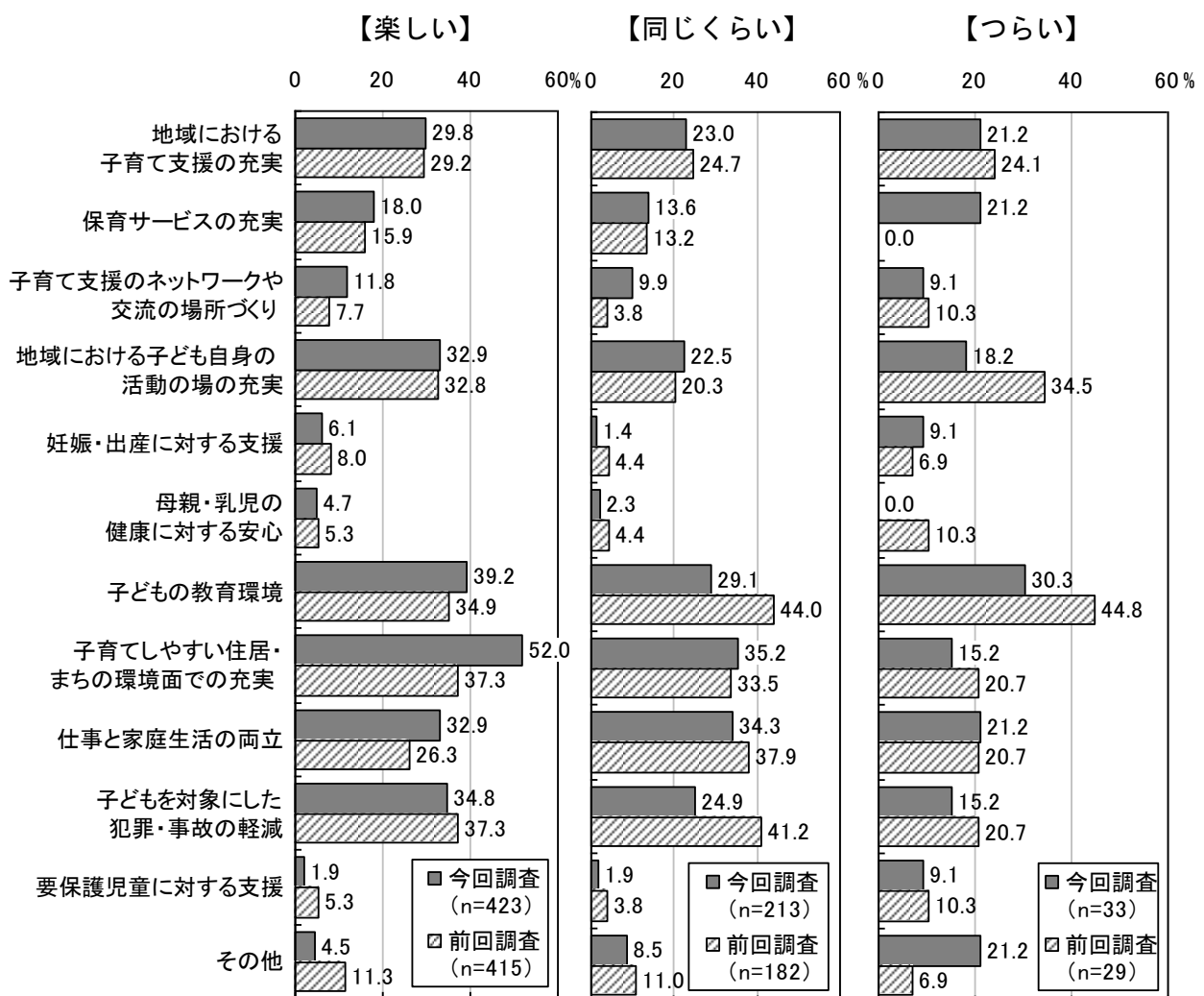
【問 32 で「1」～「3」に○をした方】

問 32① 子育てを楽しんでいることの方が多い方は、子育てをする中で、どのようなことが有効と感じるか、また、子育てを楽しんでいることとつらいと感じることが同じくらいの方およびつらいと感じることの方が多い方は、子育てのつらさを解消するために何が必要か（複数回答＝3つ）

子育てを楽しんでいることの方が多い方の、子育てをする中で、どのようなことが有効と感じるかについては、「子育てしやすい住居・まちの環境面での充実」が52.0%で最も多く、次いで「子どもの教育環境」が39.2%、「子どもを対象にした犯罪・事故の軽減」が34.8%となっている。

また、子育てを楽しんでいることとつらいと感じることが同じくらいの方は、「子育てしやすい住居・まちの環境面での充実」が35.2%で最も多く、次いで「仕事と家庭生活の両立」が34.3%となっている。

つらいと感じることの方が多い方では、「子どもの教育環境」が30.3%で最も多く、次いで「地域における子育て支援の充実」と「保育サービスの充実」、「仕事と家庭生活の両立」、「その他」がいずれも21.2%となっている。

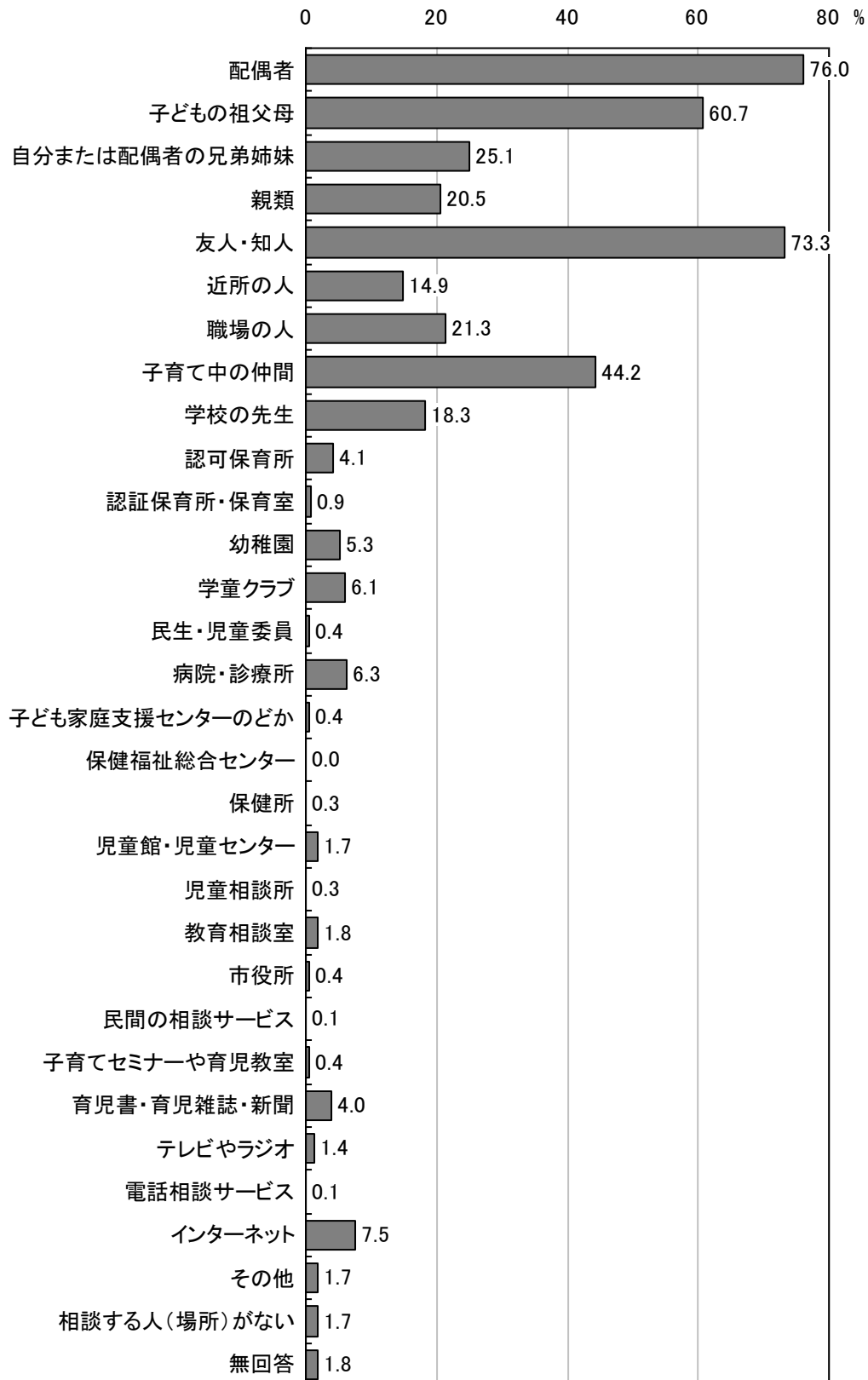


※前回調査は（1）

問 33 子育てについて気軽に相談できるところ（複数回答）

子育てについて気軽に相談できるところについては、「配偶者」が76.0%で最も多く、次いで「友人・知人」が73.3%、「子どもの祖父母」が60.7%となっている。

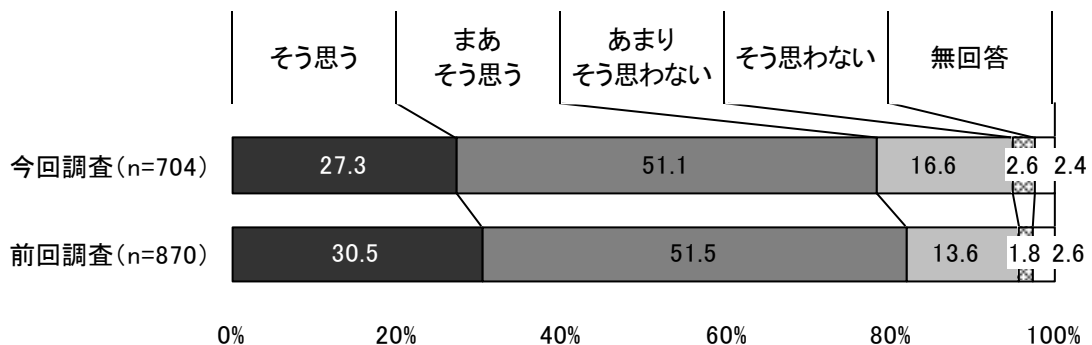
(MA) n=704



問 34 自分を好きか（単数回答）

自分を好きかについては、「まあそう思う」が51.1%で最も多く、次いで「そう思う」が27.3%となっている。

前回調査（2）と比較すると、「そう思う」が3.2ポイント減少している一方で、「あまりそう思わない」が3.0ポイント増加している。

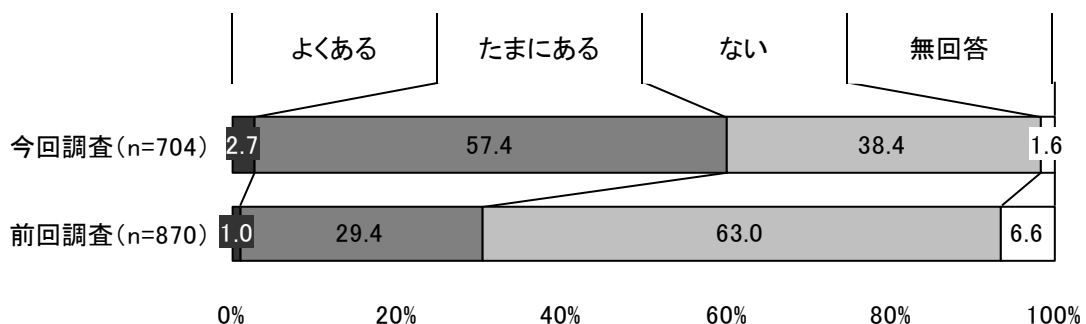


問 35 「お子さん」をたたくことがあるか（単数回答）

「お子さん」をたたくことがあるかについては、「たまにある」が57.4%、「ない」が38.4%となっている。

自分を好きかどうか別の「お子さん」をたたくことの有無をみると、自分に対して否定的な感情を持っている人ほど、「よくある」と「たまにある」を合わせた『ある』の割合が高くなっている。

前回調査（2）と比較すると、「たまにある」が28.0ポイント増加している。



■自分を好きかどうか別の「お子さん」をたたくことの有無

上段:回答者数 下段:%	合計	よくある	たまにある	ない	無回答
そう思う	192	4	98	90	0
	100.0	2.1	51.0	46.9	0.0
まあそう思う	360	4	212	142	2
	100.0	1.1	58.9	39.4	0.6
あまりそう思わない	117	8	77	32	0
	100.0	6.8	65.8	27.4	0.0
そう思わない	18	2	14	2	0
	100.0	11.1	77.8	11.1	0.0

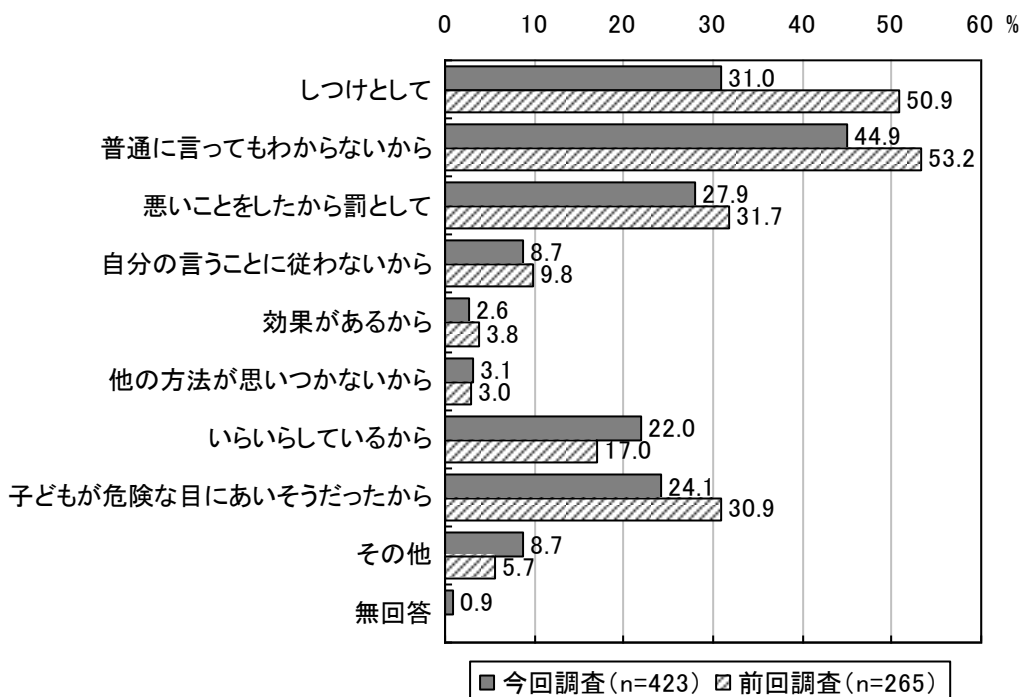
【問 35 で「1」または「2」に○をした方】

問 35① 「お子さん」をたたく理由（複数回答）

「お子さん」をたたく理由については、「普通に言ってもわからないから」が44.9%で最も多く、次いで「しつけとして」が31.0%、「悪い事をしたから罰として」が27.9%となっている。

自分を好きかどうか別の「お子さん」をたたく理由をみると、自分のことを好きではないと思う人では「普通に言ってもわからないから」や「いらいらしているから」が特に多くなっている。

前回調査（2）と比較すると、「いらいらしているから」がやや増加している一方で、「しつけとして」や「普通に言ってもわからないから」が大きく減少している。



■自分を好きかどうか別の「お子さん」をたたく理由

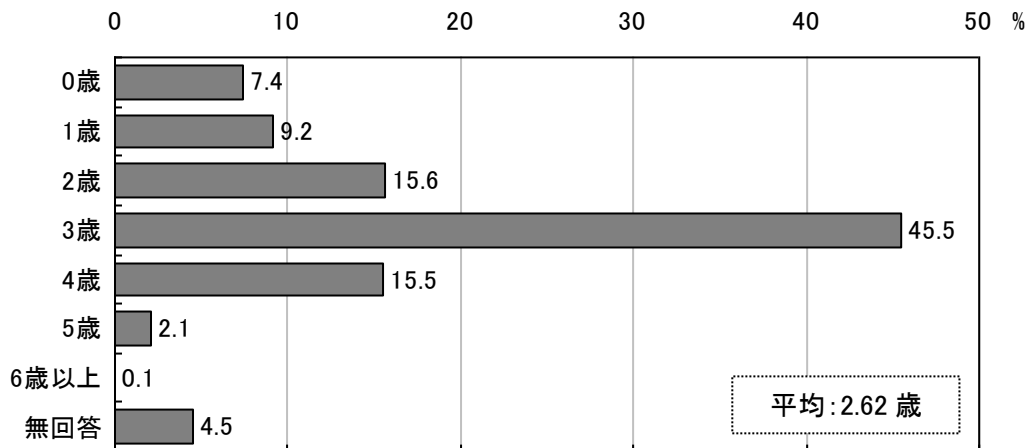
上段:回答者数 下段:%	合計	しつけとして	普通に言ってもわからない	悪いことをした罰	自分の言うことに従わない	効果がある	他の方法が思いつかない	いらいらしている	子どもが危険な目にあいそうだった	その他	無回答
そう思う	102	30	37	35	12	5	2	18	19	12	0
	100.0	29.4	36.3	34.3	11.8	4.9	2.0	17.6	18.6	11.8	0.0
まあそう思う	216	67	100	54	10	3	4	42	61	11	3
	100.0	31.0	46.3	25.0	4.6	1.4	1.9	19.4	28.2	5.1	1.4
あまりそう思わない	85	27	40	25	12	3	5	22	19	11	0
	100.0	31.8	47.1	29.4	14.1	3.5	5.9	25.9	22.4	12.9	0.0
そう思わない	16	6	11	2	2	0	1	8	2	2	1
	100.0	37.5	68.8	12.5	12.5	0.0	6.3	50.0	12.5	12.5	6.3

問 36 子どもの育ちのために必要な乳幼児期の集団での保育・教育にふさわしい年齢・週あたりの日数・1日あたりの時間（数量回答）

子どもの育ちのために必要な乳幼児期の集団での保育・教育にふさわしい年齢・週あたりの日数・1日あたりの時間については、年齢は「3歳」が最も多く平均は2.62歳、週あたりの日数は「5日」が最も多く平均は3.86日、1日あたりの時間は「5時間」が最も多く平均は4.37時間となっている。

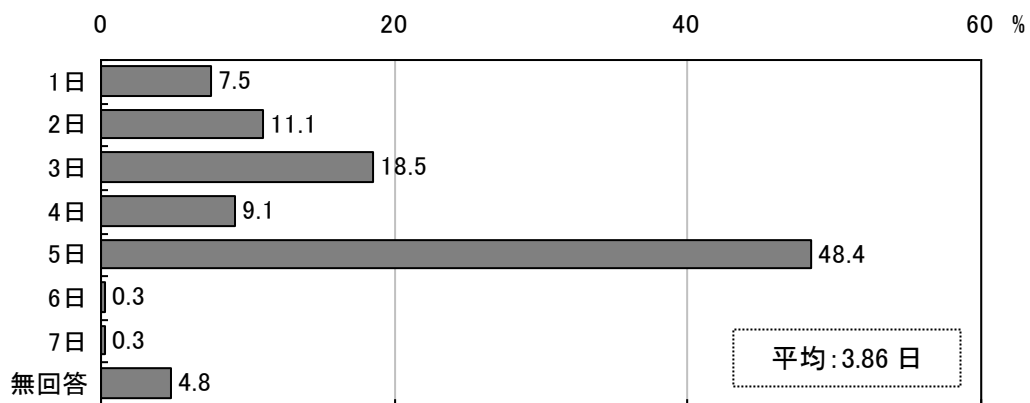
【年齢】

(数量) n=704



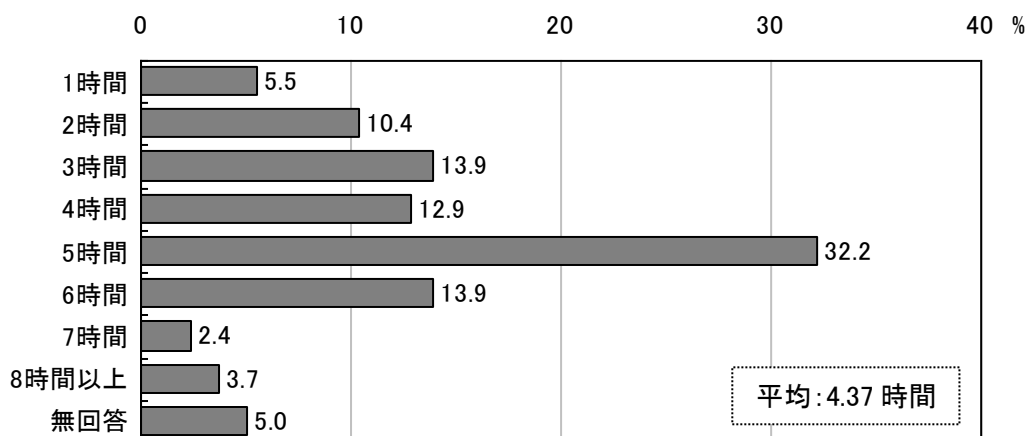
【週あたりの日数】

(数量) n=704



【1日あたりの時間】

(数量) n=704

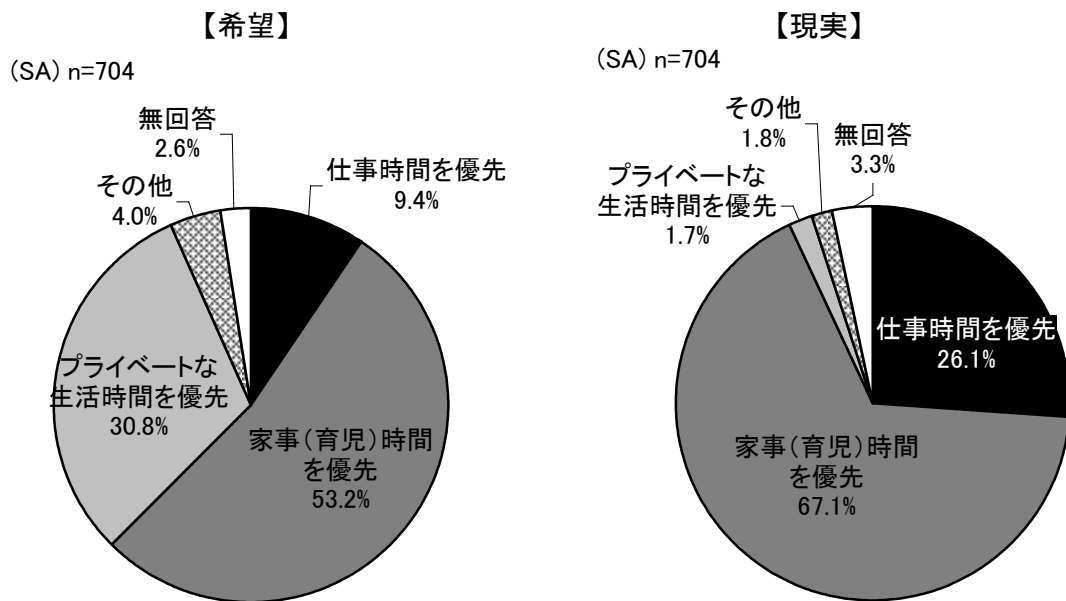


問 37 あなたの生活の中の優先度（「希望」と「現実」で、それぞれ単数回答）

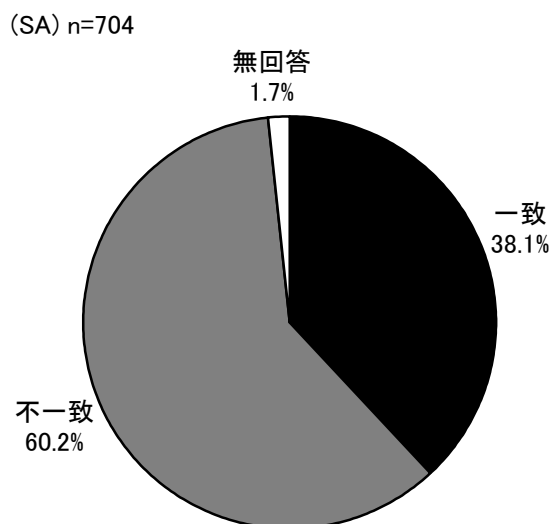
あなたの生活の中の優先度については、希望としては、「家事（育児）時間を優先」が53.2%で最も多く、次いで「プライベートな生活時間を優先」が30.8%となっている。しかし、現実では、「家事（育児）時間を優先」が67.1%で最も多く、次いで「仕事時間を優先」が26.1%となっており、「プライベートな生活時間を優先」は1.7%と少なくなっている。

また、希望と現実が一致している人は約4割となっている。

「お子さん」の学年別の一致の状況を見ると、小学4年生および6年生で「一致」が4割を超えており、特に4年生では4割半ばと半数弱の人が「一致」していると感じている。



【希望と現実が一致している】



■ 「お子さん」の学年別の一致の状況

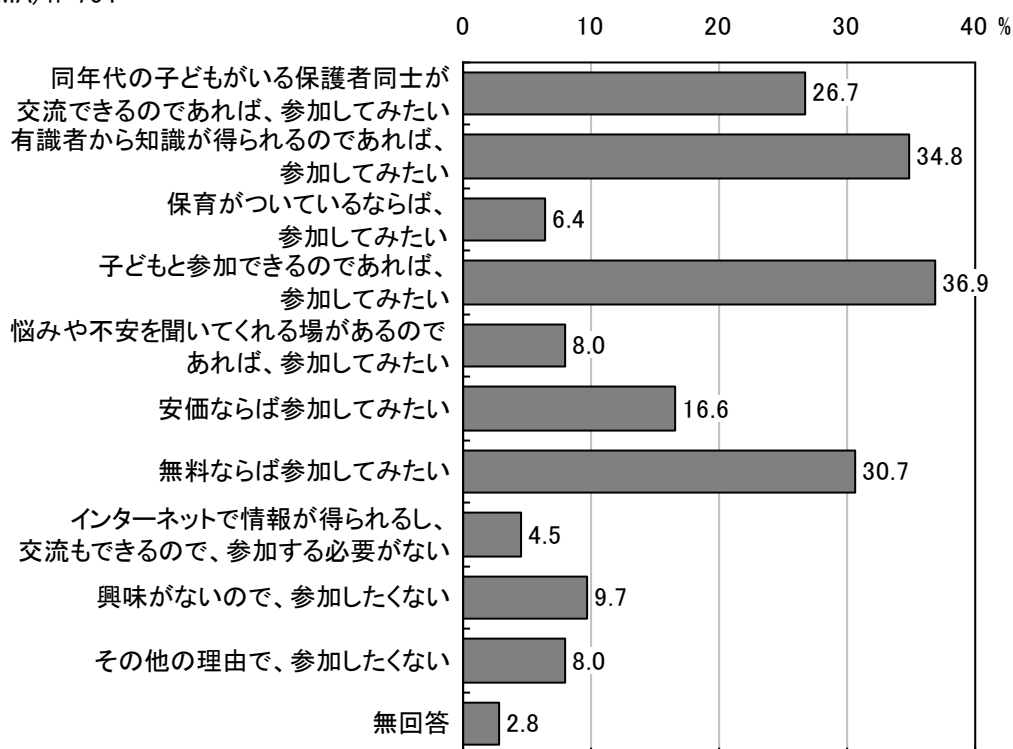
上段:回答者数 下段:%	合計	一致	不一致	無回答
小学1年生	115	41	72	2
	100.0	35.7	62.6	1.7
小学2年生	110	42	68	0
	100.0	38.2	61.8	0.0
小学3年生	116	42	72	2
	100.0	36.2	62.1	1.7
小学4年生	108	49	57	2
	100.0	45.4	52.8	1.9
小学5年生	112	37	73	2
	100.0	33.0	65.2	1.8
小学6年生	102	41	60	1
	100.0	40.2	58.8	1.0

問 38 市や地域のサークルなどが主催するイベントや講習への参加意向（複数回答＝3つ）

市や地域のサークルなどが主催するイベントや講習への参加意向については、「子どもと参加できるのであれば、参加してみたい」が36.9%で最も多く、次いで「有識者からの知識が得られるのであれば、参加してみたい」が34.8%、「無料ならば参加してみたい」が30.7%となっている。

「お子さん」の参加意向をみると、小学校低学年では「子どもと参加できるのであれば、参加してみたい」が多く、高学年では参加意向が低い傾向がうかがえる。

(MA) n=704



■ 「お子さん」の学年別の参加意向（条件）

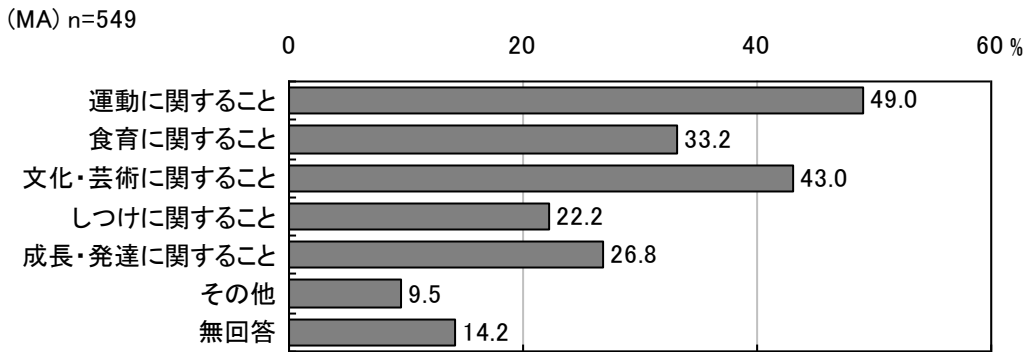
上段: 回答者数 下段:%	合計	同年代の子どもがいる保護者同士が交流できる	有識者から知識が得られる	保育がついている	子どもと参加できる	悩みや不安を聞いてくれる場がある	安価である	無料である	参加する必要がない	興味がないので、参加したくない	その他の理由で、参加したくない	無回答
小学1年生	115	35	36	11	54	10	26	38	10	6	3	3
	100.0	30.4	31.3	9.6	47.0	8.7	22.6	33.0	8.7	5.2	2.6	2.6
小学2年生	110	29	40	13	47	4	11	28	5	9	8	2
	100.0	26.4	36.4	11.8	42.7	3.6	10.0	25.5	4.5	8.2	7.3	1.8
小学3年生	116	33	40	8	51	13	18	39	1	7	10	6
	100.0	28.4	34.5	6.9	44.0	11.2	15.5	33.6	0.9	6.0	8.6	5.2
小学4年生	108	26	39	4	41	5	25	34	5	9	13	3
	100.0	24.1	36.1	3.7	38.0	4.6	23.1	31.5	4.6	8.3	12.0	2.8
小学5年生	112	31	41	3	30	10	14	36	6	18	7	2
	100.0	27.7	36.6	2.7	26.8	8.9	12.5	32.1	5.4	16.1	6.3	1.8
小学6年生	102	23	37	4	23	11	19	27	4	11	10	2
	100.0	22.5	36.3	3.9	22.5	10.8	18.6	26.5	3.9	10.8	9.8	2.0

【問 38 で「1」～「7」のいずれかに○をした方】

問 38① 具体的に参加したい活動（複数回答）

具体的に参加したい活動については、「運動に関すること」が49.0%で最も多く、次いで「文化・芸術に関すること」が43.0%、「食育に関すること」が33.2%となっている。

「お子さん」の学年別の具体的に参加したい活動をみると、小学校の低学年では「運動に関すること」が半数を超えている。また、小学5～6年生では「成長・発達に関すること」が約3割で、他の学年よりやや多い。さらに、参加意向（条件）別では、運動や文化・芸術に関することについては、安価であることの希望が他の項目に比べて高くなっている。



■ 「お子さん」の学年別・参加意向（条件）別の具体的に参加したい活動

上段:回答者数 下段:%	合計	運動に関すること	食育に関すること	文化・芸術に関すること	しつけに関すること	成長・発達に関すること	その他	無回答
小学1年生	95 100.0	50 52.6	38 40.0	39 41.1	19 20.0	22 23.2	9 9.5	12 12.6
小学2年生	86 100.0	47 54.7	28 32.6	39 45.3	24 27.9	22 25.6	11 12.8	10 11.6
小学3年生	94 100.0	53 56.4	28 29.8	46 48.9	26 27.7	24 25.5	10 10.6	10 10.6
小学4年生	85 100.0	35 41.2	27 31.8	34 40.0	14 16.5	21 24.7	7 8.2	15 17.6
小学5年生	84 100.0	34 40.5	26 31.0	30 35.7	17 20.2	26 31.0	5 6.0	16 19.0
小学6年生	77 100.0	36 46.8	25 32.5	34 44.2	16 20.8	22 28.6	7 9.1	11 14.3
同年代の子どもがいる保護者同士が交流できる	188 100.0	98 52.1	67 35.6	69 36.7	56 29.8	62 33.0	14 7.4	25 13.3
有識者から知識が得られる	245 100.0	109 44.5	90 36.7	118 48.2	68 27.8	80 32.7	23 9.4	34 13.9
保育がついている	45 100.0	24 53.3	18 40.0	20 44.4	16 35.6	15 33.3	6 13.3	3 6.7
子どもと参加できる	260 100.0	149 57.3	103 39.6	128 49.2	44 16.9	58 22.3	25 9.6	33 12.7
悩みや不安を聞いてくれる場がある	56 100.0	21 37.5	10 17.9	14 25.0	26 46.4	28 50.0	5 8.9	11 19.6
安価である	117 100.0	67 57.3	50 42.7	68 58.1	21 17.9	35 29.9	10 8.5	12 10.3
無料である	216 100.0	112 51.9	66 30.6	96 44.4	48 22.2	68 31.5	28 13.0	29 13.4